

---

---

## Ⅱ. 就学前児童調査

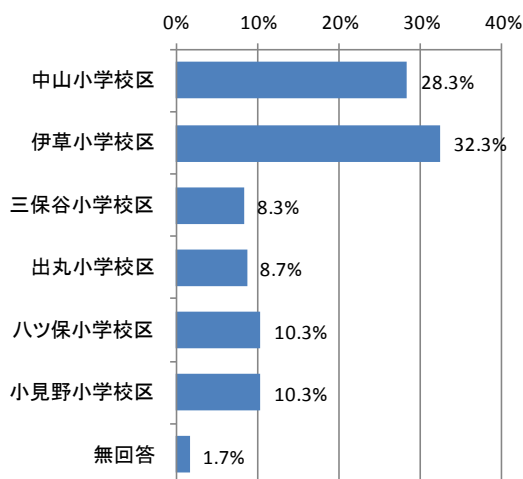
---

---

## 1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

居住地区は、「伊草小学校区」の割合が32.3%と最も高く、次いで「中山小学校区」が28.3%、「八ツ保小学校区」、「小見野小学校区」の割合がそれぞれ10.3%となっています。

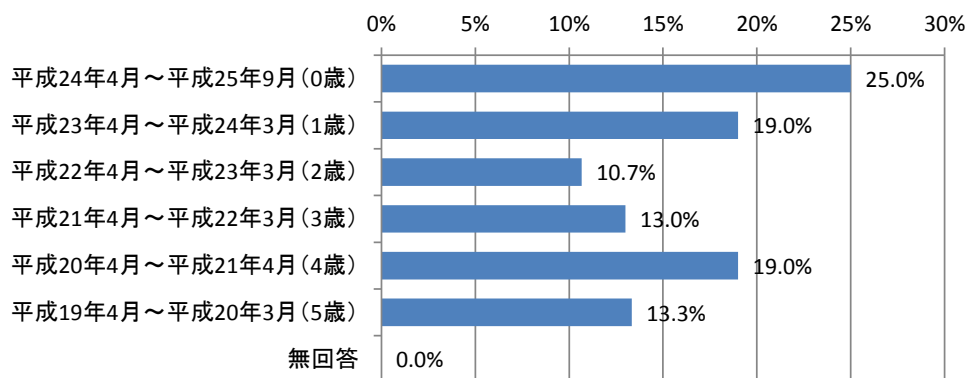


項目	度数	構成比
中山小学校区	85	28.3%
伊草小学校区	97	32.3%
三保谷小学校区	25	8.3%
出丸小学校区	26	8.7%
八ツ保小学校区	31	10.3%
小見野小学校区	31	10.3%
無回答	5	1.7%
回答者数	300	100.0%

## 2. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

子どもの年齢は、「0歳」の割合が25.0%と最も高く、次いで「1歳」、「4歳」の割合がそれぞれ19.0%となっています。（※平成25年4月1日基準）



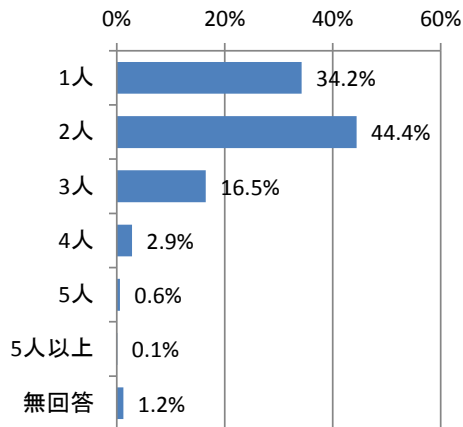
生年月日(年齢)	度数	構成比
平成24年4月～平成25年9月(0歳)	75	25.0%
平成23年4月～平成24年3月(1歳)	57	19.0%
平成22年4月～平成23年3月(2歳)	32	10.7%
平成21年4月～平成22年3月(3歳)	39	13.0%
平成20年4月～平成21年4月(4歳)	57	19.0%
平成19年4月～平成20年3月(5歳)	40	13.3%
無回答	0	0.0%
回答者数	300	100.0%

**問3 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。きょうだい数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。**

1世帯あたりの子どもの人数は、「2人」の割合が44.4%と最も高く、次いで「1人」が34.2%となっています。

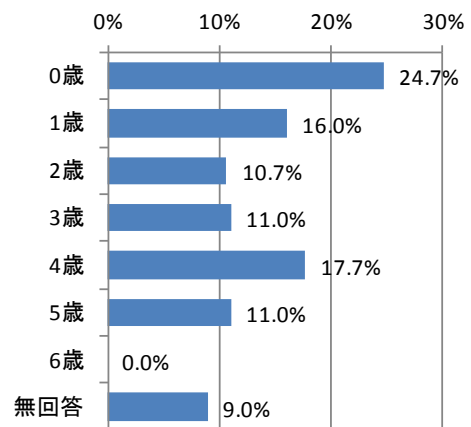
また、2人以上のきょうだいがある世帯の末子の年齢は、「0歳」の割合が24.7%と最も高くなっています。

■きょうだい数



項目	度数	構成比
1人	276	34.2%
2人	358	44.4%
3人	133	16.5%
4人	23	2.9%
5人	5	0.6%
5人以上	1	0.1%
無回答	10	1.2%
回答者数	806	100.0%

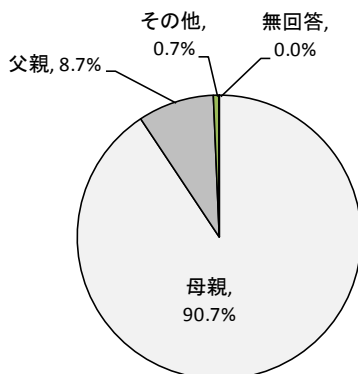
■末子の年齢



項目	度数	構成比
0歳	74	24.7%
1歳	48	16.0%
2歳	32	10.7%
3歳	33	11.0%
4歳	53	17.7%
5歳	33	11.0%
6歳	0	0.0%
無回答	27	9.0%
回答者数	300	100.0%
非該当	0	-

**問4 この調査票にご回答いただくかたはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。**

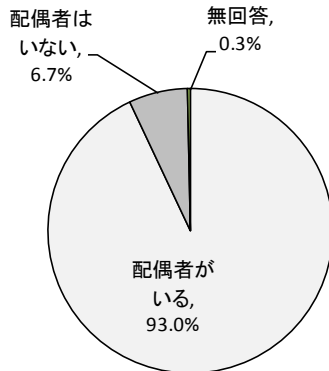
調査票の回答者は、「母親」が90.7%に対し、「父親」が8.7%と、「母親」の割合が大きく上回っています。



項目	度数	構成比
母親	272	90.7%
父親	26	8.7%
その他	2	0.7%
無回答	0	0.0%
回答者数	300	100.0%

問5 この調査票に回答いただいているかたの配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。（問4で「3. その他」に回答したかたは ⇒問6へ）

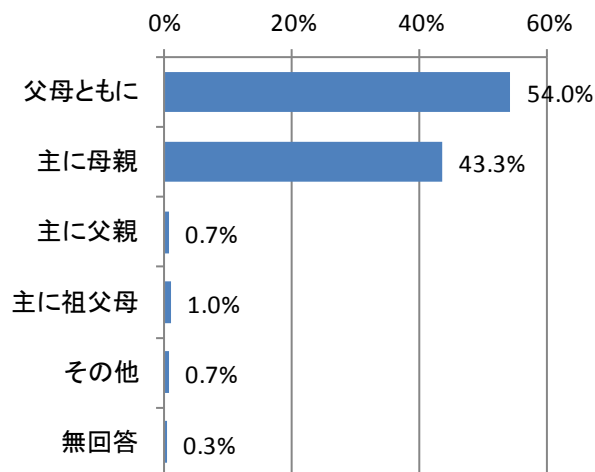
調査票の回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が93.0%に対し、「配偶者はいない」が6.7%となっています。



項目	度数	構成比
配偶者がいる	279	93.0%
配偶者はいない	20	6.7%
無回答	1	0.3%
回答者数	300	100.0%

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

子どもの子育て（教育を含む）を主に行っているのは、「父母ともに」の割合が54.0%と最も高く、次いで「主に母親」が43.3%と続いています。

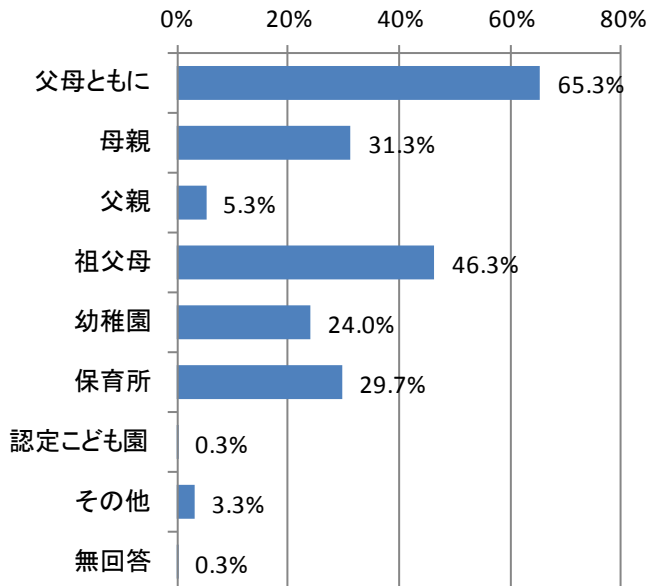


項目	度数	構成比
父母ともに	162	54.0%
主に母親	130	43.3%
主に父親	2	0.7%
主に祖父母	3	1.0%
その他	2	0.7%
無回答	1	0.3%
回答者数	300	100.0%

### 3. 子育て環境について

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっているかたはどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

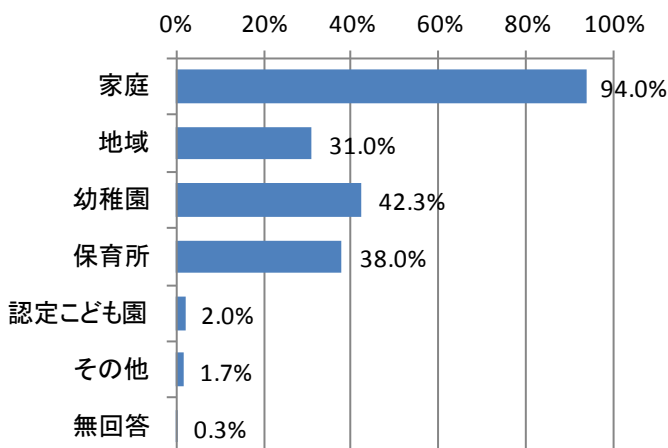
子どもの子育て（教育を含む）に日常的に関わっているかたは、「父母ともに」の割合が 65.3%と最も高く、次いで「祖父母」が 46.3%、「母親」が 31.3%と続いています。



項目	度数	構成比
父母ともに	196	65.3%
母親	94	31.3%
父親	16	5.3%
祖父母	139	46.3%
幼稚園	72	24.0%
保育所	89	29.7%
認定こども園	1	0.3%
その他	10	3.3%
無回答	1	0.3%
回答者数	300	-

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

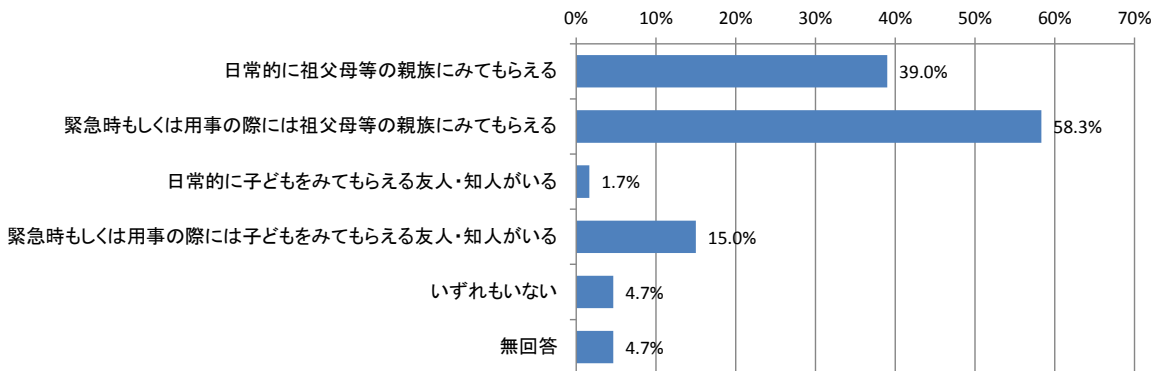
子どもの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境は、「家庭」の割合が 94.0%と最も高く、次いで「幼稚園」が 42.3%と続いています。



項目	度数	構成比
家庭	282	94.0%
地域	93	31.0%
幼稚園	127	42.3%
保育所	114	38.0%
認定こども園	6	2.0%
その他	5	1.7%
無回答	1	0.3%
回答者数	300	-

**問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、「1.」と「4.」のように複数回答の場合は、問9-1と問9-2にそれぞれお答えください。**

日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が58.3%と最も高く、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が39.0%と続いています。

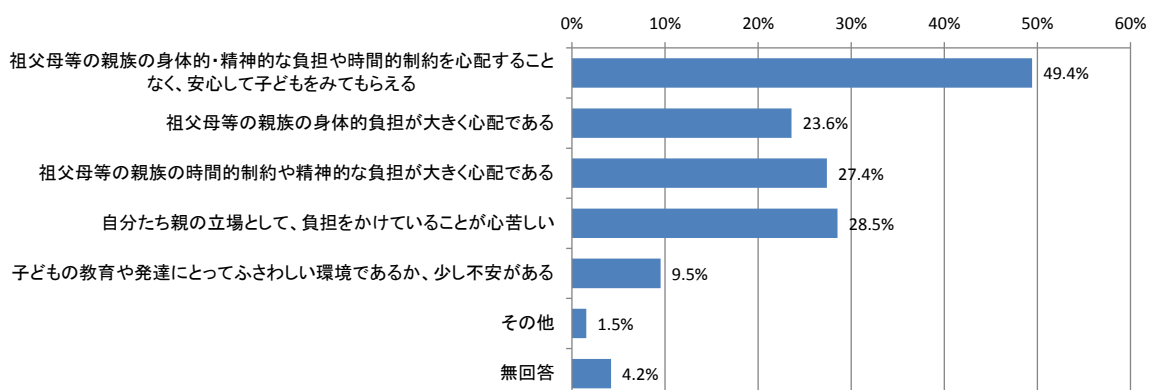


項目	度数	構成比
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	117	39.0%
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	175	58.3%
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	5	1.7%
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	45	15.0%
いずれもない	14	4.7%
無回答	14	4.7%
回答者数	300	-

**問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況は、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が49.4%と高くなっています。

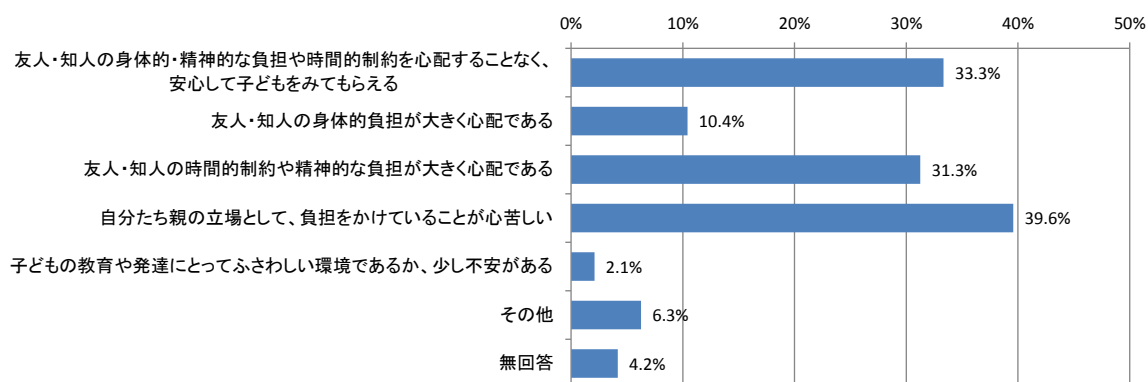
また、心配や不安を感じる項目では、「子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある(9.5%)」以外は、それぞれ2割台となっています。



項目	度数	構成比
祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	130	49.4%
祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	62	23.6%
祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	72	27.4%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	75	28.5%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	25	9.5%
その他	4	1.5%
無回答	11	4.2%
回答者数	263	-
非該当	37	-

**問9-2 友人・知人にみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

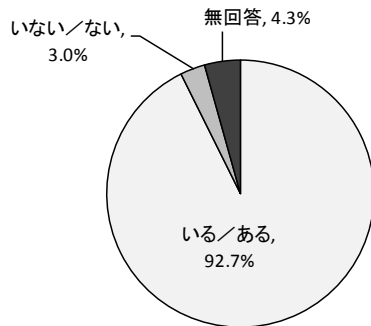
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況は、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が39.6%と高くなっています。



項目	度数	構成比
友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	16	33.3%
友人・知人の身体的負担が大きく心配である	5	10.4%
友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	15	31.3%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	19	39.6%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	1	2.1%
その他	3	6.3%
無回答	2	4.2%
回答者数	48	-
非該当	252	-

**問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をするうえで、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。**

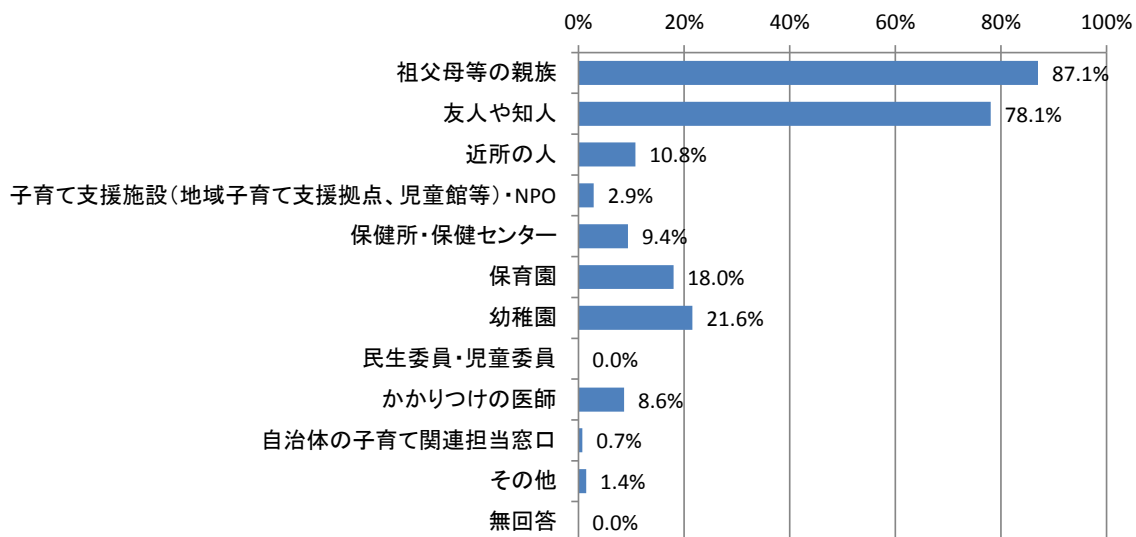
子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人及び場所の有無は、「いる／ある」が 92.7% に対し、「いない／ない」が 3.0%と、「いる／ある」の割合が大きく上回っています。



項目	度数	構成比
いる／ある	278	92.7%
いない／ない	9	3.0%
無回答	13	4.3%
回答者数	300	100.0%

**問 10-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、「祖父母等の親族」の割合が 87.1%と最も高く、次いで「友人や知人」78.1%となっています。





項目	度数	構成比
祖父母等の親族	242	87.1%
友人や知人	217	78.1%
近所の人	30	10.8%
子育て支援施設(地域子育て支援拠点、児童館等)・NPO	8	2.9%
保健所・保健センター	26	9.4%
保育園	50	18.0%
幼稚園	60	21.6%
民生委員・児童委員	0	0.0%
かかりつけの医師	24	8.6%
自治体の子育て関連担当窓口	2	0.7%
その他	4	1.4%
無回答	0	0.0%
回答者数	278	-
非該当	22	-

問 11 子育て(教育を含む)をするうえで、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

※本報告書では割愛します。

## 4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

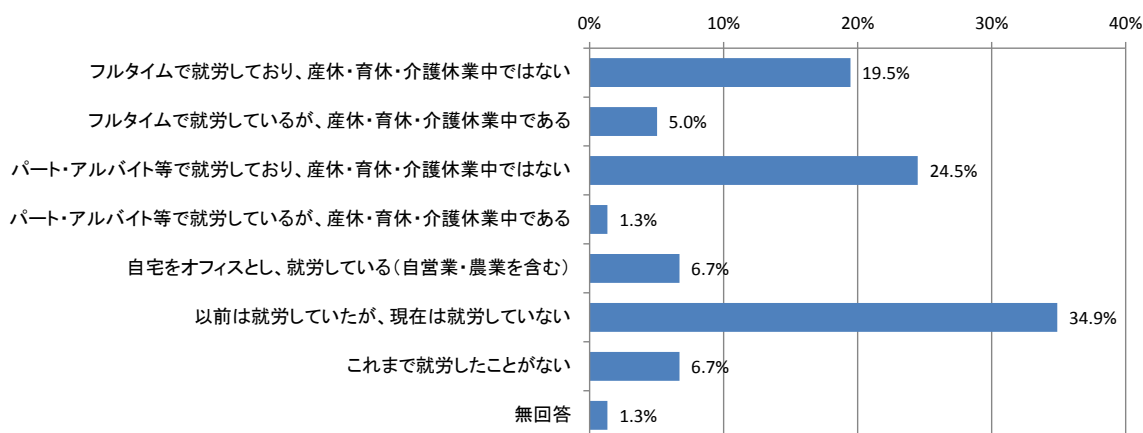
問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家事従事者含む）をうかがいます。

（1）母親【父子家庭の場合は記入は不要です。⇒（2）へ】当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の就労状況は、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 24.5%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 19.5%となっています。

産休・育休・介護休業中の割合は、フルタイムの 5.0%とパートタイムの 1.3%を合わせて 6.3%となっています。また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合は 34.9%となっています。

「自宅をオフィスとし、就労している（自営業・農業を含む）」の割合が 6.7%となっています。

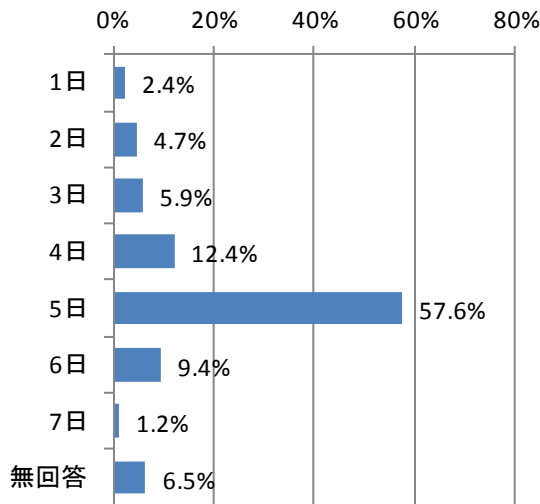


項目	度数	構成比
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	58	19.5%
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	15	5.0%
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	73	24.5%
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	1.3%
自宅をオフィスとし、就労している（自営業・農業を含む）	20	6.7%
以前は就労していたが、現在は就労していない	104	34.9%
これまで就労したことがない	20	6.7%
無回答	4	1.3%
回答者数	298	100.0%
非該当	2	-

(1) -1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育児・介護休業中のかたは、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

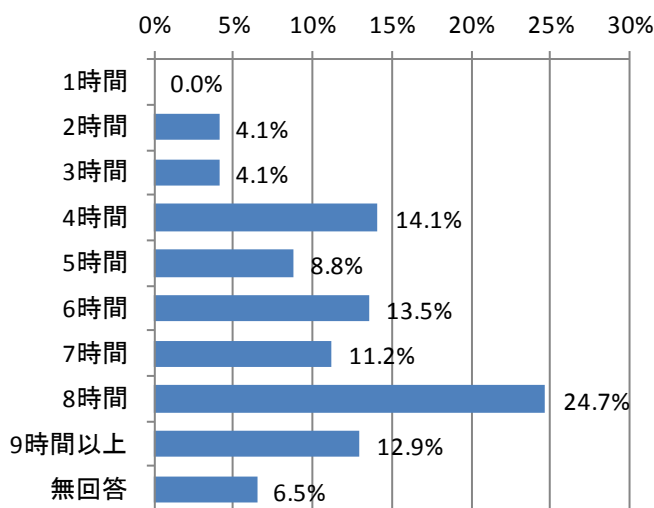
現在就労している「母親」の1週あたり就労日数は、「5日」の割合が57.6%、1日あたり就労時間(残業を含む)は「8時間」の割合が24.7%とそれぞれ最も高くなっています。

### ■ 1週あたり就労日数



項目	度数	構成比
1日	4	2.4%
2日	8	4.7%
3日	10	5.9%
4日	21	12.4%
5日	98	57.6%
6日	16	9.4%
7日	2	1.2%
無回答	11	6.5%
回答者数	170	100.0%
非該当	130	-

### ■ 1日あたり就労時間(残業を含む)



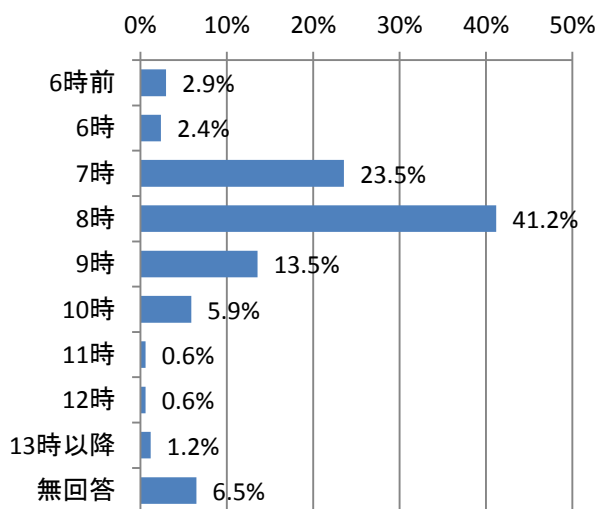
項目	度数	構成比
1時間	0	0.0%
2時間	7	4.1%
3時間	7	4.1%
4時間	24	14.1%
5時間	15	8.8%
6時間	23	13.5%
7時間	19	11.2%
8時間	42	24.7%
9時間以上	22	12.9%
無回答	11	6.5%
回答者数	170	100.0%
非該当	130	-

(1) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中のかたは、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

現在就労している「母親」の家を出る時刻は、「8時」の割合が41.2%、帰宅時刻は、「18時」の割合が26.5%とそれぞれ最も高くなっています。

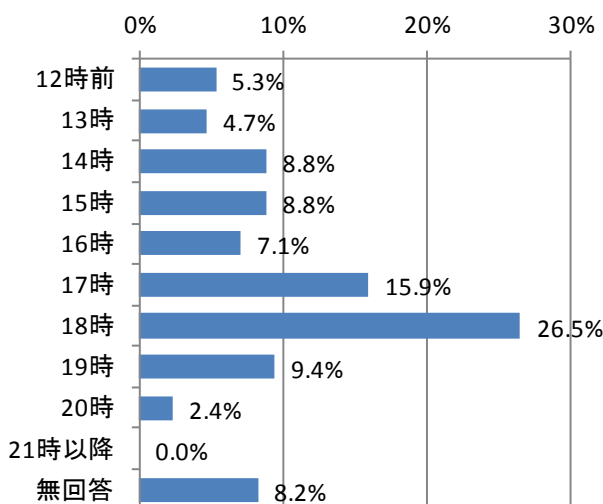
また、家を出てから帰宅するまでの時間は、「11時間以上」の割合が27.1%と最も高くなっています。

### ■家を出る時刻



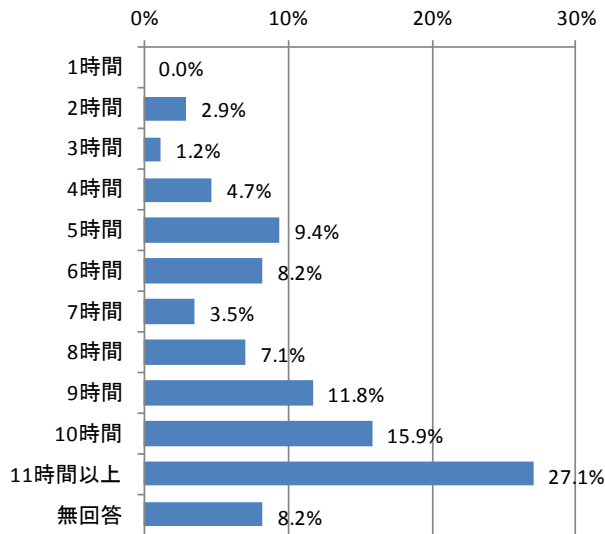
項目	度数	構成比
6時前	5	2.9%
6時	4	2.4%
7時	40	23.5%
8時	70	41.2%
9時	23	13.5%
10時	10	5.9%
11時	1	0.6%
12時	1	0.6%
13時以降	2	1.2%
無回答	11	6.5%
回答者数	170	100.0%
非該当	130	-

### ■帰宅時刻



項目	度数	構成比
12時前	9	5.3%
13時	8	4.7%
14時	15	8.8%
15時	15	8.8%
16時	12	7.1%
17時	27	15.9%
18時	45	26.5%
19時	16	9.4%
20時	4	2.4%
21時以降	0	0.0%
無回答	14	8.2%
回答者数	170	100.0%
非該当	130	-

## ■家を出てから帰宅するまでの時間

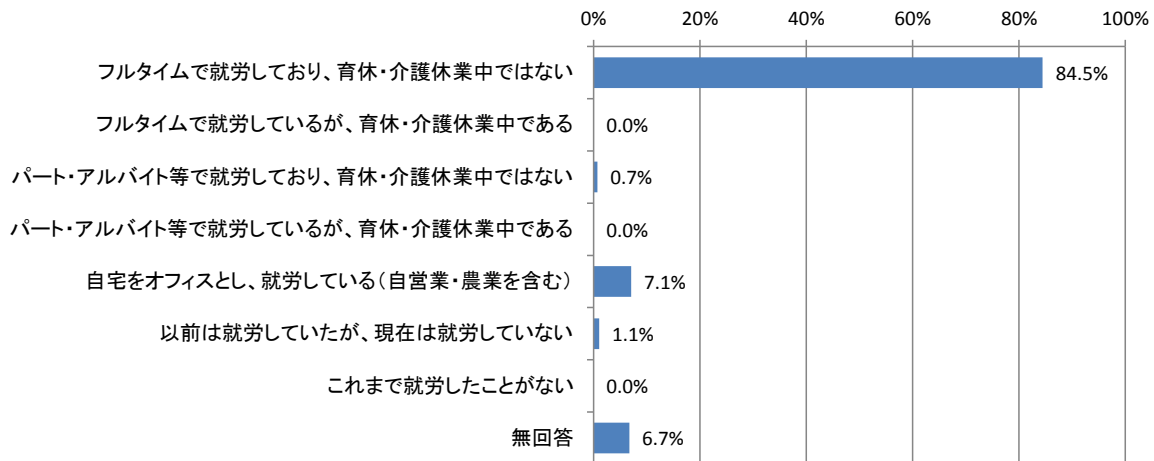


項目	度数	構成比
1時間	0	0.0%
2時間	5	2.9%
3時間	2	1.2%
4時間	8	4.7%
5時間	16	9.4%
6時間	14	8.2%
7時間	6	3.5%
8時間	12	7.1%
9時間	20	11.8%
10時間	27	15.9%
11時間以上	46	27.1%
無回答	14	8.2%
回答者数	170	100.0%
非該当	130	-

### (2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です。⇒問 13 へ】当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「父親」の就労状況は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が84.5%と最も高くなっています。

また、「自宅をオフィスとし、就労している（自営業・農業を含む）」の割合が7.1%となっています。

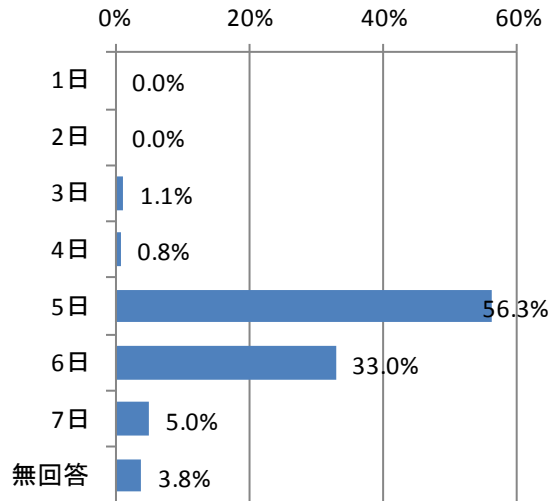


項目	度数	構成比
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない	239	84.5%
フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	0	0.0%
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない	2	0.7%
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である	0	0.0%
自宅をオフィスとし、就労している(自営業・農業を含む)	20	7.1%
以前は就労していたが、現在は就労していない	3	1.1%
これまで就労したことがない	0	0.0%
無回答	19	6.7%
回答者数	283	100.0%
非該当	17	-

(2) -1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中のかたは、休業に入る前の状況についてお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

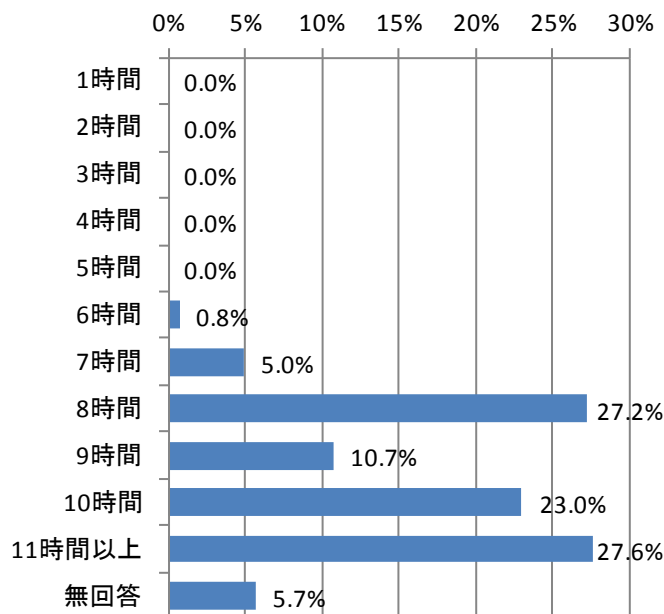
現在就労している「父親」の1週あたり就労日数は、「5日」の割合が56.3%、1日あたり就労時間（残業を含む）は「8時間（27.2%）」「11時間以上（27.6%）」の割合がそれぞれ高くなっています。

### ■ 1週あたり就労日数



項目	度数	構成比
1日	0	0.0%
2日	0	0.0%
3日	3	1.1%
4日	2	0.8%
5日	147	56.3%
6日	86	33.0%
7日	13	5.0%
無回答	10	3.8%
回答者数	261	100.0%
非該当	39	-

### ■ 1日あたり就労時間（残業を含む）



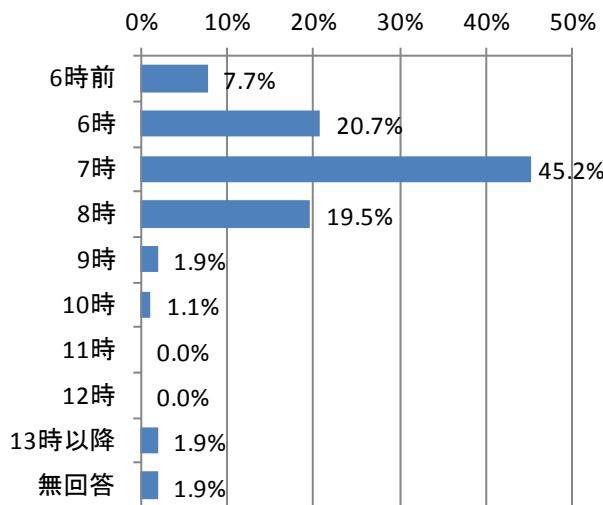
項目	度数	構成比
1時間	0	0.0%
2時間	0	0.0%
3時間	0	0.0%
4時間	0	0.0%
5時間	0	0.0%
6時間	2	0.8%
7時間	13	5.0%
8時間	71	27.2%
9時間	28	10.7%
10時間	60	23.0%
11時間以上	72	27.6%
無回答	15	5.7%
回答者数	261	100.0%
非該当	39	-

(2) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中のかたは、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

現在就労している「父親」の家を出る時刻は、「7時」の割合が45.2%、帰宅時刻は、「20時」の割合が24.1%とそれぞれ最も高くなっています。

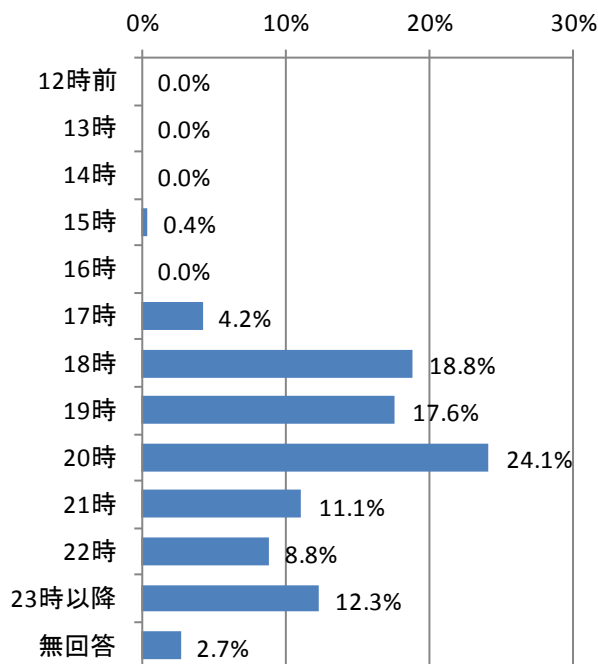
また、家を出てから帰宅するまでの時間は、「13時間」の割合が20.7%と最も高くなっています。

### ■家を出る時刻



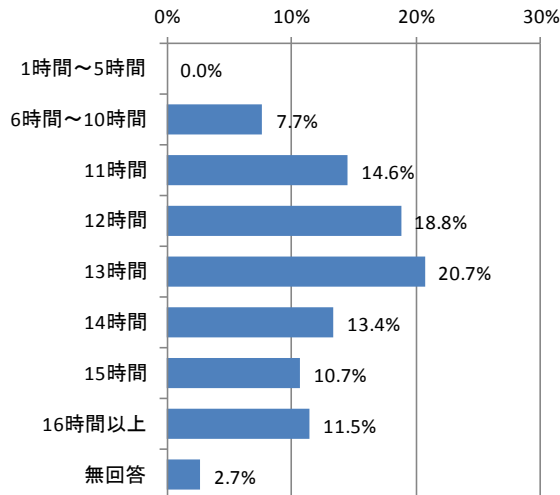
項目	度数	構成比
6時前	20	7.7%
6時	54	20.7%
7時	118	45.2%
8時	51	19.5%
9時	5	1.9%
10時	3	1.1%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
13時以降	5	1.9%
無回答	5	1.9%
回答者数	261	100.0%
非該当	39	-

### ■帰宅時刻



項目	度数	構成比
12時前	0	0.0%
13時	0	0.0%
14時	0	0.0%
15時	1	0.4%
16時	0	0.0%
17時	11	4.2%
18時	49	18.8%
19時	46	17.6%
20時	63	24.1%
21時	29	11.1%
22時	23	8.8%
23時以降	32	12.3%
無回答	7	2.7%
回答者数	261	100.0%
非該当	39	-

## ■家を出てから帰宅するまでの時間



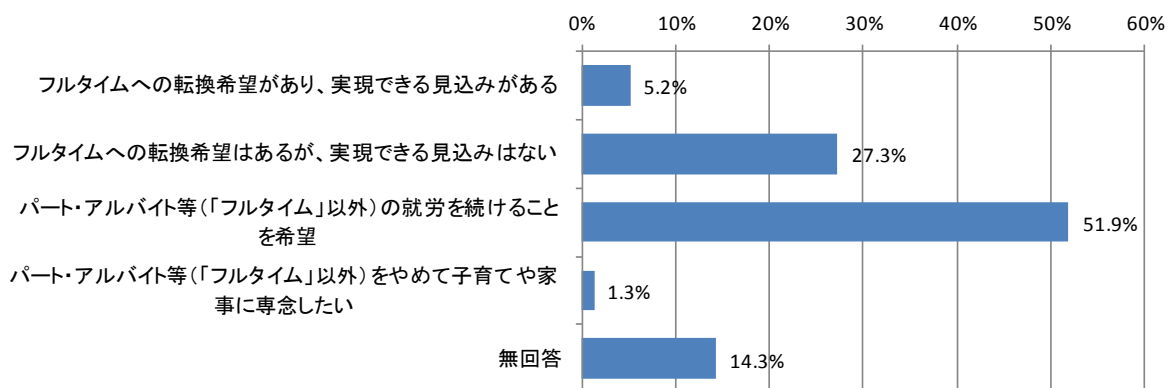
項目	度数	構成比
1時間～5時間	0	0.0%
6時間～10時間	20	7.7%
11時間	38	14.6%
12時間	49	18.8%
13時間	54	20.7%
14時間	35	13.4%
15時間	28	10.7%
16時間以上	30	11.5%
無回答	7	2.7%
回答者数	261	100.0%
非該当	39	-

問13 問12の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけたかたにうかがいます。【該当しないかたは ⇒問15へ】

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

### (1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

パート・アルバイト等で就労している「母親」のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」の割合が51.9%と最も高く、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合は5.2%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合は27.3%となっています。

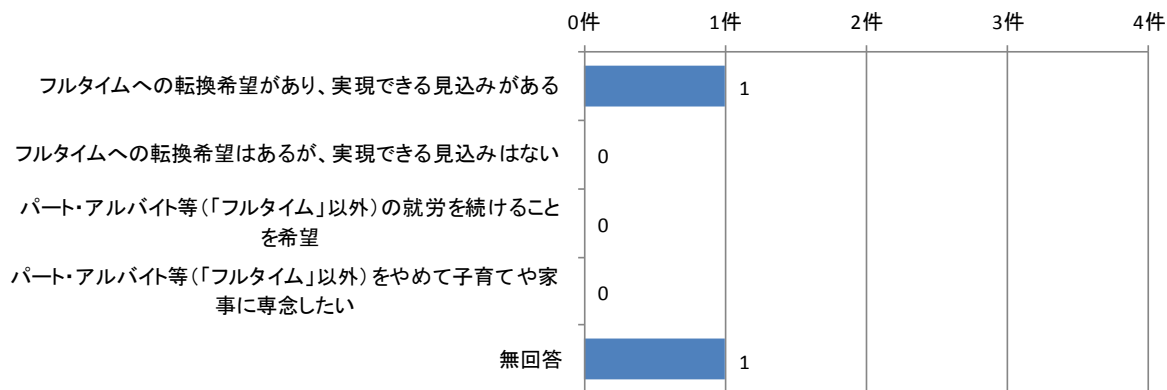


項目	度数	構成比
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	4	5.2%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	21	27.3%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	40	51.9%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	1	1.3%
無回答	11	14.3%
回答者数	77	100.0%
非該当	223	-



**(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】**

パート・アルバイト等で就労している「父親」のフルタイムへの転換希望は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある」が1件となっています。



項目	度数	構成比
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	1	50.0%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	0	0.0%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	0	0.0%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0%
無回答	1	50.0%
回答者数	2	100.0%
非該当	298	-

問 14 問 12 の (1) または (2) で「6. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「7. これまで就労したことがない」に○をつけたかたにうかがいます。【該当しないかたは ⇒問 15 へ】

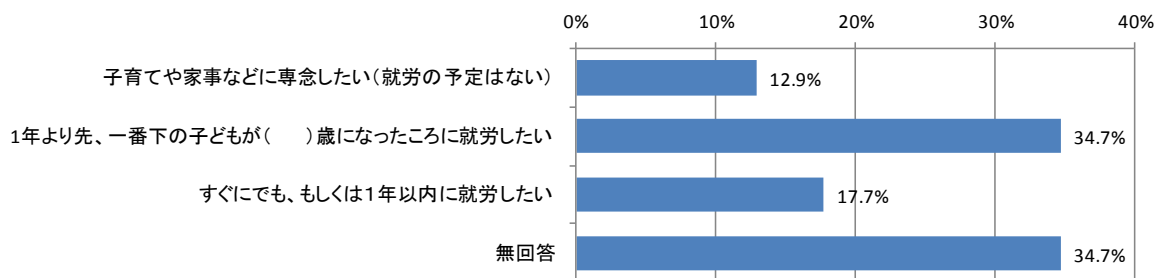
就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は一枠に一字）。

(1) 母親

「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」と回答した「母親」の就労希望は、「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったころに就労したい」の割合が34.7%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が17.7%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が12.9%となっています。

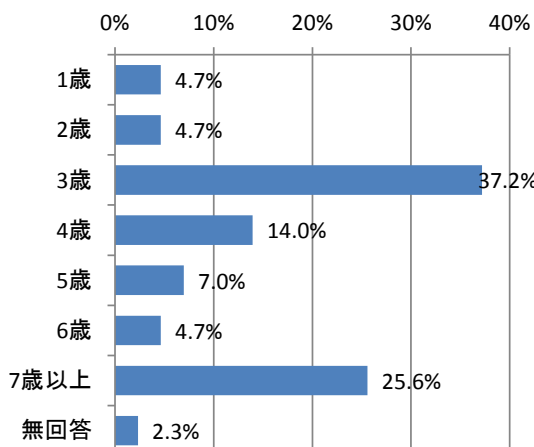
また、就労を希望する時期（一番下の子どもの年齢）は、「3歳」の割合が37.2%と最も高くなっています。

さらに、現在就労していない「母親」の今後希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等（フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）以外）」の割合が63.6%と高くなっています。希望する就労形態がパートタイム・アルバイト等の場合の、1週あたりの勤務日数及び1日あたりの勤務時間は、「3日（42.9%）」、「3～5時間（78.6%）」の割合がいずれも高くなっています。



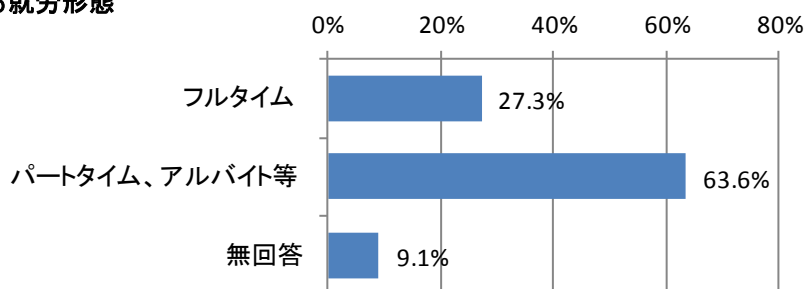
項目	度数	構成比
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	16	12.9%
1年より先、一番下の子どもが( )歳になったころに就労したい	43	34.7%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	22	17.7%
無回答	43	34.7%
回答者数	124	100.0%
非該当	176	-

■就労を希望する時期（子どもの年齢）



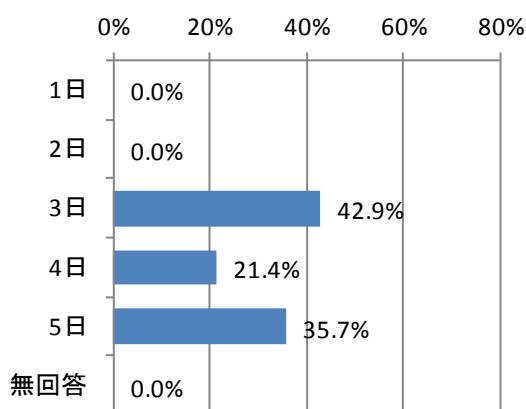
項目	度数	構成比
1歳	2	4.7%
2歳	2	4.7%
3歳	16	37.2%
4歳	6	14.0%
5歳	3	7.0%
6歳	2	4.7%
7歳以上	11	25.6%
無回答	1	2.3%
回答者数	43	100.0%
非該当	257	-

■希望する就労形態



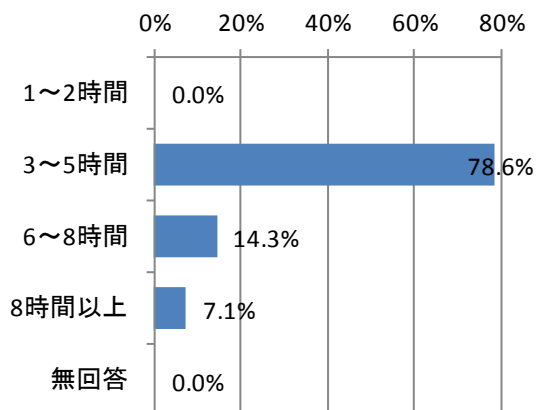
項目	度数	構成比
フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	6	27.3%
パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)	14	63.6%
無回答	2	9.1%
回答者数	22	100.0%
非該当	278	-

■希望する形態がパートタイム・アルバイト等の場合の希望する勤務日数・時間  
(1週あたり勤務日数)



項目	度数	構成比
1日	0	0.0%
2日	0	0.0%
3日	6	42.9%
4日	3	21.4%
5日	5	35.7%
無回答	0	0.0%
回答者数	14	100.0%
非該当	286	-

(1日あたり勤務時間)

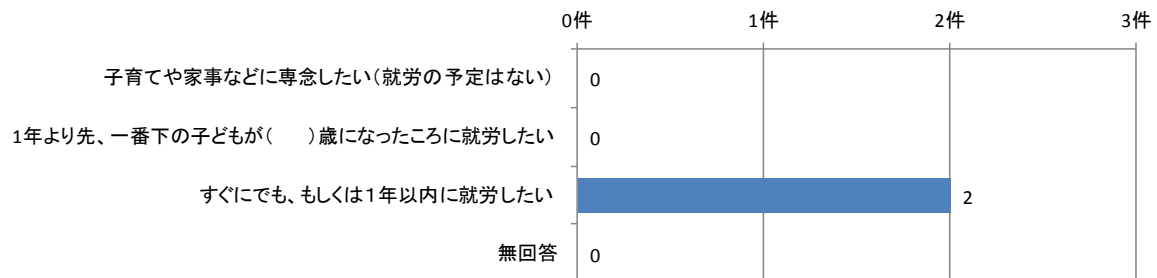


項目	度数	構成比
1～2時間	0	0.0%
3～5時間	11	78.6%
6～8時間	2	14.3%
8時間以上	1	7.1%
無回答	0	0.0%
回答者数	14	100.0%
非該当	286	-

## (2) 父親

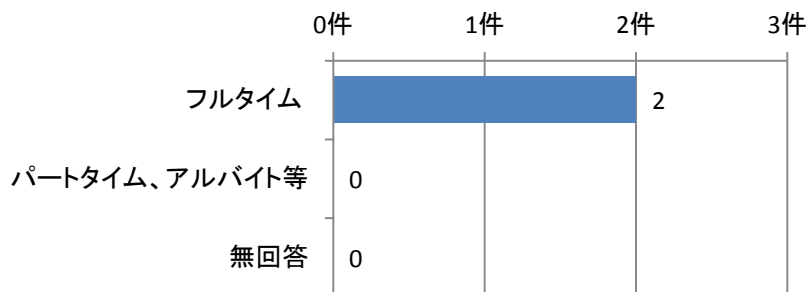
「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」と回答した「父親」の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が2件となっています。

現在就労していない「父親」の今後希望する就労形態は、「フルタイム」が2件となっています。



項目	度数	構成比
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	0	0.0%
1年より先、一番下の子どもが( )歳になったころに就労したい	0	0.0%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	2	100.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	2	100.0%
非該当	298	-

## ■希望する就労形態



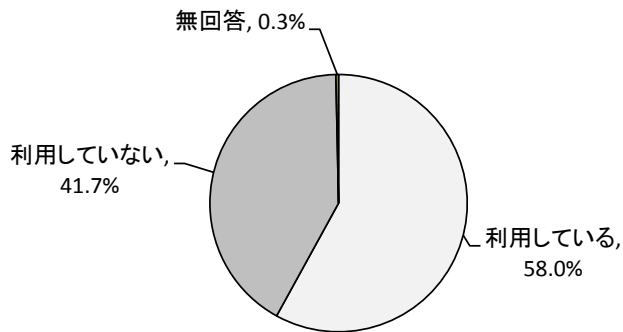
項目	度数	構成比
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	2	100.0%
パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	2	100.0%
非該当	298	-

## 5. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

**問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。**

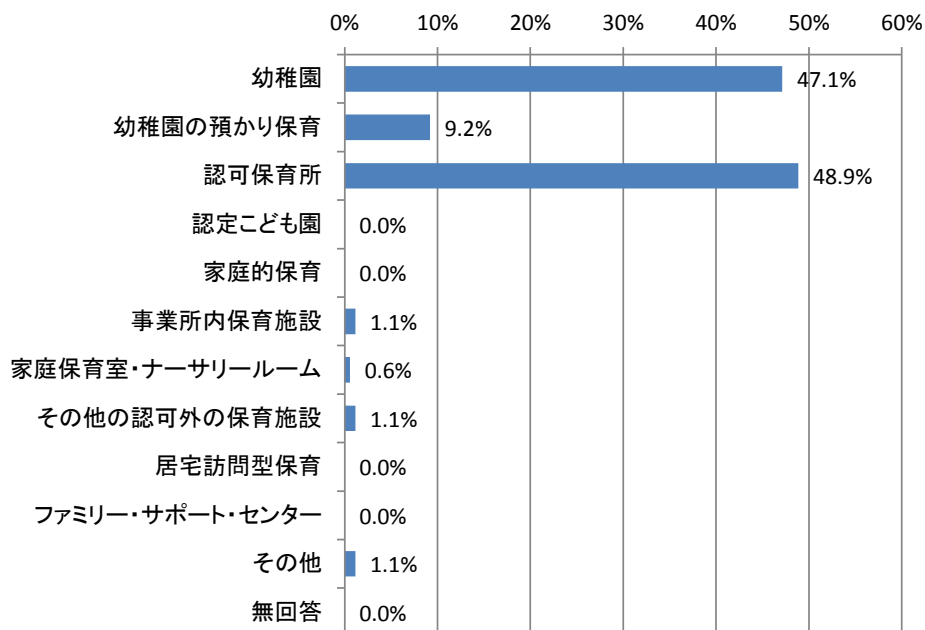
定期的な教育・保育の事業の利用状況は、「利用している」の割合が 58.0%に対し、「利用していない」が 41.7%と、「利用している」割合が上回っています。



項目	度数	構成比
利用している	174	58.0%
利用していない	125	41.7%
無回答	1	0.3%
回答者数	300	100.0%

**問 15-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

平日の教育・保育の事業の利用種別は、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」の割合が 48.9%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 47.1%となっています。



項目	度数	構成比
幼稚園(通常の就園時間の利用)	82	47.1%
幼稚園の預かり保育(通常の就園に加え、就園時間を延長して預かる事業[定期的な利用の場合])	16	9.2%
認可保育所(都道府県等の認可を受けたもの)	85	48.9%
認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	0	0.0%
家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業[保育ママ])	0	0.0%
事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	2	1.1%
家庭保育室・ナースリールーム(市町村の指定・認定を受けた認可外保育施設)	1	0.6%
その他の認可外の保育施設	2	1.1%
居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	0	0.0%
ファミリー・サポート・センター(保育園への送迎や保育施設終了後に一時的に子どもを預かる事業)	0	0.0%
その他	2	1.1%
無回答	0	0.0%
回答者数	174	-
非該当	126	-

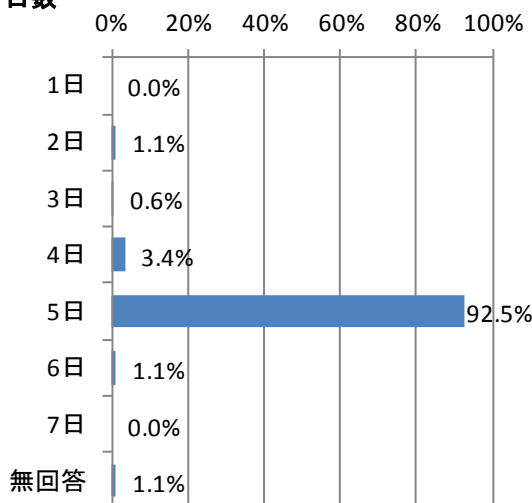
問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください(一枠内に数字は一字)。時刻は、必ず(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。なお、通園時間は含みません。

(1) 現在

平日の教育・保育の事業の日数などの利用状況は、1週あたりの日数については、「5日」の割合が92.5%、1日あたりの時間については、「7~10時間」の割合が50.6%と、それぞれ最も高くなっています。

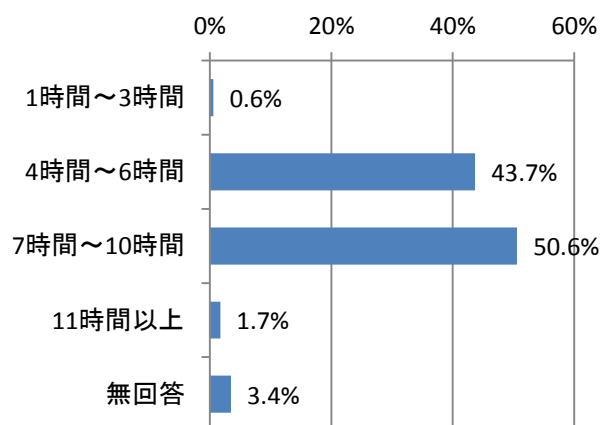
また、利用時間帯は、登園時刻については、「9時(46.0%)」「8時(40.2%)」、帰園時刻については、「14時(32.2%)」の割合が高くなっています。

■ 1週あたり日数



項目	度数	構成比
1日	0	0.0%
2日	2	1.1%
3日	1	0.6%
4日	6	3.4%
5日	161	92.5%
6日	2	1.1%
7日	0	0.0%
無回答	2	1.1%
回答者数	174	100.0%
非該当	126	-

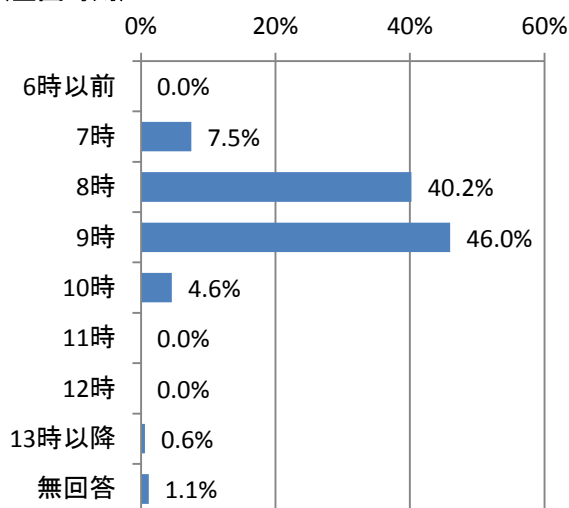
## ■1日あたり時間



項目	度数	構成比
1時間～3時間	1	0.6%
4時間～6時間	76	43.7%
7時間～10時間	88	50.6%
11時間以上	3	1.7%
無回答	6	3.4%
回答者数	174	100.0%
非該当	126	-

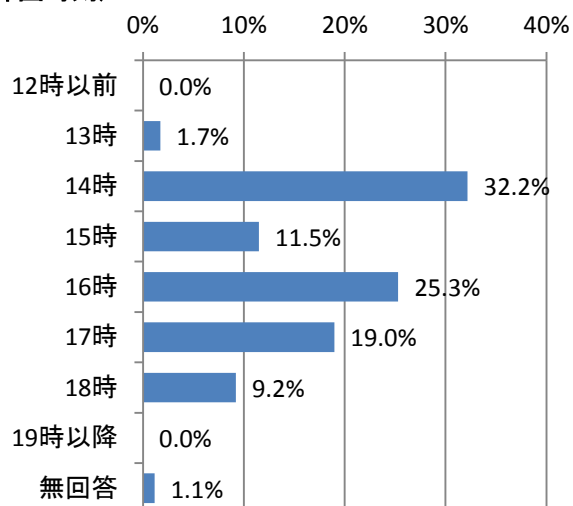
## ■利用時間帯

### (登園時刻)



項目	度数	構成比
6時以前	0	0.0%
7時	13	7.5%
8時	70	40.2%
9時	80	46.0%
10時	8	4.6%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
13時以降	1	0.6%
無回答	2	1.1%
回答者数	174	100.0%
非該当	126	-

### (帰園時刻)



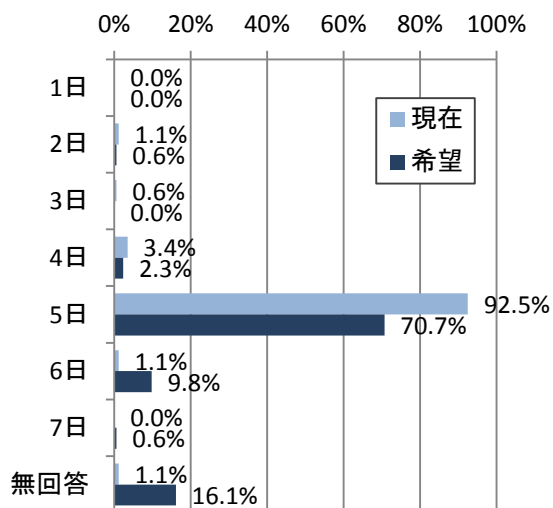
項目	度数	構成比
12時以前	0	0.0%
13時	3	1.7%
14時	56	32.2%
15時	20	11.5%
16時	44	25.3%
17時	33	19.0%
18時	16	9.2%
19時以降	0	0.0%
無回答	2	1.1%
回答者数	174	100.0%
非該当	126	-

## (2) 希望 希望がない場合は、(1) 現在と同じ時間をお書きください

平日の教育・保育の事業の日数などの利用希望は、1週あたりの日数については、「5日」の割合が70.7%、1日あたりの時間については、「7時間～10時間」の割合が51.1%と、それぞれ最も高くなっています。

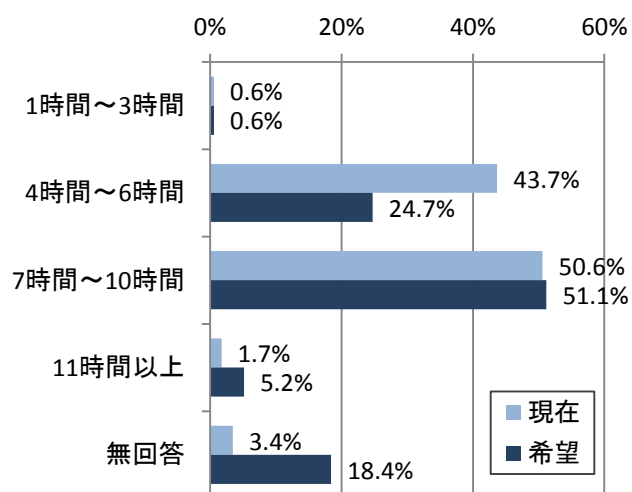
また、利用希望時間帯は、登園時刻については、「8時(41.4%)」「9時(33.3%)」がの割合が高く、帰園時刻については、「17時(19.5%)」の割合が比較的高くなっています。

### ■ 1週あたり日数



項目	度数	構成比
1日	0	0.0%
2日	1	0.6%
3日	0	0.0%
4日	4	2.3%
5日	123	70.7%
6日	17	9.8%
7日	1	0.6%
無回答	28	16.1%
回答者数	174	100.0%
非該当	126	-

### ■ 1日あたり時間

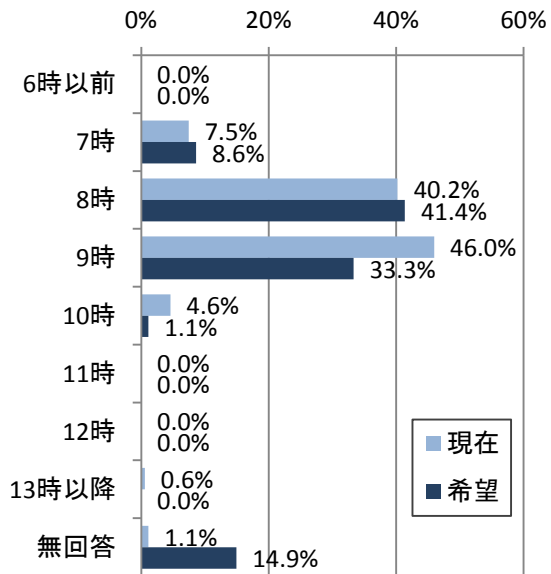


項目	度数	構成比
1時間～3時間	1	0.6%
4時間～6時間	43	24.7%
7時間～10時間	89	51.1%
11時間以上	9	5.2%
無回答	32	18.4%
回答者数	174	100.0%
非該当	126	-



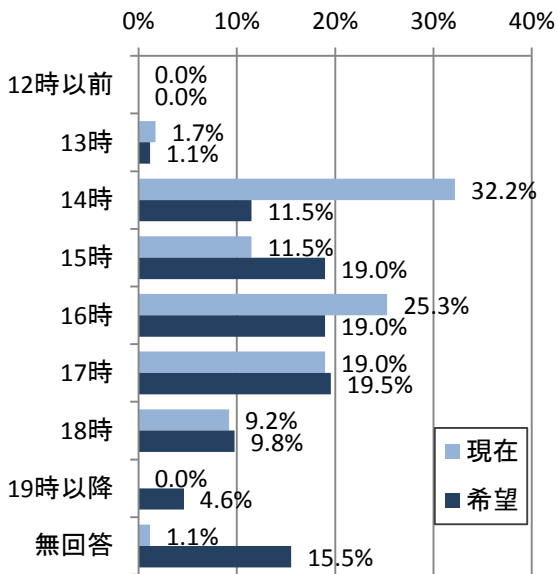
■ 利用時間帯

(登園時刻)



項目	度数	構成比
6時以前	0	0.0%
7時	15	8.6%
8時	72	41.4%
9時	58	33.3%
10時	2	1.1%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
13時以降	0	0.0%
無回答	26	14.9%
回答者数	174	100.0%
非該当	126	-

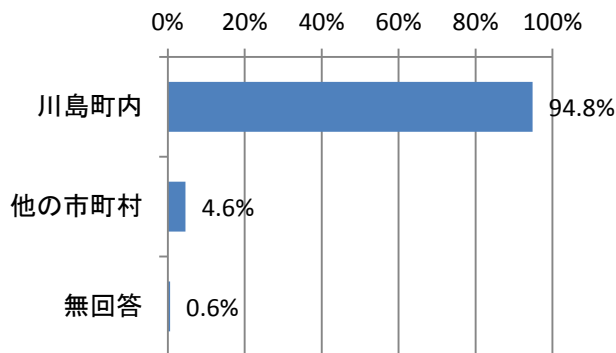
(帰園時刻)



項目	度数	構成比
12時以前	0	0.0%
13時	2	1.1%
14時	20	11.5%
15時	33	19.0%
16時	33	19.0%
17時	34	19.5%
18時	17	9.8%
19時以降	8	4.6%
無回答	27	15.5%
回答者数	174	100.0%
非該当	126	-

**問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所について、「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。「2. 他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。**

現在、利用している教育・保育事業の実施場所については、「川島町内」の割合が94.8%、「他の市町村」が4.6%となっています。

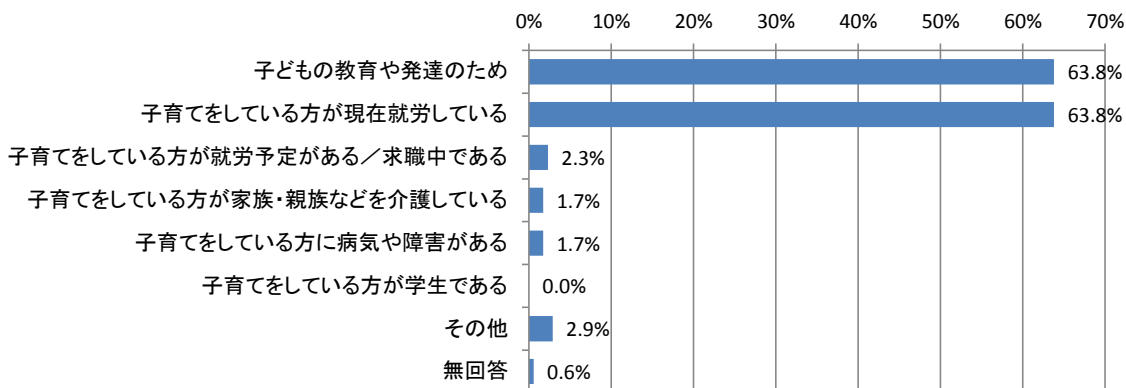


項目	度数	構成比
川島町内	165	94.8%
他の市町村	8	4.6%
無回答	1	0.6%
回答者数	174	100.0%
非該当	126	-

項目	件数
東松山市	1
川越市	3
坂戸市	2
北本市	1
無回答	1
回答者数	8

**問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由は、「子どもの教育や発達のため」「子育てをしている方が現在就労している」の割合がそれぞれ63.8%と高くなっています。

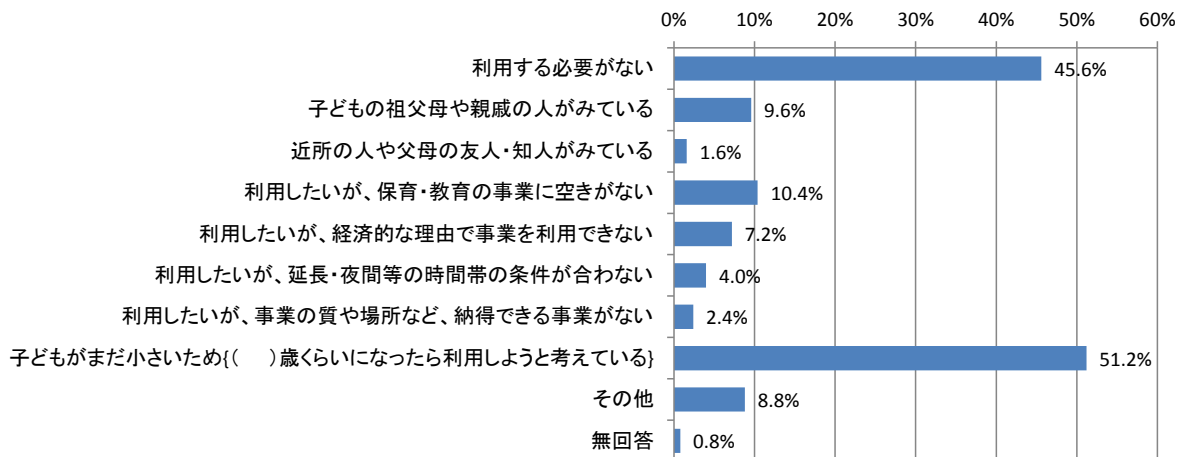


項目	度数	構成比
子どもの教育や発達のため	111	63.8%
子育てをしている方が現在就労している	111	63.8%
子育てをしている方が就労予定がある/求職中である	4	2.3%
子育てをしている方が家族・親族などを介護している	3	1.7%
子育てをしている方に病気や障害がある	3	1.7%
子育てをしている方が学生である	0	0.0%
その他	5	2.9%
無回答	1	0.6%
回答者数	174	-
非該当	126	-

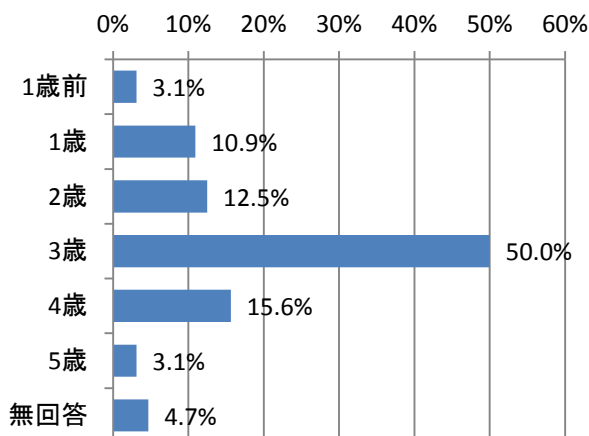
**問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけたかたにうかがいます。利用していない理由について、もっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

定期的な教育・保育事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため{( )歳くらいになったら利用しようと考えている}」の割合が 51.2%と最も高く、次いで「利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないため等)」の割合も 45.6%と高くなっています。

また、教育・保育事業の利用開始年齢は、「3歳」の割合が 50.0%と最も高くなっています。



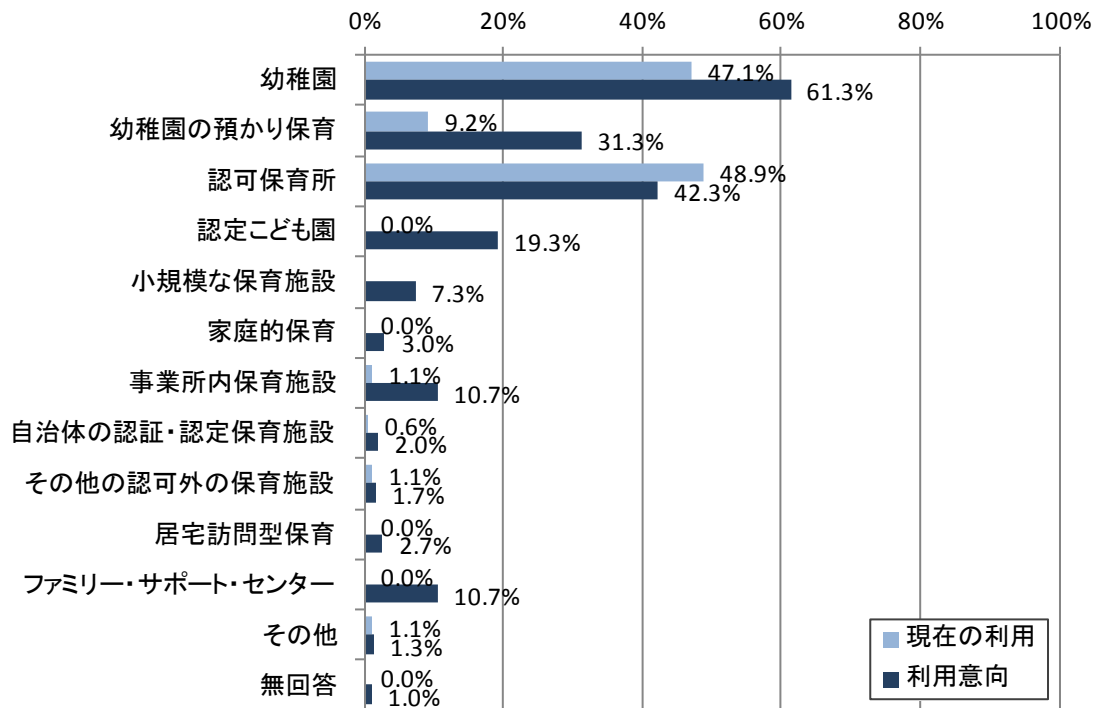
項目	度数	構成比
利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由等)	57	45.6%
子どもの祖父母や親戚の人がみている	12	9.6%
近所の人や父母の友人・知人がみている	2	1.6%
利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	13	10.4%
利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	9	7.2%
利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	5	4.0%
利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	3	2.4%
子どもがまだ小さいため{( )歳くらいになったら利用しようと考えている}	64	51.2%
その他	11	8.8%
無回答	1	0.8%
回答者数	125	-
非該当	175	-



項目	度数	構成比
1歳前	2	3.1%
1歳	7	10.9%
2歳	8	12.5%
3歳	32	50.0%
4歳	10	15.6%
5歳	2	3.1%
無回答	3	4.7%
回答者数	64	100.0%
非該当	236	-

問 16 すべてのかたにうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

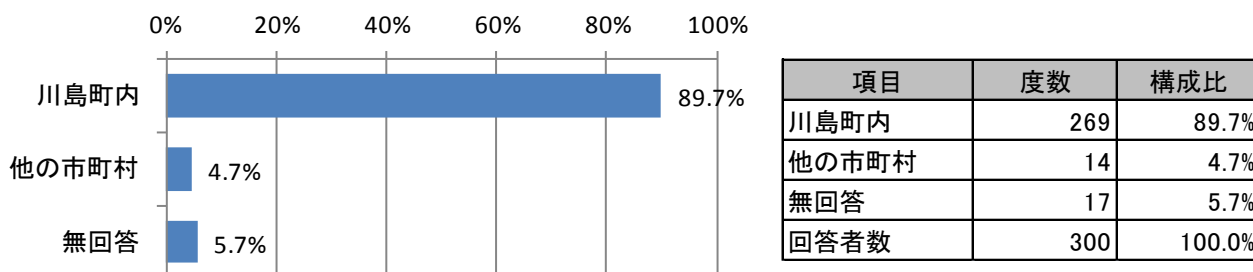
平日の教育・保育の事業の利用意向は、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」の割合が61.3%と最も高く、次いで「認可保育所（都道府県等の認可を受けた保育所（定員20人以上）」が42.3%、「幼稚園の預かり保育（通常の就園に加え就園時間を延長して預かる事業〔定期的な利用の場合〕）」が31.3%となっています。



項目	度数	構成比
幼稚園(通常の就園時間の利用)	184	61.3%
幼稚園の預かり保育(通常の就園に加え就園時間を延長して預かる事業[定期的な利用の場合])	94	31.3%
認可保育所(都道府県の認可を受けた保育園[定員20人以上])	127	42.3%
認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	58	19.3%
小規模な保育施設(市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)	22	7.3%
家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	9	3.0%
事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	32	10.7%
家庭保育室・ナーサリールーム(市町村の指定・認定を受けた認可外保育施設)	6	2.0%
その他の認可外の保育施設	5	1.7%
居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	8	2.7%
ファミリー・サポート・センター(保育園への送迎や学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業)	32	10.7%
その他	4	1.3%
無回答	3	1.0%
回答者数	300	-

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所について、「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。  
 「2. 他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。

利用したい教育・保育事業の場所については、「川島町内」の割合が89.7%と最も高く、「他の市町村」が4.7%となっています。



※他の市町村（川越市：7件、坂戸市：2件、東松山市：2件、他）

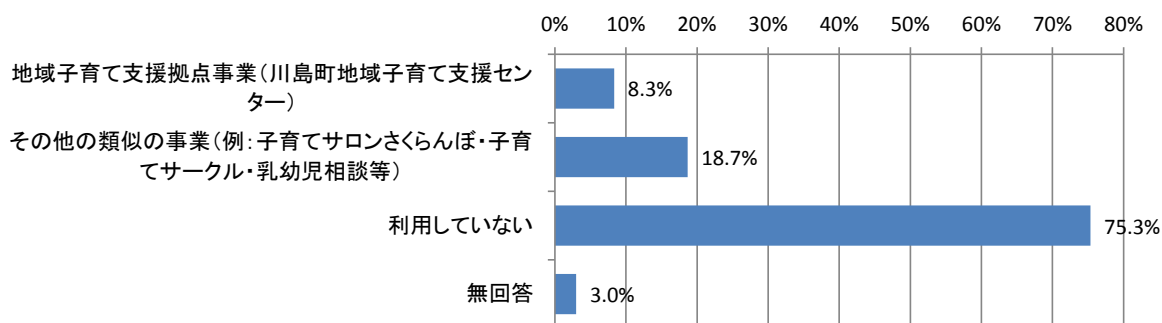
## 6. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（一枠内に数字は一字）。

地域子育て支援拠点事業の利用状況は、「地域子育て支援拠点事業（川島町地域子育て支援センター）」を利用している割合が8.3%に対し、「利用していない」が75.3%となっています。

また、その他の類似事業の利用は18.7%となくなっています。

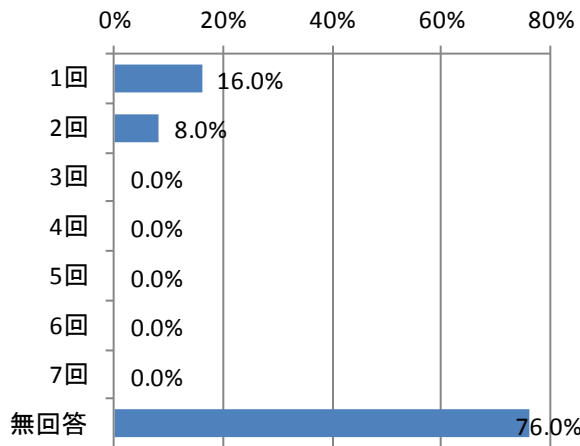
地域子育て支援拠点事業の利用回数は、1週あたりでは「1回（16.0%）」の割合、1ヶ月あたりでは「1回～3回（72.0%）」の割合が比較的高くなっています。



項目	度数	構成比
地域子育て支援拠点事業(川島町地域子育て支援センター)	25	8.3%
その他の類似の事業(例:子育てサロンさくらんぼ・子育てサークル・乳幼児相談等)	56	18.7%
利用していない	226	75.3%
無回答	9	3.0%
回答者数	300	-

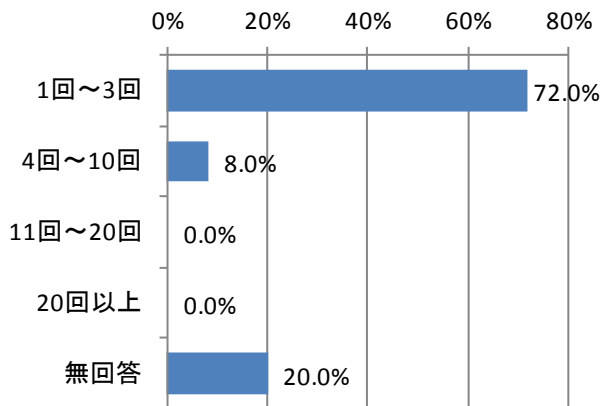
## ■地域子育て支援拠点事業の利用

(1週あたり回数)



1週当たりの回数	度数	構成比
1回	4	16.0%
2回	2	8.0%
3回	0	0.0%
4回	0	0.0%
5回	0	0.0%
6回	0	0.0%
7回	0	0.0%
無回答	19	76.0%
回答者数	25	100.0%
非該当	275	-

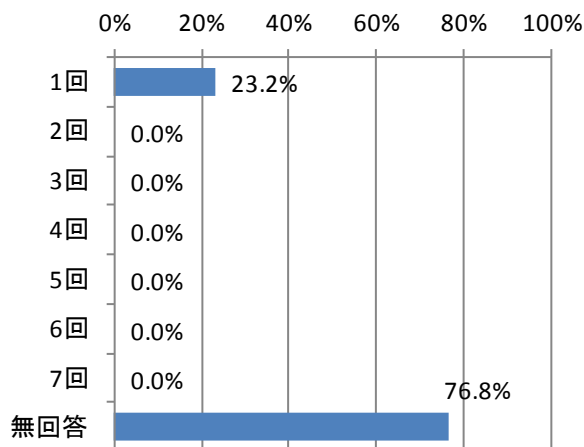
(1ヶ月あたり回数)



1ヶ月当たりの回数	度数	構成比
1回~3回	18	72.0%
4回~10回	2	8.0%
11回~20回	0	0.0%
20回以上	0	0.0%
無回答	5	20.0%
回答者数	25	100.0%
非該当	275	-

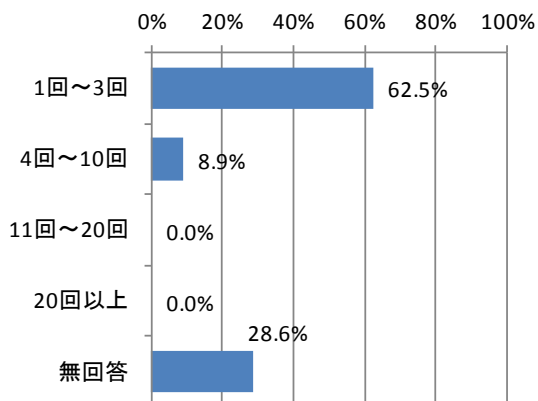
## ■その他の等該自治体で実施している類似の事業利用

(1週あたり回数)



1週当たりの回数	度数	構成比
1回	13	23.2%
2回	0	0.0%
3回	0	0.0%
4回	0	0.0%
5回	0	0.0%
6回	0	0.0%
7回	0	0.0%
無回答	43	76.8%
回答者数	56	100.0%
非該当	244	-

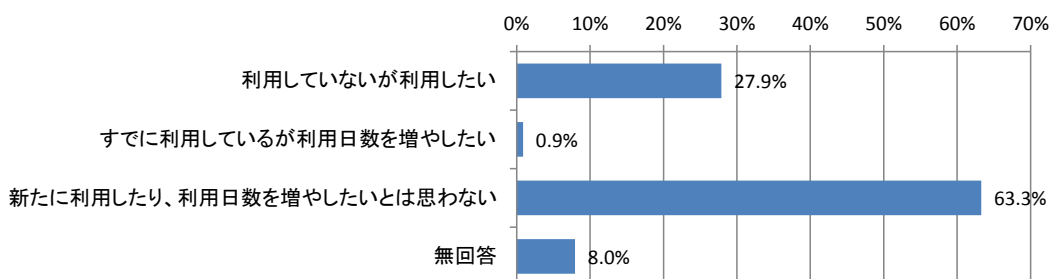
(1ヶ月あたり回数)



1ヶ月当たりの回数	度数	構成比
1回~3回	35	62.5%
4回~10回	5	8.9%
11回~20回	0	0.0%
20回以上	0	0.0%
無回答	16	28.6%
回答者数	56	100.0%
非該当	244	-

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

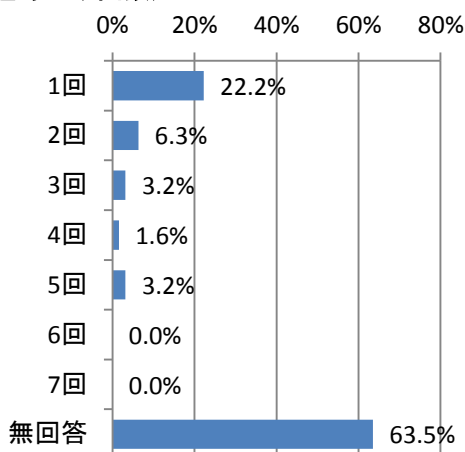
地域子育て支援拠点事業の新規の利用及び利用拡大の意向は、「利用していないが、今後利用したい(27.9%)」と「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい(0.9%)」の合計割合が28.8%に対し、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が63.3%となっています。



項目	度数	構成比
利用していないが利用したい	63	27.9%
すでに利用しているが利用日数を増やしたい	2	0.9%
新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	143	63.3%
無回答	18	8.0%
回答者数	226	100.0%

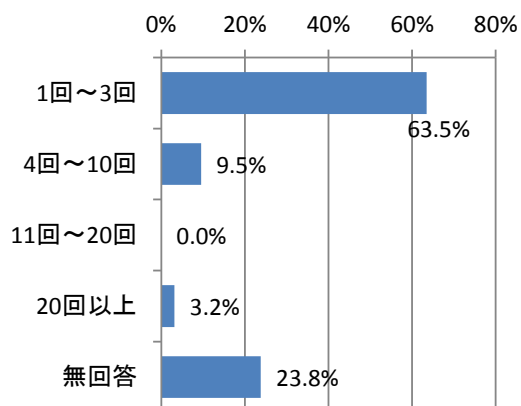
■利用していないが今後利用したい

(1週あたり回数)



1週当たりの回数	度数	構成比
1回	14	22.2%
2回	4	6.3%
3回	2	3.2%
4回	1	1.6%
5回	2	3.2%
6回	0	0.0%
7回	0	0.0%
無回答	40	63.5%
回答者数	63	100.0%

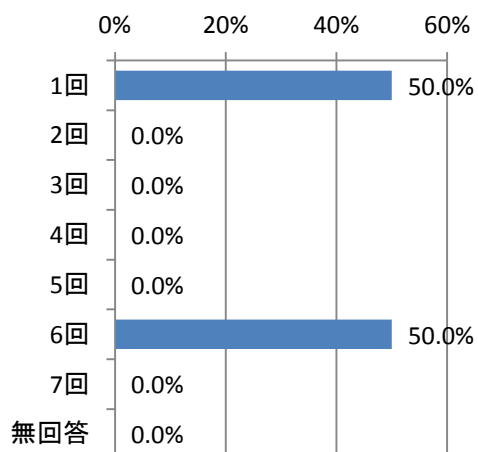
(1ヶ月あたり回数)



1ヶ月当たりの回数	度数	構成比
1回~3回	40	63.5%
4回~10回	6	9.5%
11回~20回	0	0.0%
20回以上	2	3.2%
無回答	15	23.8%
回答者数	63	100.0%

■利用回数を更に増やしたい

(1週あたり回数)



1週当たりの回数	度数	構成比
1回	1	50.0%
2回	0	0.0%
3回	0	0.0%
4回	0	0.0%
5回	0	0.0%
6回	1	50.0%
7回	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	2	100.0%

(1ヶ月あたり回数)

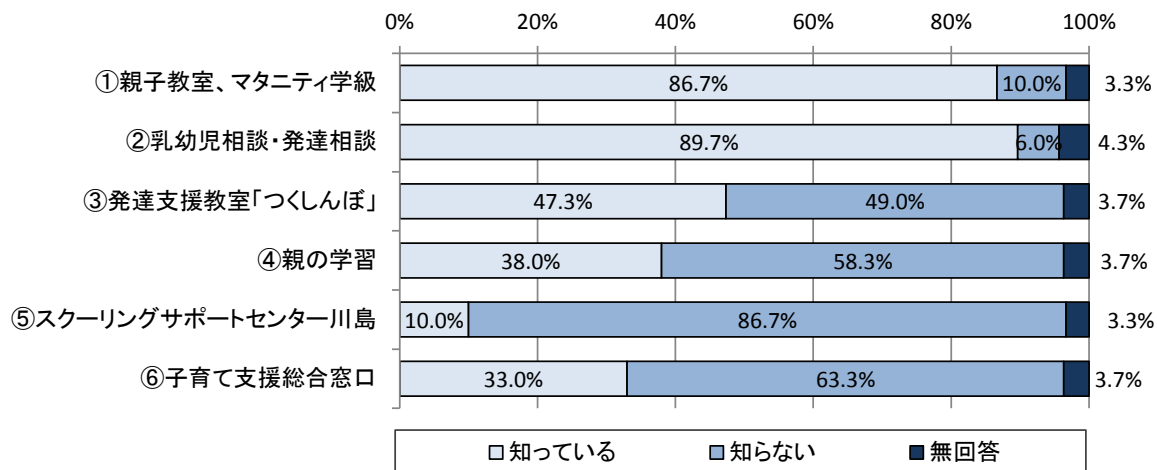
1ヶ月当たりの回数	度数	構成比
1回~3回	0	0.0%
4回~10回	0	0.0%
11回~20回	0	0.0%
20回以上	0	0.0%
無回答	2	100.0%
回答者数	2	100.0%



問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のいずれかに〇をつけてください。

認知度は、「①親子教室、マタニティ学級（86.7%）」「②乳幼児相談・発達相談（89.7%）」の割合がいずれも8割以上と高くなっています。

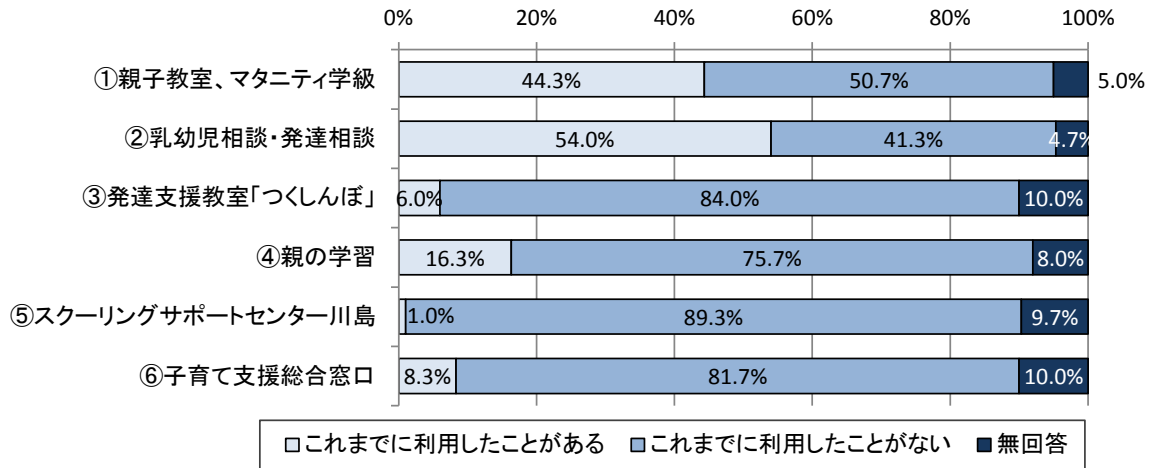
■認知度



項目	知っている	知らない	無回答	回答者数
①親子教室、マタニティ学級	260	30	10	300
	86.7%	10.0%	3.3%	100.0%
②乳幼児相談・発達相談	269	18	13	300
	89.7%	6.0%	4.3%	100.0%
③発達支援教室「つくしんぼ」	142	147	11	300
	47.3%	49.0%	3.7%	100.0%
④親の学習	114	175	11	300
	38.0%	58.3%	3.7%	100.0%
⑤スクーリングサポートセンター川島	30	260	10	300
	10.0%	86.7%	3.3%	100.0%
⑥子育て支援総合窓口	99	190	11	300
	33.0%	63.3%	3.7%	100.0%

利用度は、「①親子教室、マタニティ学級（44.3%）」「②乳幼児相談・発達相談（54.0%）」の割合がいずれも高くなっています。

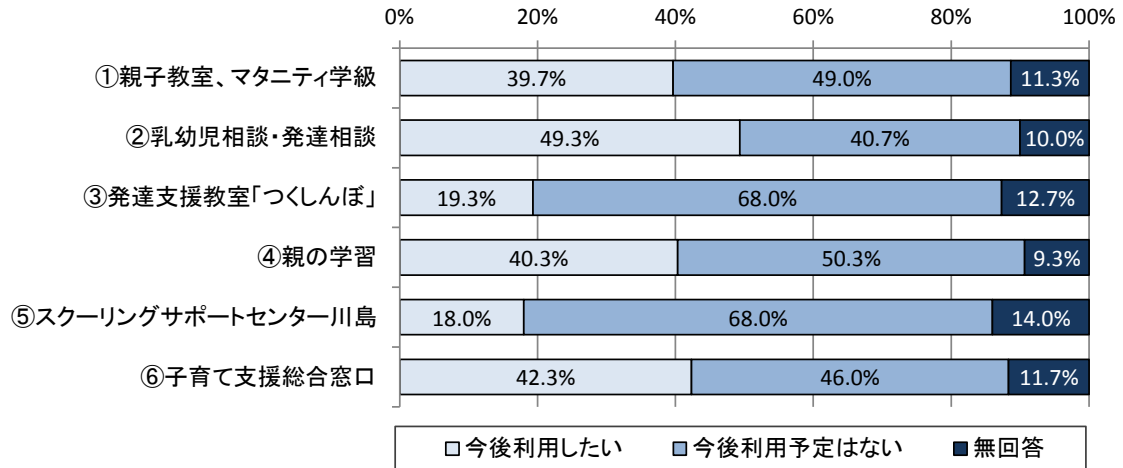
## ■利用度



項目	これまでにご利用したことがある	これまでにご利用したことがない	無回答	回答者数
①親子教室、マタニティ学級	133	152	15	300
	44.3%	50.7%	5.0%	100.0%
②乳幼児相談・発達相談	162	124	14	300
	54.0%	41.3%	4.7%	100.0%
③発達支援教室「つくしんぼ」	18	252	30	300
	6.0%	84.0%	10.0%	100.0%
④親の学習	49	227	24	300
	16.3%	75.7%	8.0%	100.0%
⑤スクリーニングサポートセンター川島	3	268	29	300
	1.0%	89.3%	9.7%	100.0%
⑥子育て支援総合窓口	25	245	30	300
	8.3%	81.7%	10.0%	100.0%

利用意向は、「②乳幼児相談・発達相談（49.3%）」「④親の学習（40.3%）」「⑥子育て支援総合窓口（42.3%）」の割合が高くなっています。

## ■利用意向



項目	今後利用したい	今後利用予定はない	無回答	回答者数
①親子教室、マタニティ学級	119	147	34	300
	39.7%	49.0%	11.3%	100.0%
②乳幼児相談・発達相談	148	122	30	300
	49.3%	40.7%	10.0%	100.0%
③発達支援教室「つくしんぼ」	58	204	38	300
	19.3%	68.0%	12.7%	100.0%
④親の学習	121	151	28	300
	40.3%	50.3%	9.3%	100.0%
⑤スクーリングサポートセンター川島	54	204	42	300
	18.0%	68.0%	14.0%	100.0%
⑥子育て支援総合窓口	127	138	35	300
	42.3%	46.0%	11.7%	100.0%

## 7. 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について

20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

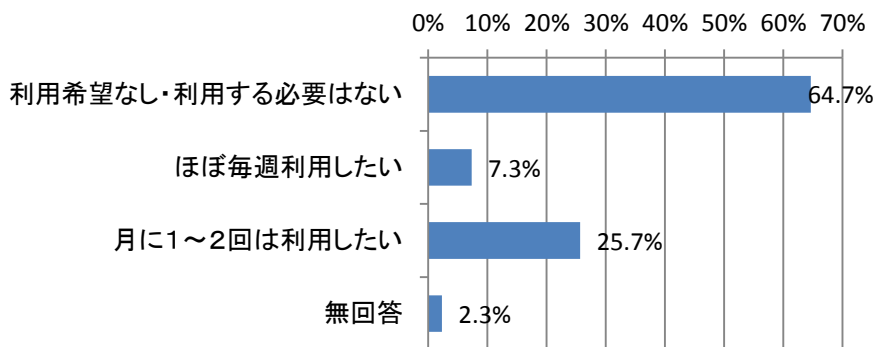
※保育・教育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。

### (1) 土曜日

土曜日の定期的な教育・保育の事業の利用希望は、「利用希望なし・利用する必要はない」の割合が64.7%に対し、「ほぼ毎週利用したい(7.3%)」と「月に1～2回は利用したい(25.7%)」の合計割合は33.0%となっています。

また、利用したい時間帯は、登園時刻については、「8時(41.4%)」「9時(30.3%)」、帰園時刻については、「17時(26.3%)」の割合が比較的高くなっています。

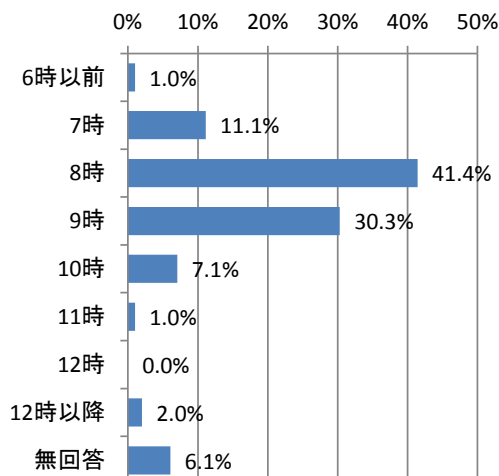
さらに、1日あたりの利用希望時間は、「7時間～10時間」の割合が56.6%と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
利用希望なし・利用する必要はない	194	64.7%
ほぼ毎週利用したい	22	7.3%
月に1～2回は利用したい	77	25.7%
無回答	7	2.3%
回答者数	300	100.0%

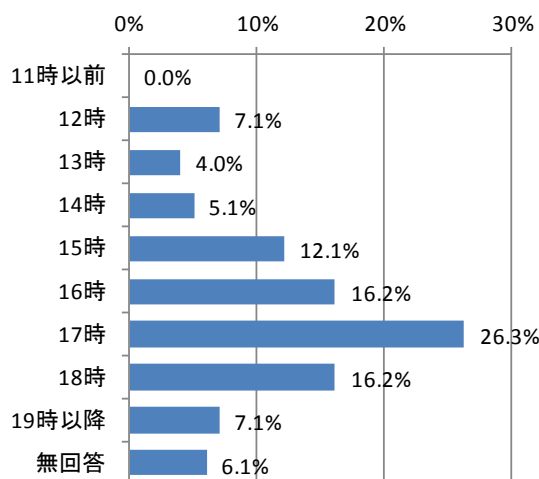
### ■利用時間帯

(登園時刻)



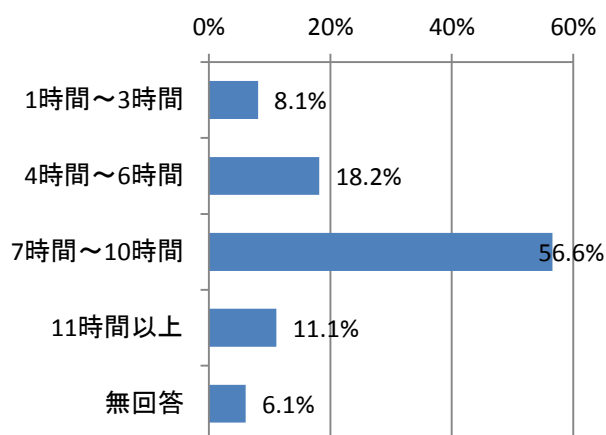
項目	度数	構成比
6時以前	1	1.0%
7時	11	11.1%
8時	41	41.4%
9時	30	30.3%
10時	7	7.1%
11時	1	1.0%
12時	0	0.0%
12時以降	2	2.0%
無回答	6	6.1%
回答者数	99	100.0%
非該当	201	-

### (帰園時刻)



項目	度数	構成比
11時以前	0	0.0%
12時	7	7.1%
13時	4	4.0%
14時	5	5.1%
15時	12	12.1%
16時	16	16.2%
17時	26	26.3%
18時	16	16.2%
19時以降	7	7.1%
無回答	6	6.1%
回答者数	99	100.0%
非該当	201	-

### ■ 1日あたり利用時間



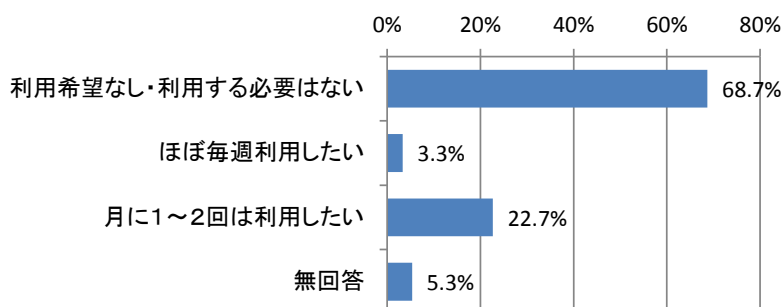
項目	度数	構成比
1時間～3時間	8	8.1%
4時間～6時間	18	18.2%
7時間～10時間	56	56.6%
11時間以上	11	11.1%
無回答	6	6.1%
回答者数	99	100.0%
非該当	201	-

### (2) 日曜・祝日

日曜・祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望は、「利用希望なし・利用する必要はない」の割合が 68.7%に対し、「ほぼ毎週利用したい (3.3%)」と「月に1～2回は利用したい (22.7%)」の合計割合は 26.0%となっています。

また、利用したい時間帯は、登園時刻については、「8時 (41.0%)」、帰園時刻については、「17時」の割合が 23.1%と比較的高くなっています。

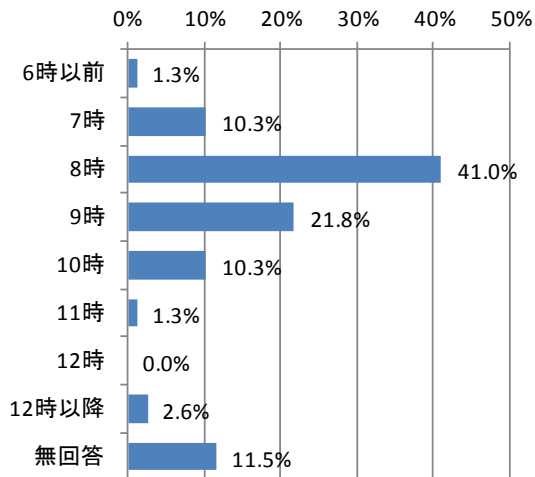
さらに、1日あたりの利用希望時間は、「7時間～10時間」の割合が 53.8%と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
利用希望なし・利用する必要はない	206	68.7%
ほぼ毎週利用したい	10	3.3%
月に1～2回は利用したい	68	22.7%
無回答	16	5.3%
回答者数	300	100.0%

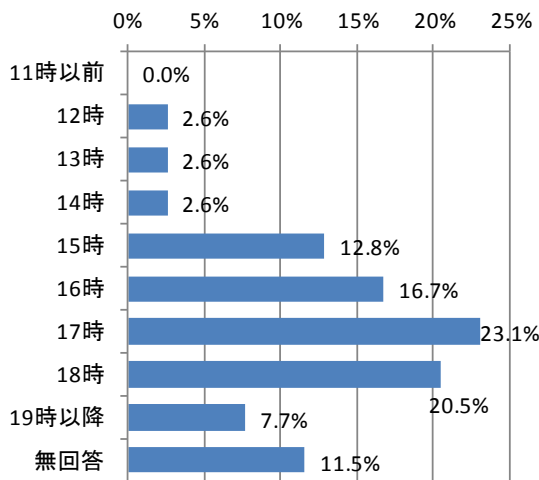
## ■ 利用時間帯

(登園時刻)



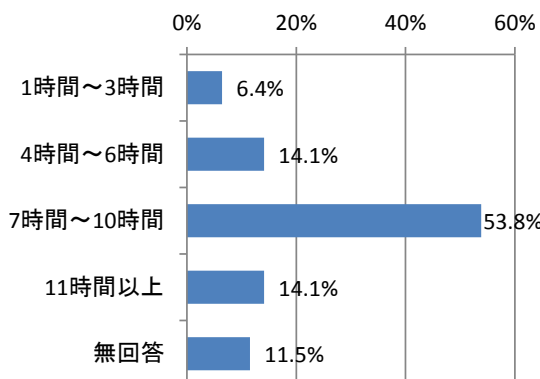
項目	度数	構成比
6時以前	1	1.3%
7時	8	10.3%
8時	32	41.0%
9時	17	21.8%
10時	8	10.3%
11時	1	1.3%
12時	0	0.0%
12時以降	2	2.6%
無回答	9	11.5%
回答者数	78	100.0%

(帰園時刻)



項目	度数	構成比
11時以前	0	0.0%
12時	2	2.6%
13時	2	2.6%
14時	2	2.6%
15時	10	12.8%
16時	13	16.7%
17時	18	23.1%
18時	16	20.5%
19時以降	6	7.7%
無回答	9	11.5%
回答者数	78	100.0%
非該当	222	-

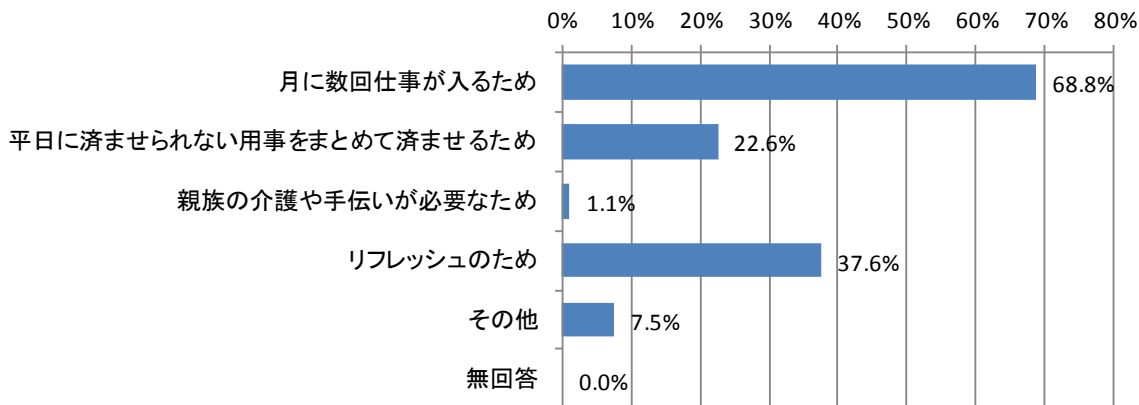
## ■ 1日あたり利用時間



項目	度数	構成比
1時間～3時間	5	6.4%
4時間～6時間	11	14.1%
7時間～10時間	42	53.8%
11時間以上	11	14.1%
無回答	9	11.5%
回答者数	78	100.0%
非該当	222	-

**問 20-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

土曜日や日曜・祝日の教育・保育の事業を毎週ではなく、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」の割合が 68.8%と最も高く、「リフレッシュのため (37.6%)」「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため (22.6%)」と続いています。



項目	度数	構成比
月に数回仕事が入るため	64	68.8%
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	21	22.6%
親族の介護や手伝いが必要なため	1	1.1%
リフレッシュのため	35	37.6%
その他	7	7.5%
無回答	0	0.0%
回答者数	93	-
非該当	207	-

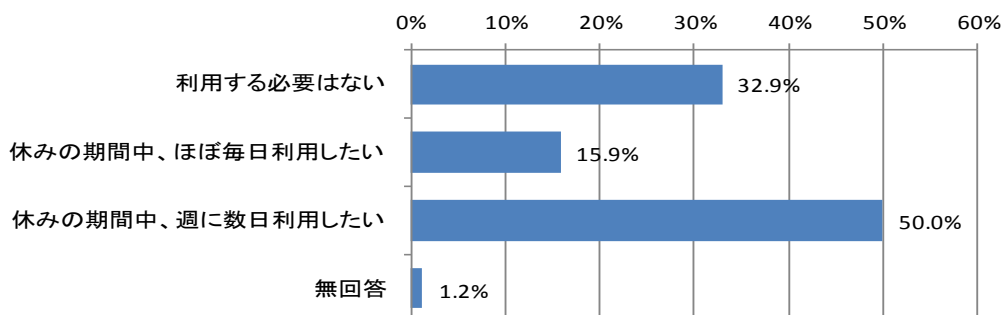
**問 21 「幼稚園」を利用されているかたにうかがいます。【該当しないかたは ⇒問 22へ】**

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時(例)のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。【利用料：10,000円程度】

幼稚園利用者の夏休み・冬休みなどの長期の休暇中の定期的な教育・保育の事業の利用希望は、「利用する必要はない」の割合が 32.9%に対し、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい (15.9%)」と「休みの期間中、週に数日利用したい (50.0%)」の合計割合は 65.9%となっています。

また、利用したい時間帯は、登園時刻については、「9時 (51.9%)」、帰園時刻については、「15時 (37.0%)」の割合が比較的高くなっています。

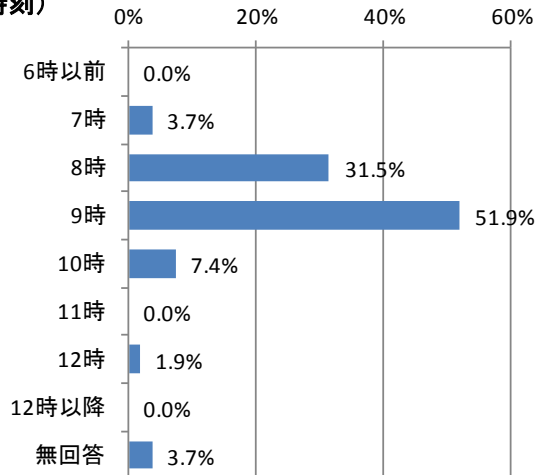
さらに、1日あたりの利用希望時間は、「7時間～10時間」の割合が 55.6%と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
利用する必要はない	27	32.9%
休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	13	15.9%
休みの期間中、週に数日利用したい	41	50.0%
無回答	1	1.2%
回答者数	82	100.0%
非該当	218	-

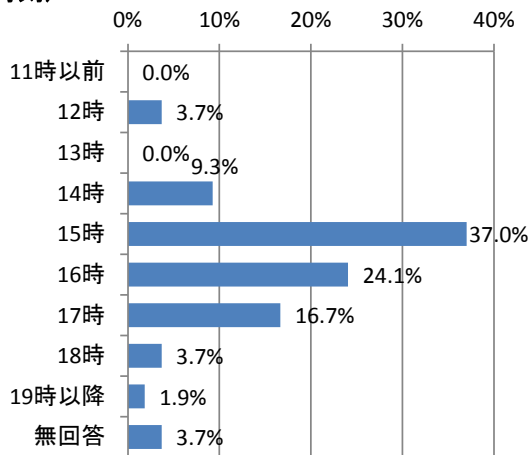
## ■ 利用時間帯

### (登園時刻)



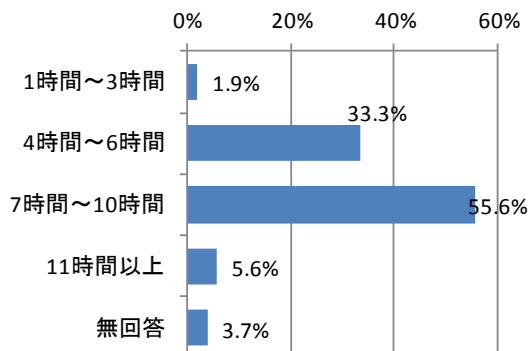
項目	度数	構成比
6時以前	0	0.0%
7時	2	3.7%
8時	17	31.5%
9時	28	51.9%
10時	4	7.4%
11時	0	0.0%
12時	1	1.9%
12時以降	0	0.0%
無回答	2	3.7%
回答者数	54	100.0%
非該当	246	-

### (帰園時刻)



項目	度数	構成比
11時以前	0	0.0%
12時	2	3.7%
13時	0	0.0%
14時	5	9.3%
15時	20	37.0%
16時	13	24.1%
17時	9	16.7%
18時	2	3.7%
19時以降	1	1.9%
無回答	2	3.7%
回答者数	54	100.0%
非該当	246	-

## ■ 1日あたり利用時間

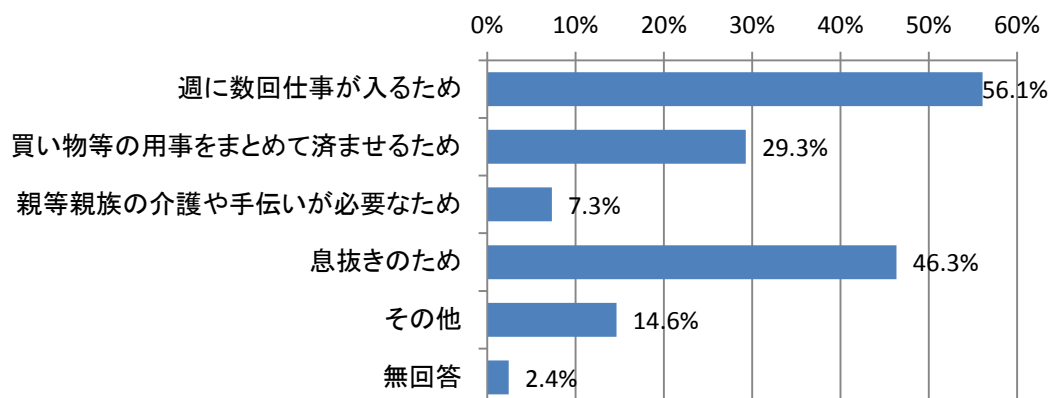


項目	度数	構成比
1時間～3時間	1	1.9%
4時間～6時間	18	33.3%
7時間～10時間	30	55.6%
11時間以上	3	5.6%
無回答	2	3.7%
回答者数	54	100.0%
非該当	246	-



**問 21-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

幼稚園利用者の夏休み・冬休みなどの長期の休暇中の定期的な教育・保育の事業を毎週ではなく、たまに利用したい理由は、「週に数回仕事が入るため」の割合が 56.1%と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
週に数回仕事が入るため	23	56.1%
買い物等の用事をまとめて済ませるため	12	29.3%
親等親族の介護や手伝いが必要なため	3	7.3%
息抜きのため	19	46.3%
その他	6	14.6%
無回答	1	2.4%
回答者数	41	-
非該当	259	-

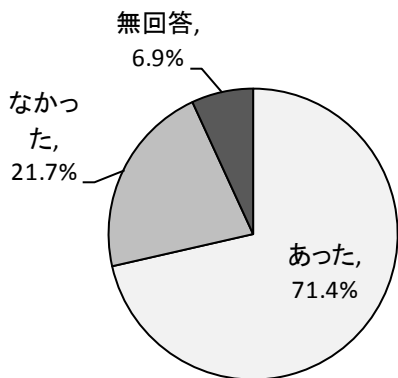
## 8. 宛名のお子さんの病気の際の対応について

(平日の教育・保育を利用するかたのみ)

**問 22 問 15 で「1.」に○をつけたかたにうかがいます。【該当しないかたは ⇒問 23 へ】**

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

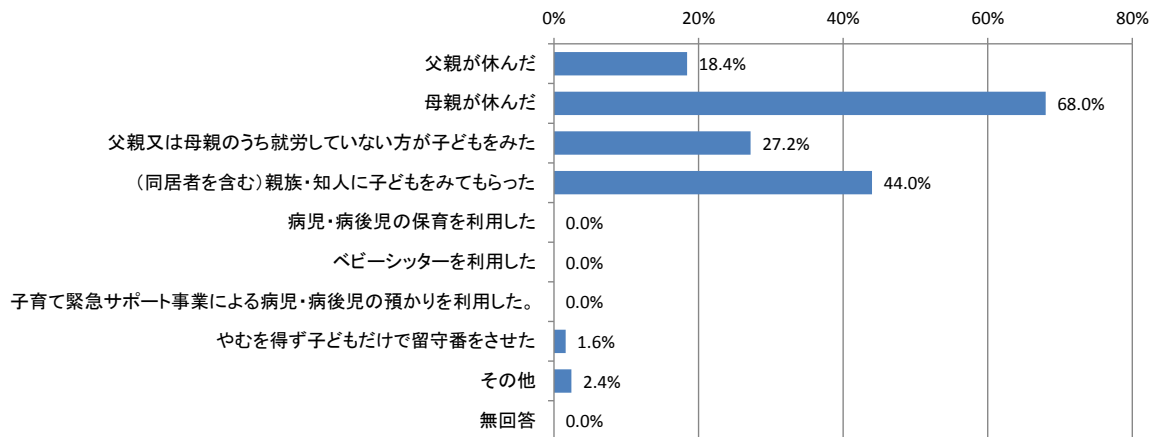
平日の定期的な教育・保育の事業の利用者のうち、子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験は、「あった」の割合が 71.4%に対し、「なかった」が 21.7%と、「あった」の割合が上回っています。



項目	度数	構成比
あった	125	71.4%
なかった	38	21.7%
無回答	12	6.9%
回答者数	175	100.0%
非該当	125	-

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字）。

子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合の、この1年間に行った対処方法は、「母親が休んだ」の割合が68.0%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が44.0%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が27.2%、「父親が休んだ」が18.4%となっています。



項目	度数	構成比
父親が休んだ	23	18.4%
母親が休んだ	85	68.0%
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	34	27.2%
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	55	44.0%
病児・病後児の保育を利用した	0	0.0%
ベビーシッターを利用した	0	0.0%
子育て緊急サポート事業による病児・病後児の預かりを利用した。	0	0.0%
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	2	1.6%
その他	3	2.4%
無回答	0	0.0%
回答者数	125	-
非該当	175	-

■年間対処日数

父親

日数	度数	構成比
1日～3日	15	65.2%
4日～7日	6	26.1%
8日～10日	1	4.3%
11日～20日	0	0.0%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	0	0.0%
無回答	1	4.3%
回答者数	23	100.0%
非該当	277	-

母親

日数	度数	構成比
1日～3日	29	34.1%
4日～7日	26	30.6%
8日～10日	8	9.4%
11日～20日	11	12.9%
21日～30日	2	2.4%
31日以上	1	1.2%
無回答	8	9.4%
回答者数	85	100.0%
非該当	215	-

親友・知人

日数	度数	構成比
1日～3日	13	38.2%
4日～7日	11	32.4%
8日～10日	5	14.7%
11日～20日	1	2.9%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	1	2.9%
無回答	3	8.8%
回答者数	34	100.0%
非該当	266	-

就労していない保護者

日数	度数	構成比
1日～3日	21	38.2%
4日～7日	7	12.7%
8日～10日	15	27.3%
11日～20日	6	10.9%
21日～30日	1	1.8%
31日以上	0	0.0%
無回答	5	9.1%
回答者数	55	100.0%
非該当	245	-

子どもだけで留守番

日数	度数	構成比
1日～3日	2	100.0%
4日～7日	0	0.0%
8日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	2	100.0%
非該当	298	-

その他

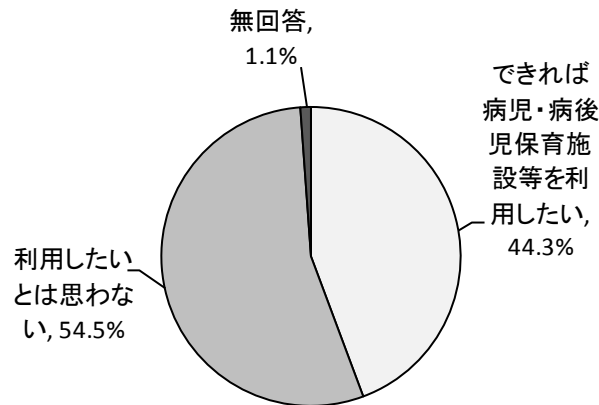
日数	度数	構成比
1日～3日	1	33.3%
4日～7日	0	0.0%
8日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	0	0.0%
無回答	2	66.7%
回答者数	3	100.0%
非該当	297	-

※子育て緊急サポート事業による病児・病後児、病児・病後児保育、ベビーシッターの回答はなし

**問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。**

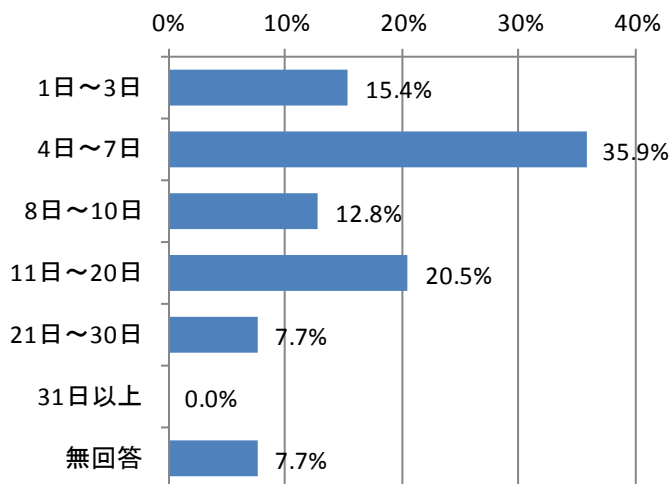
子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合の、病児・病後児保育施設の利用希望は、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が44.3%に対し、「利用したいとは思わない」が54.5%となっています。

また、利用希望日数は、「4日～7日」の割合が35.9%と高くなっています。



項目	度数	構成比
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	39	44.3%
利用したいとは思わない	48	54.5%
無回答	1	1.1%
回答者数	88	100.0%
非該当	212	-

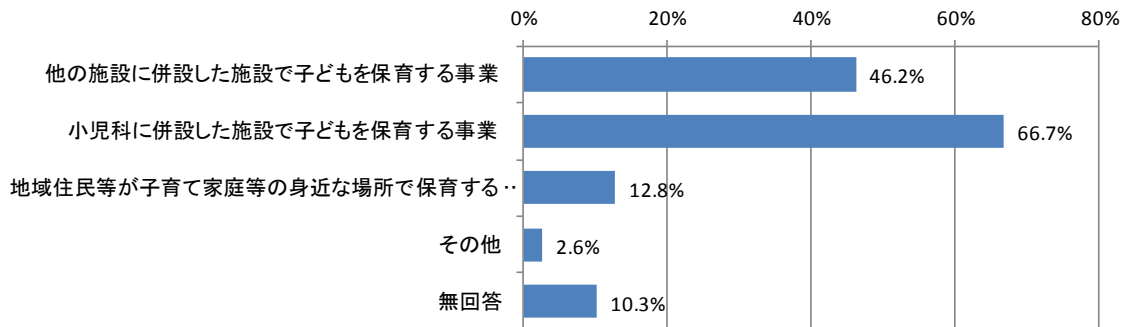
**■利用希望日数**



日数	度数	構成比
1日～3日	6	15.4%
4日～7日	14	35.9%
8日～10日	5	12.8%
11日～20日	8	20.5%
21日～30日	3	7.7%
31日以上	0	0.0%
無回答	3	7.7%
回答者数	39	100.0%
非該当	261	-

問 22-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

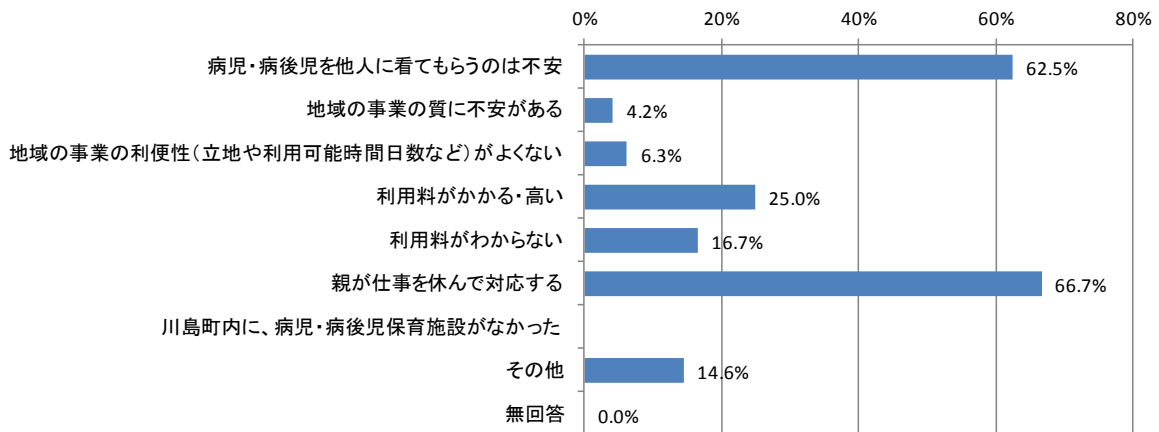
病児・病後児保育施設の望ましい事業形態は、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 66.7%と最も高く、「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が 46.2%と続いています。



項目	度数	構成比
他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業	18	46.2%
小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	26	66.7%
地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業	5	12.8%
その他	1	2.6%
無回答	4	10.3%
回答者数	39	-
非該当	261	-

**問 22-4 問 22-2 で「利用したいと思わない」に○をつけたかたにうかがいます。そう思われる理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合の、病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由は、「親が仕事を休んで対応する」の割合が 66.7%と最も高く、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」の割合が 62.5%となっています。

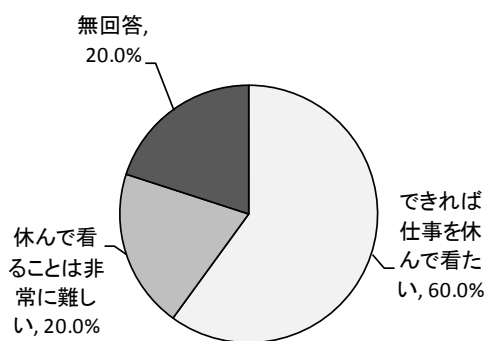


項目	度数	構成比
病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	30	62.5%
地域の事業の質に不安がある	2	4.2%
地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない	3	6.3%
利用料がかかる・高い	12	25.0%
利用料がわからない	8	16.7%
親が仕事を休んで対応する	32	66.7%
川島町内に、病児・病後児保育施設がなかった	10	
その他	7	14.6%
無回答	0	0.0%
回答者数	48	-
非該当	252	-

問 22-1 で、「エ。」から「ケ。」の「いずれかに回答したかたにうかがいます。

問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで<sup>み</sup>看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「エ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで<sup>み</sup>看たかった日数についても数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

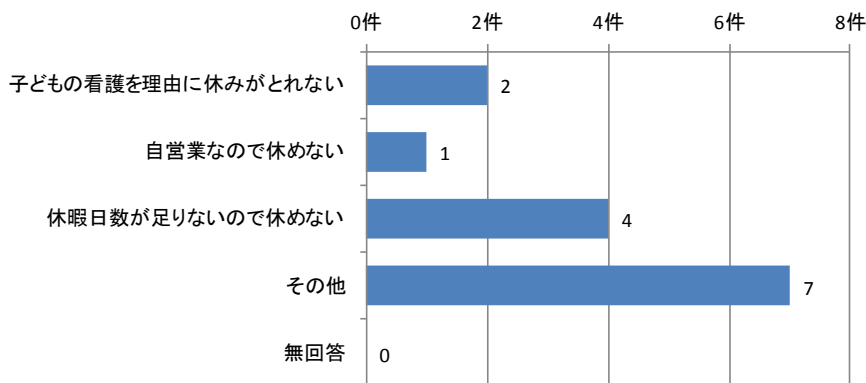
子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかったときの対処方法で、父親や母親が休んだ以外を回答した保護者のうち、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかについては、「できれば仕事を休んで看たい」の割合が 60.0%に対し、「休んで看することは非常に難しい」が 20.0%と、「できれば仕事を休んで看たい」の割合が上回っています。



項目	度数	構成比
できれば仕事を休んで看たい	33	60.0%
休んで看することは非常に難しい	11	20.0%
無回答	11	20.0%
回答者数	55	100.0%
非該当	245	-

問 22-6 そう思われる理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかったとき、父親や母親が休んで看することは難しいと回答した理由は、「休日日数が足りないので休めない」の回答が 4 件、「子どもの看護を理由に休みがとれない」の回答が 2 件となっています。

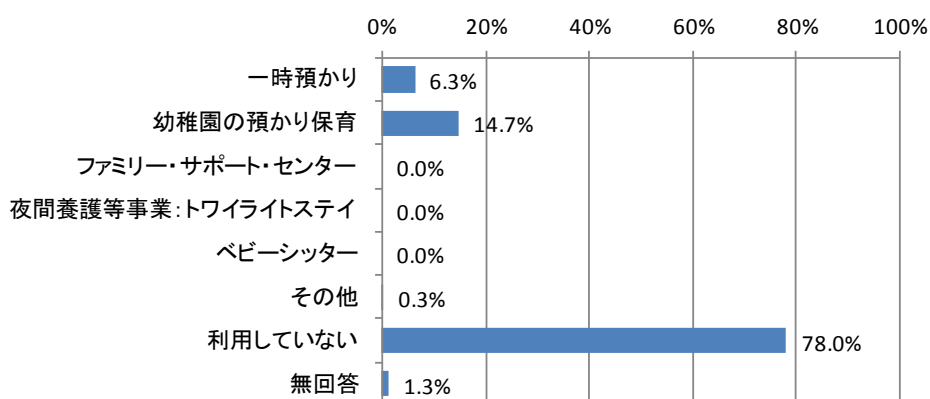


項目	度数	構成比
子どもの看護を理由に休みがとれない	2	18.2%
自営業なので休めない	1	9.1%
休日日数が足りないので休めない	4	36.4%
その他	7	63.6%
無回答	0	0.0%
回答者数	11	-
非該当	289	-

## 9. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、保護者の通院、不定期の就労等の目的で「不定期」に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業は、「幼稚園の預かり保育」の割合が14.7%となっています。また、「利用していない」の割合が78.0%と高くなっています。



項目	度数	構成比
一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	19	6.3%
幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ。夏休み等の利)	44	14.7%
ファミリー・サポート・センター(保育園への送迎や学童保育終了後に一時的に子供を預かる事業)	0	0.0%
夜間養護等事業:トワイライトステイ(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	0	0.0%
ベビーシッター	0	0.0%
その他	1	0.3%
利用していない	234	78.0%
無回答	4	1.3%
回答者数	300	-

### ■年間利用日数

(一時預かり)

(幼稚園の預かり保育)

(その他)

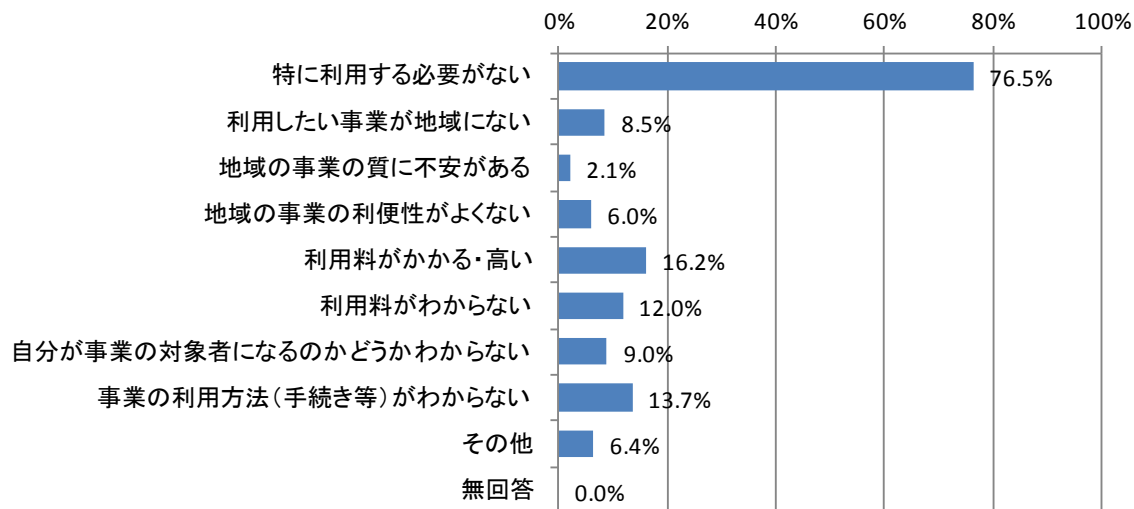
日数	度数	構成比	日数	度数	構成比	日数	度数	構成比
1日～3日	9	47.4%	1日～3日	11	25.0%	1日～3日	0	0.0%
4日～7日	2	10.5%	4日～7日	12	27.3%	4日～7日	1	100.0%
8日～10日	3	15.8%	8日～10日	11	25.0%	8日～10日	0	0.0%
11日～20日	1	5.3%	11日～20日	4	9.1%	11日～20日	0	0.0%
21日～30日	2	10.5%	21日～30日	3	6.8%	21日～30日	0	0.0%
31日以上	2	10.5%	31日以上	2	4.5%	31日以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%	無回答	1	2.3%	無回答	0	0.0%
回答者数	19	100.0%	回答者数	44	100.0%	回答者数	1	100.0%
非該当	281	-	非該当	256	-	非該当	299	-

※ファミリー・サポート・センター、夜間養護等事業、ベビーシッターの回答はなし



問 23-1 現在利用していない理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」の割合が76.5%と最も高くなっています。

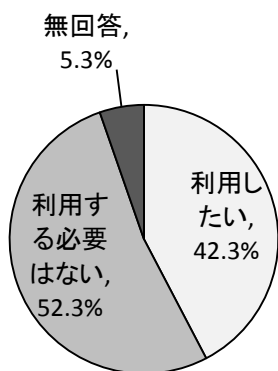


項目	度数	構成比
特に利用する必要がない	179	76.5%
利用したい事業が地域にない	20	8.5%
地域の事業の質に不安がある	5	2.1%
地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	14	6.0%
利用料がかかる・高い	38	16.2%
利用料がわからない	28	12.0%
自分が事業の対象者になるのかわからない	21	9.0%
事業の利用方法(手続き等)がわからない	32	13.7%
その他	15	6.4%
無回答	0	0.0%
回答者数	234	-
非該当	66	-

問 24 宛名のお子さんについて、私用、保護者の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい「不定期」の教育・保育事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一桁一字。）〔町立保育園の利用料：1日2,400円（一時保育の場合）〕

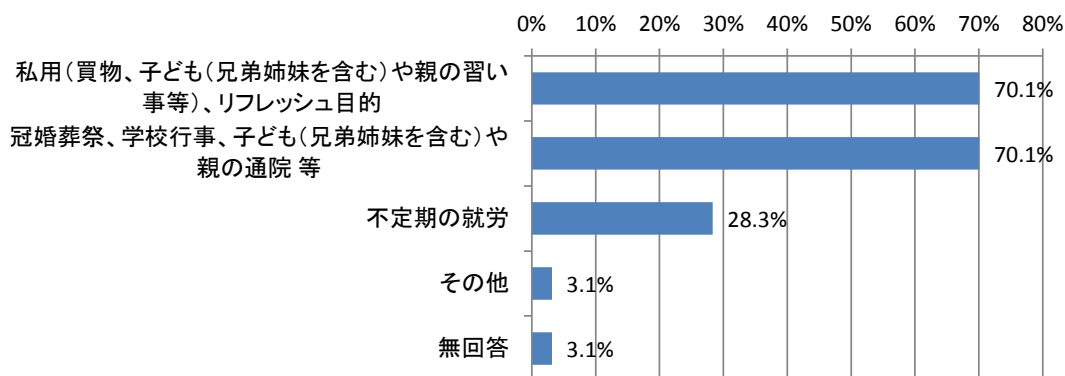
私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業の利用希望は、「利用したい」の割合が42.3%に対し、「利用する必要はない」が52.3%となっています。

また、利用目的別では、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」の割合がいずれも70.1%と高く、年間利用日数の合計では、「11日～20日」の割合が19.7%と高くなっています。



項目	度数	構成比
利用したい	127	42.3%
利用する必要はない	157	52.3%
無回答	16	5.3%
回答者数	300	100.0%

#### ■利用目的



項目	度数	構成比
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	89	70.1%
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	89	70.1%
不定期の就労	36	28.3%
その他	4	3.1%
無回答	4	3.1%
回答者数	127	-
非該当	173	-

■年間利用日数

日数	度数	構成比
1日～3日	6	4.7%
4日～7日	15	11.8%
8日～10日	19	15.0%
11日～20日	25	19.7%
21日～30日	11	8.7%
31日以上	13	10.2%
無回答	38	29.9%
回答者数	127	100.0%
非該当	173	-

(私用、リフレッシュ目的)

日数	度数	構成比
1日～3日	20	22.5%
4日～7日	18	20.2%
8日～10日	25	28.1%
11日～20日	17	19.1%
21日～30日	1	1.1%
31日以上	3	3.4%
無回答	5	5.6%
回答者数	89	100.0%
非該当	211	-

(冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等)

日数	度数	構成比
1日～3日	20	22.5%
4日～7日	23	25.8%
8日～10日	30	33.7%
11日～20日	9	10.1%
21日～30日	1	1.1%
31日以上	1	1.1%
無回答	5	5.6%
回答者数	89	100.0%
非該当	211	-

(不定期の就労)

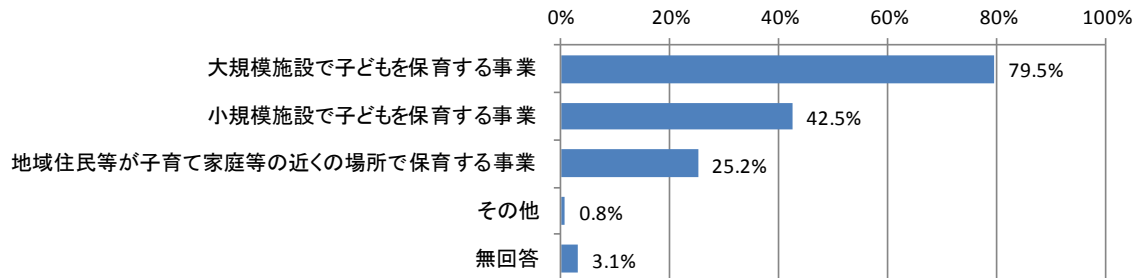
日数	度数	構成比
1日～3日	8	22.2%
4日～7日	6	16.7%
8日～10日	4	11.1%
11日～20日	6	16.7%
21日～30日	4	11.1%
31日以上	6	16.7%
無回答	2	5.6%
回答者数	36	100.0%
非該当	264	-

(その他)

日数	度数	構成比
1日～3日	1	25.0%
4日～7日	1	25.0%
8日～10日	2	50.0%
11日～20日	0	0.0%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	4	100.0%
非該当	296	-

問 24-1 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で子どもを預ける場合の事業形態は、「大規模施設で子どもを保育する事業」の割合が 79.5%と最も高くなっています。

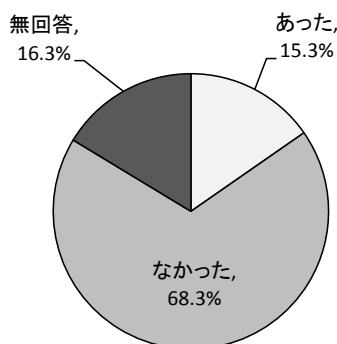


項目	度数	構成比
大規模施設で子どもを保育する事業	101	79.5%
小規模施設で子どもを保育する事業	54	42.5%
地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業	32	25.2%
その他	1	0.8%
無回答	4	3.1%
回答者数	127	-
非該当	173	-

問 25 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外のかたにみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この 1 年間の対処方法として当てはまる番号と記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁一字）。

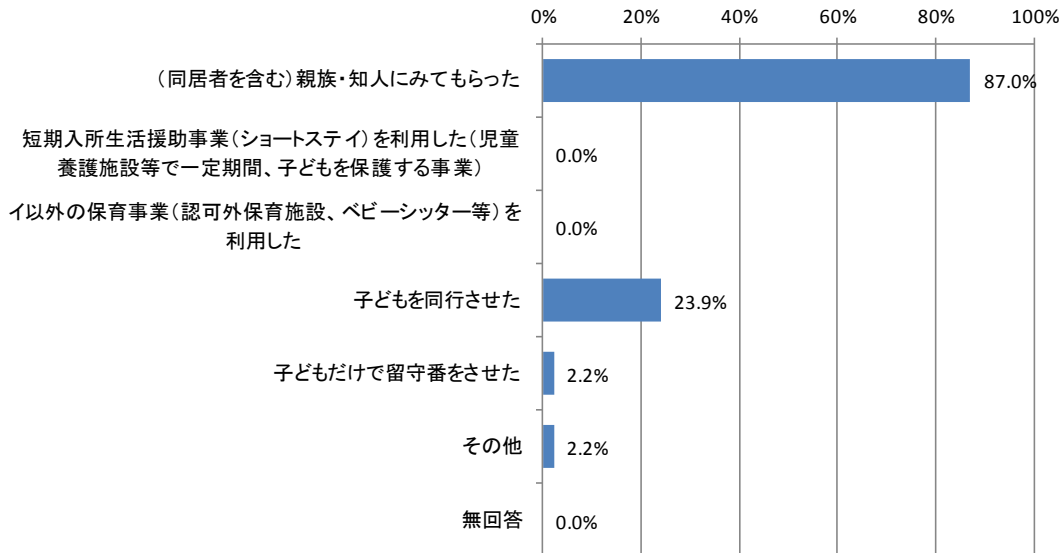
この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあった経験は、「あった」の割合が 15.3%に対し、「なかった」が 68.3%となっています。

また、そのときの対処方法は、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が 87.0%と最も高く、その年間対処日数は「1 日～3 日」の割合が 57.5%と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
あった	46	15.3%
なかった	205	68.3%
無回答	49	16.3%
回答者数	300	100.0%

## ■ 対処方法



項目	度数	構成比
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	40	87.0%
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	0	0.0%
イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	0	0.0%
子どもを同行させた	11	23.9%
子どもだけで留守番をさせた	1	2.2%
その他	1	2.2%
無回答	0	0.0%
回答者数	46	-
非該当	254	-

### 親族・知人

日数	度数	構成比
1日～3日	23	57.5%
4日～7日	4	10.0%
8日～10日	4	10.0%
11日～20日	1	2.5%
21日～30日	3	7.5%
31日以上	0	0.0%
無回答	5	12.5%
回答者数	40	100.0%
非該当	260	-

### 子どもを同行

日数	度数	構成比
1日～3日	7	63.6%
4日～7日	0	0.0%
8日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	0	0.0%
無回答	4	36.4%
回答者数	11	100.0%
非該当	289	-

### 子どもだけで留守番

日数	度数	構成比
1日～3日	1	100.0%
4日～7日	0	0.0%
8日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	100.0%
非該当	299	-

### その他

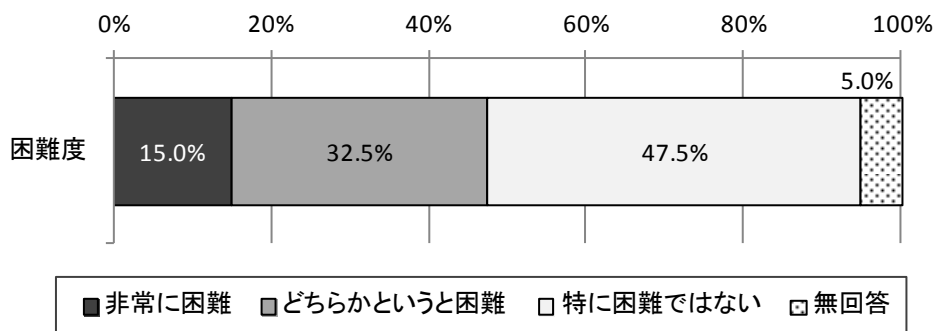
日数	度数	構成比
1日～3日	1	100.0%
4日～7日	0	0.0%
8日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	100.0%
非該当	299	-

※短期入所生活援助事業、「短期入所生活援助事業」以外の保育事業の回答はなし

問25で「1.あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えたかたにうかがいます。  
【⇒該当しないかたは、問26へ】

問25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった困難度は、「困難（「非常に困難」15.0%と「どちらかという困難」32.5%の合計）」の割合が47.5%に対し、「特に困難でない」が47.5%で、困難と困難ではないは同じ割合となっています。



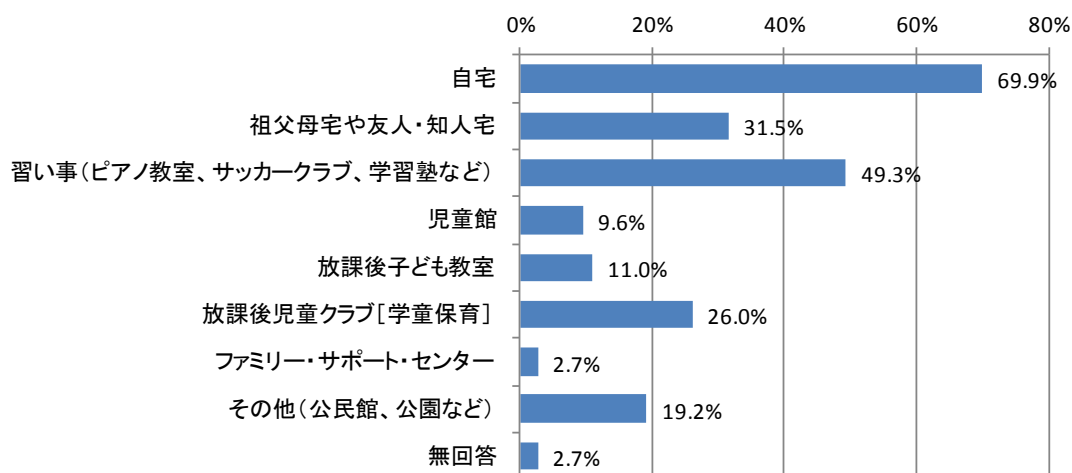
項目	度数	構成比
非常に困難	6	15.0%
どちらかという困難	13	32.5%
特に困難ではない	19	47.5%
無回答	2	5.0%
回答者数	40	100.0%
非該当	260	-

## 10. 宛名のお子さんが4歳以上（平成21年4月1日以前生まれ）であるかたに、小学校就学後の放課後の過ごし方について

【⇒ 4歳未満（平成21年4月2日以降生まれ）のかたは、問30へ】

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時刻も口内に数字でご記入ください。時刻は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）。

小学校低学年（1～3年生）のうちの希望する子どもの放課後の過ごし方は、「自宅」の割合が69.9%と最も高く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合も49.3%と同程度に高くなっています。また、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」の割合は26.0%となっています。



項目	度数	構成比
自宅	51	69.9%
祖父母宅や友人・知人宅	23	31.5%
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	36	49.3%
児童館	7	9.6%
放課後子ども教室	8	11.0%
放課後児童クラブ[学童保育]	19	26.0%
ファミリー・サポート・センター	2	2.7%
その他(公民館、公園など)	14	19.2%
無回答	2	2.7%
回答者数	73	-
非該当	227	-

### 自宅

日数	度数	構成比
1日	2	3.9%
2日	12	23.5%
3日	9	17.6%
4日	5	9.8%
5日	17	33.3%
6日	1	2.0%
7日	1	2.0%
無回答	4	7.8%
回答者数	51	100.0%
非該当	249	-

### 祖父母宅や友人・知人宅

日数	度数	構成比
1日	10	43.5%
2日	6	26.1%
3日	2	8.7%
4日	1	4.3%
5日	3	13.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	1	4.3%
回答者数	23	100.0%
非該当	277	-

### 習い事

日数	度数	構成比
1日	16	44.4%
2日	14	38.9%
3日	6	16.7%
4日	0	0.0%
5日	0	0.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	36	100.0%
非該当	264	-

### 児童館

日数	度数	構成比
1日	3	42.9%
2日	1	14.3%
3日	1	14.3%
4日	1	14.3%
5日	0	0.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	1	14.3%
回答者数	7	100.0%
非該当	293	-

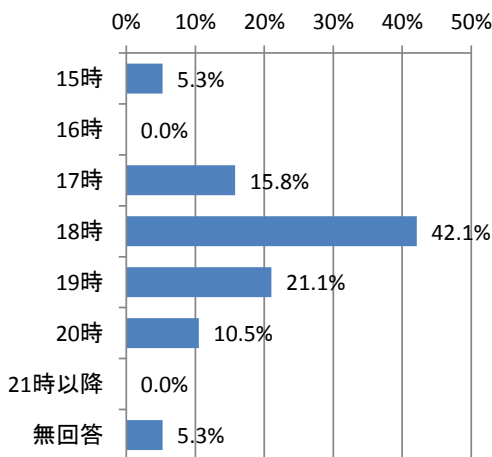
### 放課後子ども教室

日数	度数	構成比
1日	4	50.0%
2日	0	0.0%
3日	3	37.5%
4日	0	0.0%
5日	1	12.5%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	8	100.0%
非該当	292	-

### 放課後児童クラブ

日数	度数	構成比
1日	0	0.0%
2日	2	10.5%
3日	2	10.5%
4日	1	5.3%
5日	13	68.4%
6日	1	5.3%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	19	100.0%
非該当	281	-

### (放課後児童クラブの利用希望時間 退所時間)



時間	度数	構成比
15時	1	5.3%
16時	0	0.0%
17時	3	15.8%
18時	8	42.1%
19時	4	21.1%
20時	2	10.5%
21時以降	0	0.0%
無回答	1	5.3%
回答者数	19	100.0%
非該当	281	-

### ファミリー・サポート・センター

日数	度数	構成比
1日	1	50.0%
2日	0	0.0%
3日	0	0.0%
4日	0	0.0%
5日	1	50.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	2	100.0%
非該当	298	-

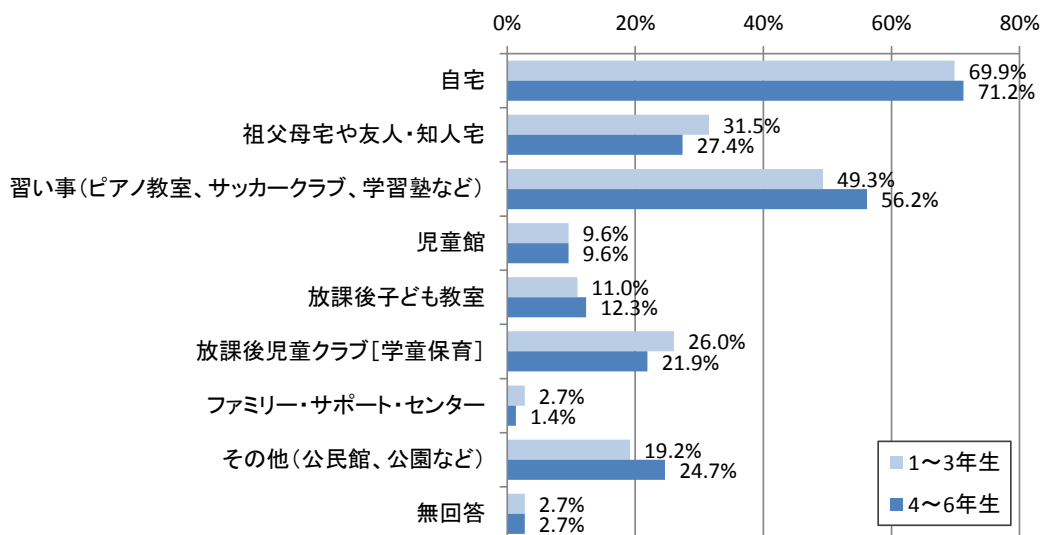
### その他

日数	度数	構成比
1日	6	42.9%
2日	5	35.7%
3日	1	7.1%
4日	0	0.0%
5日	1	7.1%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	1	7.1%
回答者数	14	100.0%
非該当	286	-



問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時刻も口内数字でご記入ください。時刻は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）。

小学校低学年（4～6年生）になったら希望する子どもの放課後の過ごし方は、「自宅」の割合が71.2%と最も高く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合も56.2%と高くなっています。また、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」の割合は、1～3年生のときと比べ減少し、21.9%となっています。



項目	度数	構成比
自宅	52	71.2%
祖父母宅や友人・知人宅	20	27.4%
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	41	56.2%
児童館	7	9.6%
放課後子ども教室	9	12.3%
放課後児童クラブ〔学童保育〕	16	21.9%
ファミリー・サポート・センター	1	1.4%
その他(公民館、公園など)	18	24.7%
無回答	2	2.7%
回答者数	73	-
非該当	227	-

■ 1週あたり利用希望日数等

日数	度数	構成比
1日	6	11.5%
2日	13	25.0%
3日	6	11.5%
4日	4	7.7%
5日	17	32.7%
6日	0	0.0%
7日	1	1.9%
無回答	5	9.6%
回答者数	52	100.0%
非該当	248	-

日数	度数	構成比
1日	6	30.0%
2日	8	40.0%
3日	2	10.0%
4日	1	5.0%
5日	2	10.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	1	5.0%
回答者数	20	100.0%
非該当	280	-

日数	度数	構成比
1日	11	26.8%
2日	20	48.8%
3日	8	19.5%
4日	2	4.9%
5日	0	0.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	41	100.0%
非該当	259	-

### 児童館

日数	度数	構成比
1日	2	28.6%
2日	1	14.3%
3日	1	14.3%
4日	1	14.3%
5日	0	0.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	2	28.6%
回答者数	7	100.0%
非該当	293	-

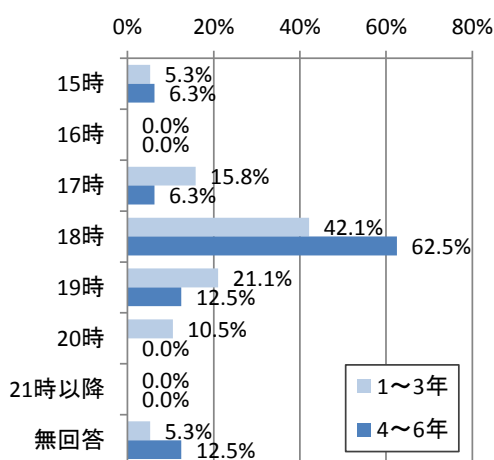
### 放課後子ども教室

日数	度数	構成比
1日	3	33.3%
2日	0	0.0%
3日	4	44.4%
4日	0	0.0%
5日	1	11.1%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	1	11.1%
回答者数	9	100.0%
非該当	291	-

### 放課後児童クラブ

日数	度数	構成比
1日	0	0.0%
2日	1	6.3%
3日	3	18.8%
4日	0	0.0%
5日	10	62.5%
6日	1	6.3%
7日	0	0.0%
無回答	1	6.3%
回答者数	16	100.0%
非該当	284	-

### (放課後児童クラブの利用希望時間 退所時間)



時間	度数	構成比
15時	1	6.3%
16時	0	0.0%
17時	1	6.3%
18時	10	62.5%
19時	2	12.5%
20時	0	0.0%
21時以降	0	0.0%
無回答	2	12.5%
回答者数	16	100.0%
非該当	284	-

### ファミリー・サポート・センター

日数	度数	構成比
1日	0	0.0%
2日	0	0.0%
3日	0	0.0%
4日	0	0.0%
5日	1	100.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	100.0%
非該当	299	-

### その他

日数	度数	構成比
1日	6	33.3%
2日	7	38.9%
3日	2	11.1%
4日	1	5.6%
5日	1	5.6%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	1	5.6%
回答者数	18	100.0%
非該当	282	-

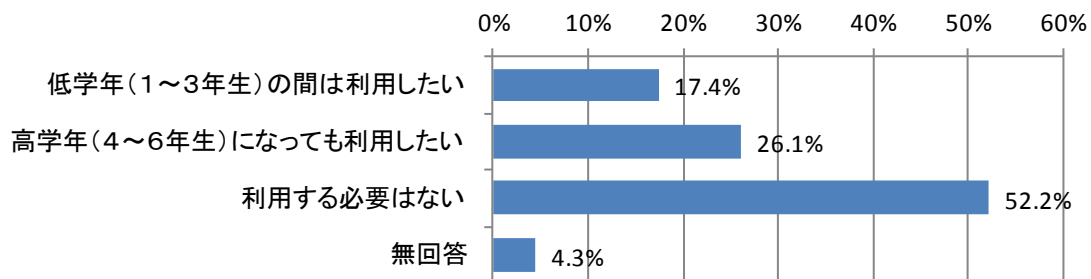
問 28 問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけたかたにうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）、（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）。

（1）土曜日

子どもの放課後の過ごし方で、放課後児童クラブ（学童保育）を望んでいる保護者のうち、土曜日の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が17.4%に対し、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が26.1%となっています。

また、「利用する必要はない」の割合は52.2%となっています。

さらに、希望する登所時刻については、「8時（4件）」、帰所時刻については、「17時（4件）」「19時以降（4件）」の回答が高くなっています。1日あたりの利用希望時間は、「7時間～10時間」の回答が6件と高くなっています。



土曜日	度数	構成比
低学年(1～3年生)の間は利用したい	4	17.4%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	6	26.1%
利用する必要はない	12	52.2%
無回答	1	4.3%
回答者数	23	100.0%
非該当	277	-

■利用時間帯

（登所時刻）

時間	度数	構成比
6時以前	0	0.0%
7時	2	20.0%
8時	4	40.0%
9時	3	30.0%
10時	1	10.0%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
13時以降	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	10	100.0%
非該当	290	-

（帰所時刻）

時間	度数	構成比
12時以前	0	0.0%
13時	0	0.0%
14時	0	0.0%
15時	0	0.0%
16時	0	0.0%
17時	4	40.0%
18時	2	20.0%
19時以降	4	40.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	10	100.0%
非該当	290	-

■1日あたり利用時間

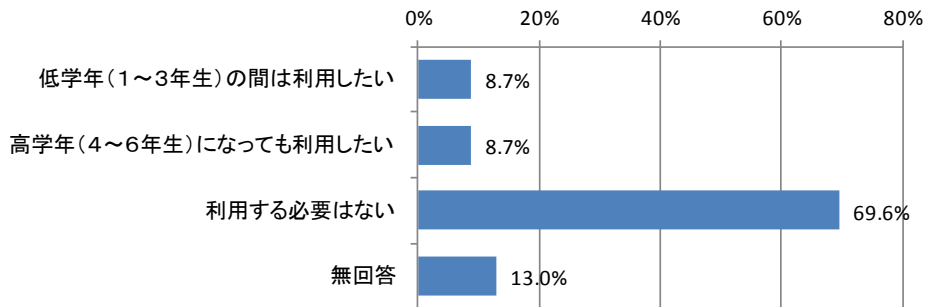
時間	度数	構成比
1時間～3時間	0	0.0%
4時間～6時間	0	0.0%
7時間～10時間	6	60.0%
11時間以上	4	40.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	10	100.0%
非該当	290	-

## (2) 日曜・祝日

子どもの放課後の過ごし方で、放課後児童クラブ（学童保育）を望んでいる保護者のうち、日曜・祝日の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」がそれぞれ8.7%と低くなっています。

また、「利用する必要はない」の割合は69.6%となっています。

さらに、希望する登所時刻については、「7時（2件）」、「8時（2件）」、帰所時刻については、「19時（3件）」の回答となっています。1日あたりの利用希望時間は、「11時間以上」の回答が3件となっています。



日曜・祝日	度数	構成比
低学年(1～3年生)の間は利用したい	2	8.7%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	2	8.7%
利用する必要はない	16	69.6%
無回答	3	13.0%
回答者数	23	100.0%
非該当	277	-

### ■利用時間帯

#### (登所時刻)

時間	度数	構成比
6時以前	0	0.0%
7時	2	50.0%
8時	2	50.0%
9時	0	0.0%
10時	0	0.0%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
13時以降	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	4	100.0%
非該当	296	-

#### (帰所時刻)

時間	度数	構成比
12時以前	0	0.0%
13時	0	0.0%
14時	0	0.0%
15時	0	0.0%
16時	0	0.0%
17時	0	0.0%
18時	1	25.0%
19時以降	3	75.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	4	100.0%
非該当	296	-

### ■1日あたり利用時間

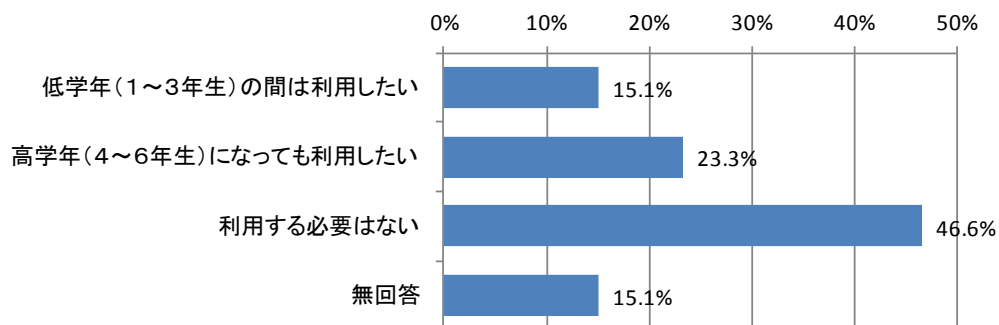
時間	度数	構成比
1時間～3時間	0	0.0%
4時間～6時間	0	0.0%
7時間～10時間	1	25.0%
11時間以上	3	75.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	4	100.0%
非該当	296	-

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一桁に一字)。

子どもの放課後の過ごし方で、放課後児童クラブ(学童保育)を望んでいる保護者のうち、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の利用希望は、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が15.1%に対し、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が23.3%となっています。

また、「利用する必要はない」の割合は46.6%となっています。

さらに、希望する登所時刻については、「8時(10件)」「9時(11件)」、帰所時刻については、「18時(11件)」の回答が高くなっています。1日あたりの利用希望時間は、「7時間～10時間」の回答が18件と高くなっています。



日曜・祝日	度数	構成比
低学年(1～3年生)の間は利用したい	11	15.1%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	17	23.3%
利用する必要はない	34	46.6%
無回答	11	15.1%
回答者数	73	100.0%
非該当	277	-

### ■利用時間帯

#### (登所時刻)

時間	度数	構成比
6時以前	0	0.0%
7時	4	14.3%
8時	10	35.7%
9時	11	39.3%
10時	1	3.6%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
13時以降	0	0.0%
無回答	2	7.1%
回答者数	28	100.0%
非該当	272	-

#### (帰所時刻)

時間	度数	構成比
12時以前	1	3.6%
13時	0	0.0%
14時	0	0.0%
15時	3	10.7%
16時	4	14.3%
17時	3	10.7%
18時	11	39.3%
19時以降	4	14.3%
無回答	2	7.1%
回答者数	28	100.0%
非該当	272	-

#### ■1日あたり利用時間

時間	度数	構成比
1時間～3時間	1	3.6%
4時間～6時間	2	7.1%
7時間～10時間	18	64.3%
11時間以上	5	17.9%
無回答	2	7.1%
回答者数	28	100.0%
非該当	272	-

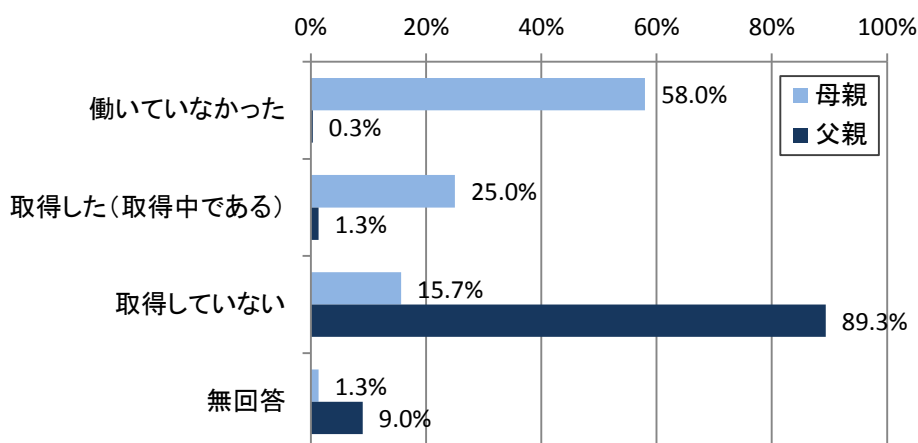
## 11. すべてのかたに、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 30 宛名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していないかたはその理由について、当てはまる番号すべてを口内にご記入ください。

子どもが生まれたときの育児休業の取得状況は、「取得した（取得中である）」の割合は、「母親」が25.0%に対し、「父親」は1.3%と、父親の取得割合が低くなっています。

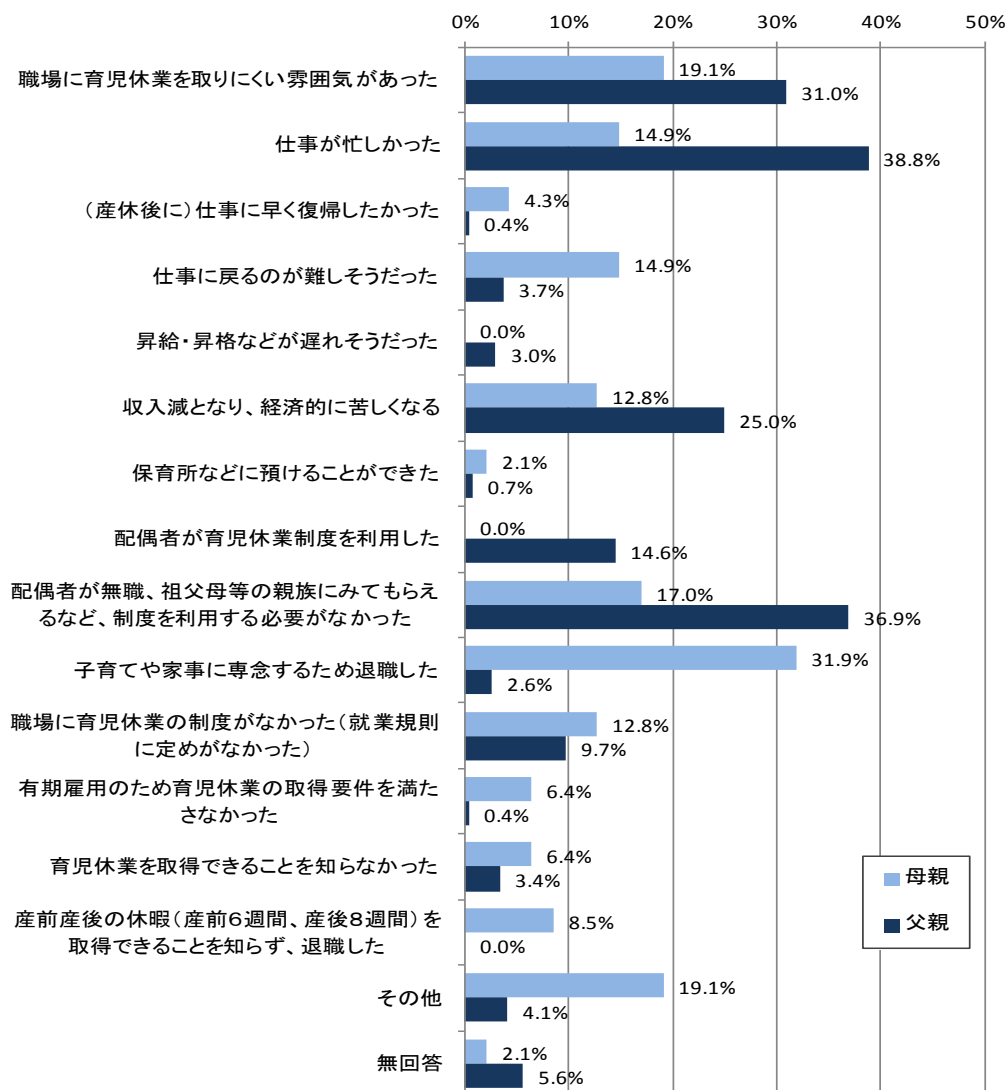
また、「働いていなかった」の割合は、「母親」が58.0%、「父親」は0.3%となっています。

さらに、育児休業を取得していない理由は、「母親」は、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が31.9%と最も高く、「父親」では、「仕事が忙しかった（38.8%）」「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった（36.9%）」の割合が高くなっています。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
働いていなかった	174	58.0%	1	0.3%
取得した(取得中である)	75	25.0%	4	1.3%
取得していない	47	15.7%	268	89.3%
無回答	4	1.3%	27	9.0%
回答者数	300	100.0%	300	100.0%
非該当	0	-	0	-

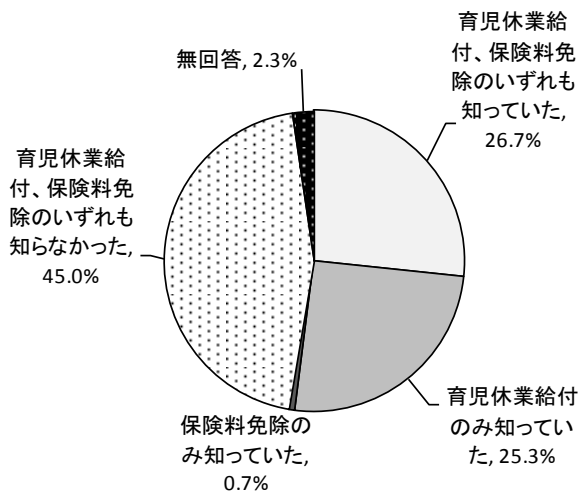
## ■育児休業を取得していない理由



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	9	19.1%	83	31.0%
仕事が忙しかった	7	14.9%	104	38.8%
(産休後に)仕事に早く復帰したかった	2	4.3%	1	0.4%
仕事に戻るのが難しそうだった	7	14.9%	10	3.7%
昇給・昇格などが遅れそうだった	0	0.0%	8	3.0%
収入減となり、経済的に苦しくなる	6	12.8%	67	25.0%
保育所などに預けることができた	1	2.1%	2	0.7%
配偶者が育児休業制度を利用した	0	0.0%	39	14.6%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	8	17.0%	99	36.9%
子育てや家事に専念するため退職した	15	31.9%	7	2.6%
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	6	12.8%	26	9.7%
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	3	6.4%	1	0.4%
育児休業を取得できることを知らなかった	3	6.4%	9	3.4%
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	4	8.5%	0	0.0%
その他	9	19.1%	11	4.1%
無回答	1	2.1%	15	5.6%
回答者数	47	-	268	-
非該当	253	-	32	-

問 30-1 子どもが原則 1 歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

育児休業給付が支給される仕組み、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みの認知度については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が 45.0%と最も高く、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた (26.7%)」「育児休業給付のみ知っていた (25.3%)」の割合は同程度となっています。



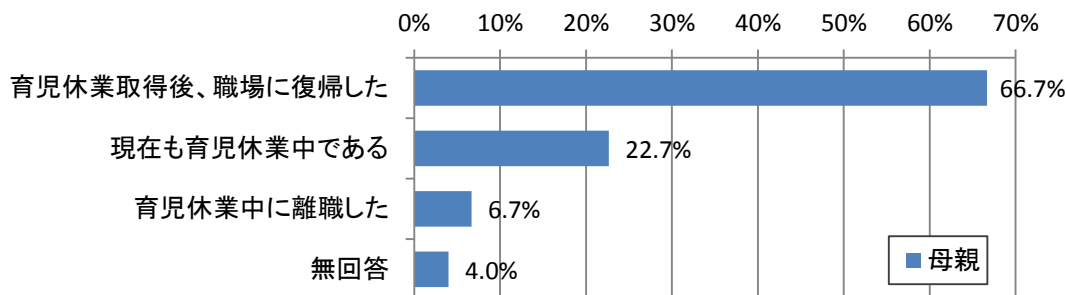
項目	度数	構成比
育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	80	26.7%
育児休業給付のみ知っていた	76	25.3%
保険料免除のみ知っていた	2	0.7%
育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	135	45.0%
無回答	7	2.3%
回答者数	300	100.0%

問 30 で「2. 取得した (取得中である)」と回答したかたにうかがいます。

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親 (2) 父親

育児休業取得後の職場への復帰状況は、「母親」「父親」ともに、「育児休業取得後、職場に復帰した (母親 : 66.7%、父親 : 3 件)」の回答が高くなっています。





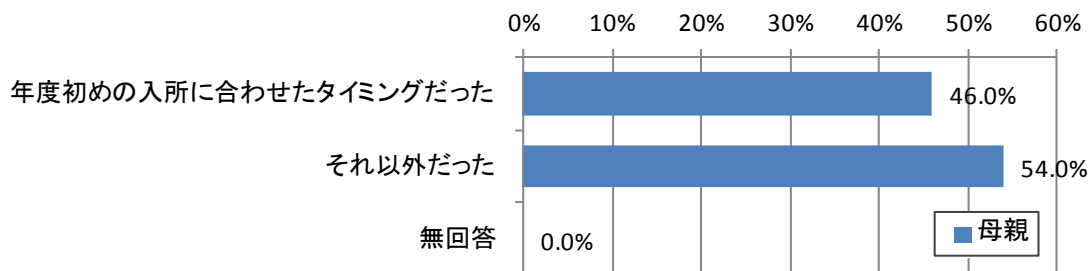
項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
育児休業取得後、職場に復帰した	50	66.7%	3	75.0%
現在も育児休業中である	17	22.7%	0	0.0%
育児休業中に離職した	5	6.7%	0	0.0%
無回答	3	4.0%	1	25.0%
回答者数	75	100.0%	4	100.0%
非該当	258	-	296	-

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育園入園を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 母親 (2) 父親

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだったかについては、「母親」「父親」とともに、「それ以外だった（母親：54.0%、父親：3件）」の回答が高くなっています。

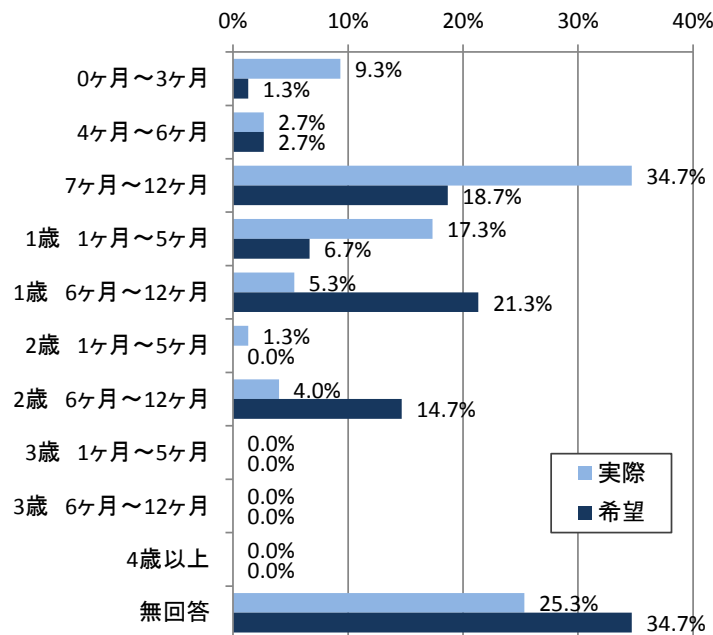


項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	23	46.0%	0	0.0%
それ以外だった	27	54.0%	3	100.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
回答者数	50	100.0%	3	100.0%
非該当	250	-	297	-

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、お子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

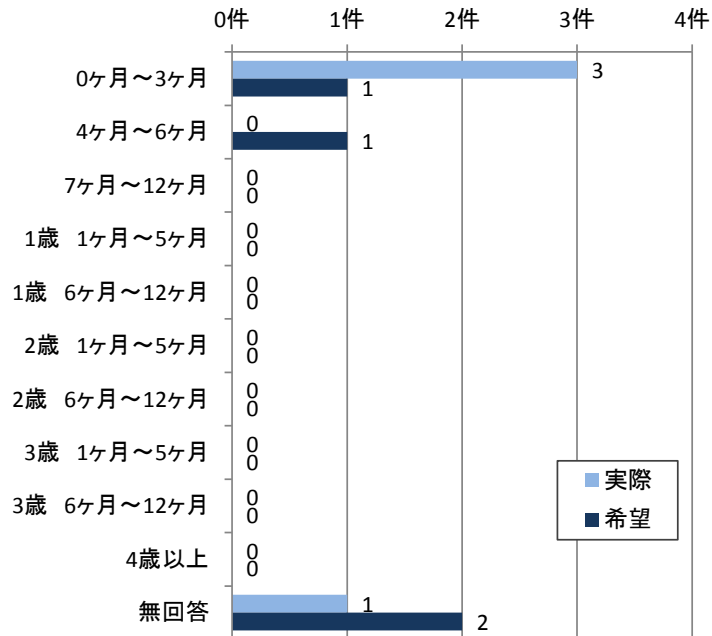
育児休業からの職場復帰時期（子どもの年齢）は、「実際」では「7ヶ月～12ヶ月」の割合が34.7%、「希望」では「1歳6ヶ月～12ヶ月」の割合が21.3%と、それぞれ高くなっています。



年齢	実際		希望	
	度数	構成比	度数	構成比
0ヶ月～3ヶ月	7	9.3%	1	1.3%
4ヶ月～6ヶ月	2	2.7%	2	2.7%
7ヶ月～12ヶ月	26	34.7%	14	18.7%
1歳 1ヶ月～5ヶ月	13	17.3%	5	6.7%
1歳 6ヶ月～12ヶ月	4	5.3%	16	21.3%
2歳 1ヶ月～5ヶ月	1	1.3%	0	0.0%
2歳 6ヶ月～12ヶ月	3	4.0%	11	14.7%
3歳 1ヶ月～5ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
3歳 6ヶ月～12ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
4歳以上	0	0.0%	0	0.0%
無回答	19	25.3%	26	34.7%
回答者数	75	100.0%	75	100.0%
非該当	225	-	225	-

(2) 父親

育児休業からの職場復帰時期（子どもの年齢）は、「実際」では「0ヶ月～3ヶ月」が3件、「希望」では「0ヶ月～3ヶ月」「4ヶ月～6ヶ月」の回答がそれぞれ1件となっています。

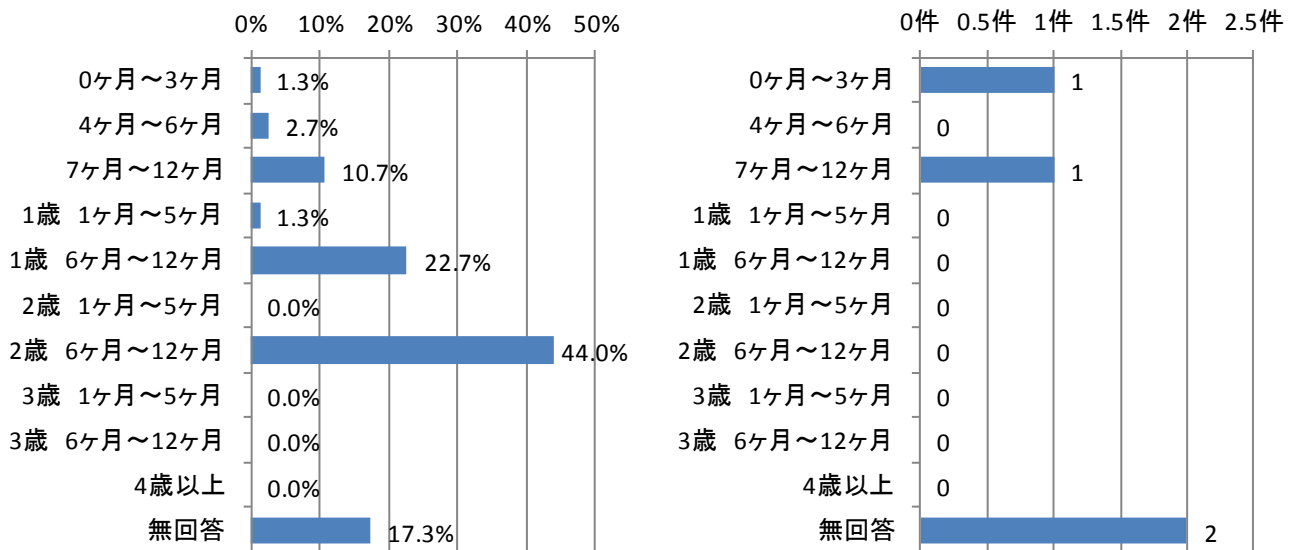


年齢	実際		希望	
	度数	構成比	度数	構成比
0ヶ月～3ヶ月	3	75.0%	1	25.0%
4ヶ月～6ヶ月	0	0.0%	1	25.0%
7ヶ月～12ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
1歳 1ヶ月～5ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
1歳 6ヶ月～12ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
2歳 1ヶ月～5ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
2歳 6ヶ月～12ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
3歳 1ヶ月～5ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
3歳 6ヶ月～12ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
4歳以上	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	25.0%	2	50.0%
回答者数	4	100.0%	4	100.0%
非該当	296	-	296	-

問 30-5 宛名のお子さんが生まれたとき、お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内で数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

(1) 母親 (2) 父親

育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の職場復帰の希望時期（子どもの年齢）は、「母親」では「2歳6ヶ月～12ヶ月」の割合が44.0%と最も高く、「父親」では「0ヶ月～3ヶ月」「7ヶ月～12ヶ月」の回答がそれぞれ1件となっています。



年齢	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
0ヶ月～3ヶ月	1	1.3%	1	1.3%
4ヶ月～6ヶ月	2	2.7%	0	0.0%
7ヶ月～12ヶ月	8	10.7%	1	1.3%
1歳 1ヶ月～5ヶ月	1	1.3%	0	0.0%
1歳 6ヶ月～12ヶ月	17	22.7%	0	0.0%
2歳 1ヶ月～5ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
2歳 6ヶ月～12ヶ月	33	44.0%	0	0.0%
3歳 1ヶ月～5ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
3歳 6ヶ月～12ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
4歳以上	0	0.0%	0	0.0%
無回答	13	17.3%	2	2.7%
回答者数	75	100.0%	4	5.3%
非該当	225	-	296	-

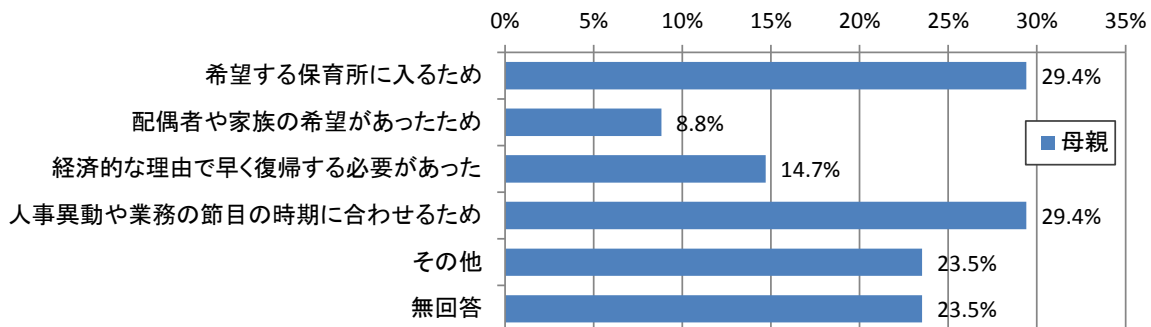
問 30-4 で実際の復帰と希望が異なるかたにうかがいます。

【⇒ 希望どおり復帰したかたは、問 30-7 へ】

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 「希望」より早く復帰した方

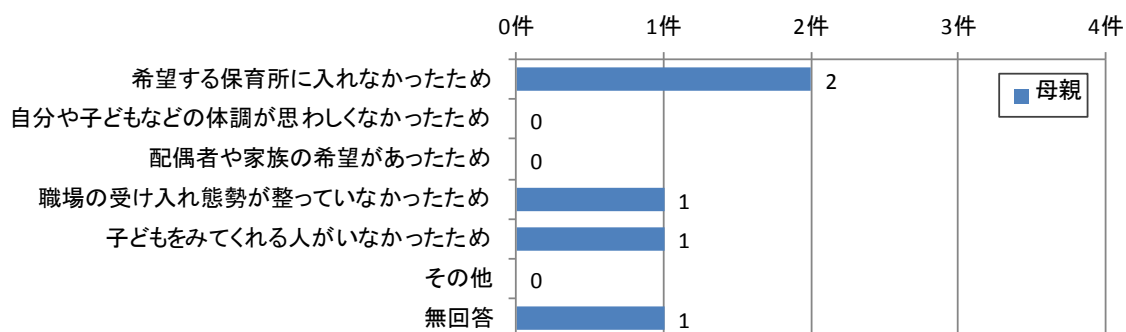
希望より早く復帰した保護者のうち、希望の時期に職場復帰しなかった理由は、「母親」では、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」「希望する保育所に入るため」の割合がそれぞれ 29.4%と高くなっています。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
希望する保育所に入るため	10	29.4%	0	0.0%
配偶者や家族の希望があったため	3	8.8%	0	0.0%
経済的な理由で早く復帰する必要があるため	5	14.7%	0	0.0%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	10	29.4%	0	0.0%
その他	8	23.5%	2	100.0%
無回答	8	23.5%	0	0.0%
回答者数	34	-	2	-
非該当	266	-	298	-

(2) 「希望」より遅く復帰した方

希望より遅く復帰した保護者の、希望の時期に職場復帰しなかった理由は、「母親」では「希望する保育所に入れなかったため」の回答が2件となっています。また、「父親」の回答はありません。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
希望する保育所に入れなかったため	2	50.0%	0	-
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0	0.0%	0	-
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0%	0	-
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	1	25.0%	0	-
子どもをみてくれる人がいなかったため	1	25.0%	0	-
その他	0	0.0%	0	-
無回答	1	25.0%	0	-
回答者数	4	-	0	-
非該当	296	-	300	-

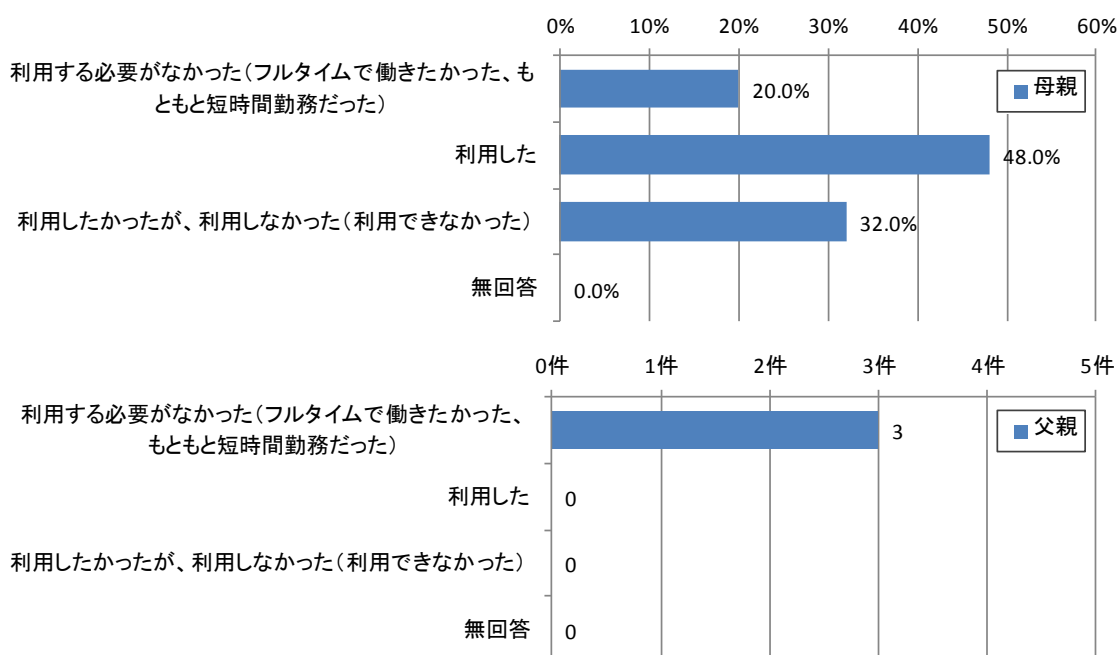
問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答したかたにうかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親 (2) 父親

育児休業からの職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況は、「母親」は「利用した」の割合が 48.0%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」の割合が 32.0%となっています。

「父親」は「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 3 件となっています。

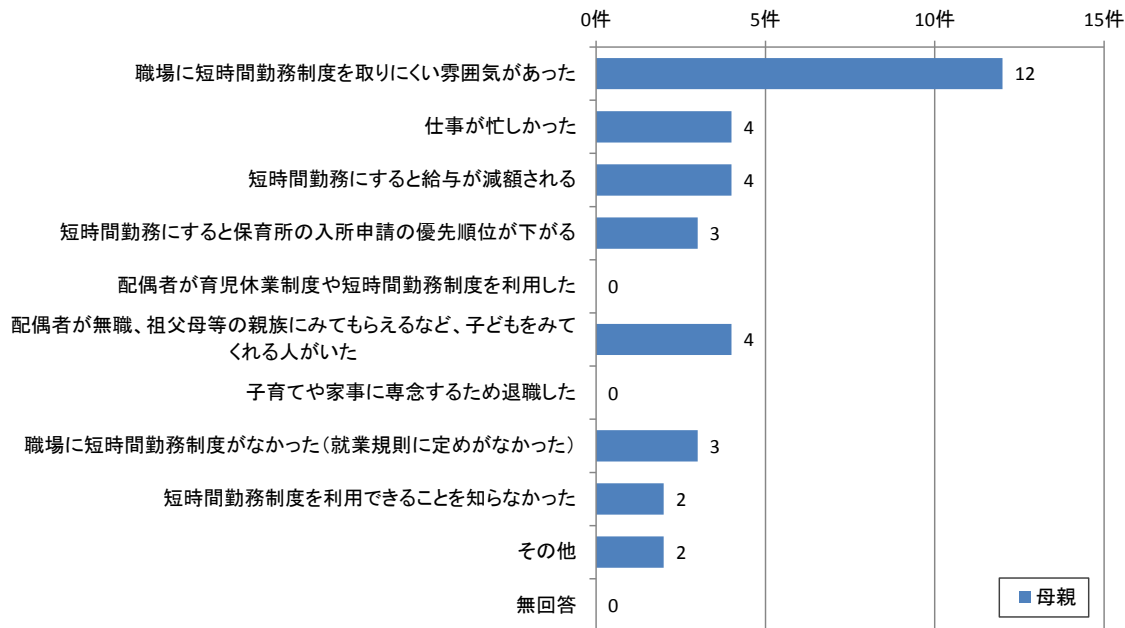


項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	10	20.0%	3	100.0%
利用した	24	48.0%	0	0.0%
利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	16	32.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
回答者数	50	100.0%	3	100.0%
非該当	250	-	297	-

問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

(1) 母親 (2) 父親

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は、「母親」は、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が12件と最も高くなっています。また、「父親」の回答はありません。



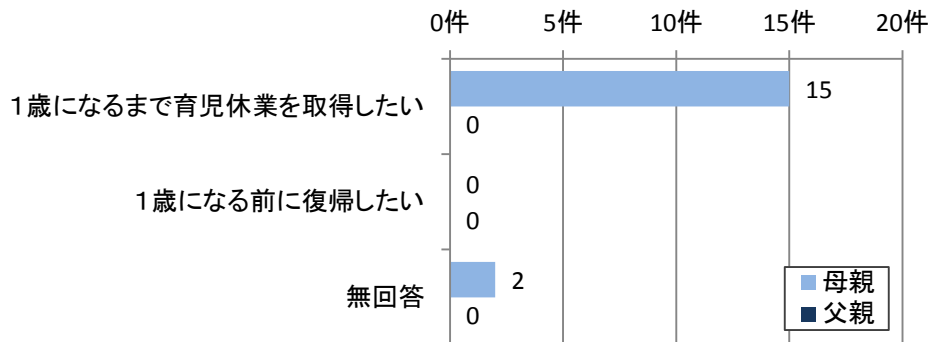
項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	12	75.0%	0	-
仕事が忙しかった	4	25.0%	0	-
短時間勤務にすると給与が減額される	4	25.0%	0	-
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	3	18.8%	0	-
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0	0.0%	0	-
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	4	25.0%	0	-
子育てや家事に専念するため退職した	0	0.0%	0	-
職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	3	18.8%	0	-
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	2	12.5%	0	-
その他	2	12.5%	0	-
無回答	0	0.0%	0	-
回答者数	16	-	0	-
非該当	284	-	300	-

問 30-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答したかたにうかがいます。

問 30-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親 (2) 父親

子どもが1歳になったとき必ず利用できる事業があるなどの場合の育児休業の取得希望は、「母親」では、「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が15件となっています。また、「父親」の回答はありません。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
1歳になるまで育児休業を取得したい	15	88.2%	0	-
1歳になる前に復帰したい	0	0.0%	0	-
無回答	2	11.8%	0	-
回答者数	17	100.0%	0	-
非該当	283	-	300	-

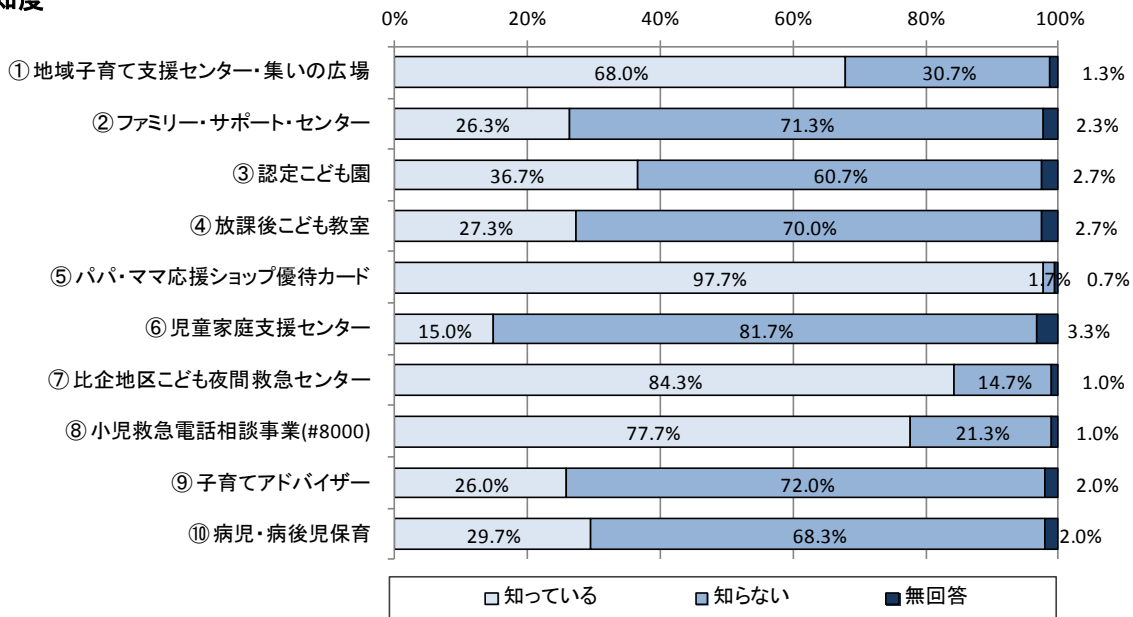


## 12. 子育て支援サービスの認知度、利用度及び満足度について

問 31 下記のサービスを知っていますか。「1.知っている」、「2.知らない」のどちらかに○をつけてください。  
また、「1.知っている」と答えたかたは、その利用について〔 〕内の「ア.ある」、「イ.ない」のどちらかに○をつけてください。

子育て支援サービスの認知度では、「⑤パパ・ママ応援ショップ優待カード（97.7%）」の割合が最も高く、次いで「⑦比企地区子ども夜間救急センター（84.3%）」「⑧小児救急電話相談事業（#8000）（77.7%）」「①地域子育て支援センター・つどいの広場（68.0%）」の割合が高くなっています。

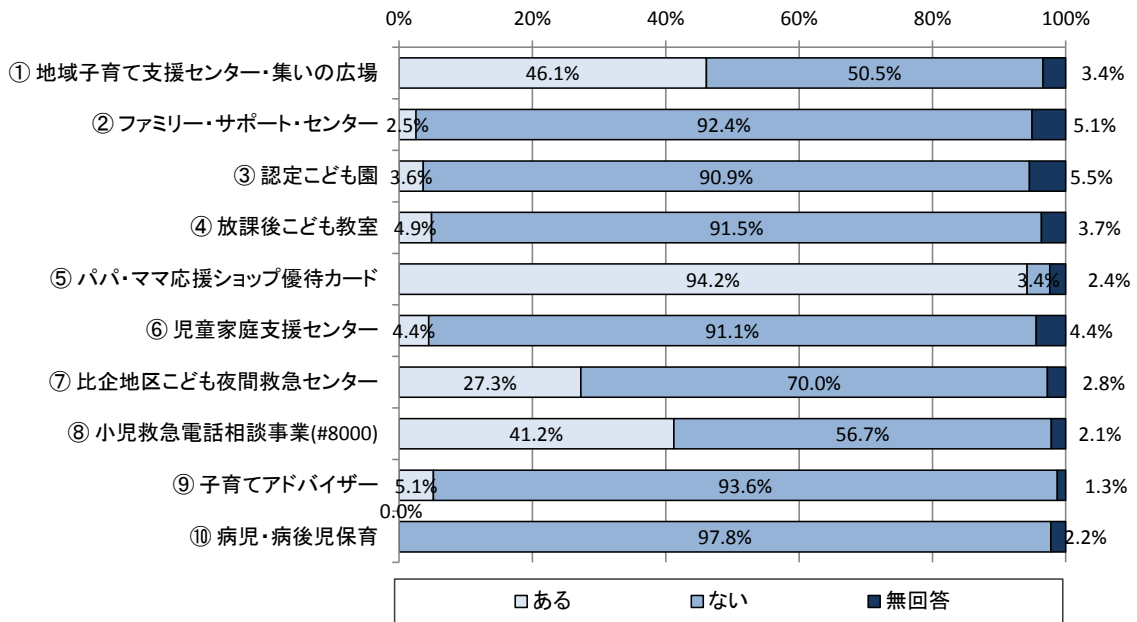
### ■認知度



項目	知っている	知らない	無回答	回答者数
① 地域子育て支援センター・集いの広場	204	92	4	300
	68.0%	30.7%	1.3%	100.0%
② ファミリー・サポート・センター	79	214	7	300
	26.3%	71.3%	2.3%	100.0%
③ 認定こども園	110	182	8	300
	36.7%	60.7%	2.7%	100.0%
④ 放課後こども教室	82	210	8	300
	27.3%	70.0%	2.7%	100.0%
⑤ パパ・ママ応援ショップ優待カード	293	5	2	300
	97.7%	1.7%	0.7%	100.0%
⑥ 児童家庭支援センター	45	245	10	300
	15.0%	81.7%	3.3%	100.0%
⑦ 比企地区子ども夜間救急センター	253	44	3	300
	84.3%	14.7%	1.0%	100.0%
⑧ 小児救急電話相談事業(#8000)	233	64	3	300
	77.7%	21.3%	1.0%	100.0%
⑨ 子育てアドバイザー	78	216	6	300
	26.0%	72.0%	2.0%	100.0%
⑩ 病児・病後児保育	89	205	6	300
	29.7%	68.3%	2.0%	100.0%

子育て支援サービスの利用度では、「⑤パパ・ママ応援ショップ優待カード（94.2%）」の割合が最も高く、次いで「①地域子育て支援センター・つどいの広場（46.1%）」「⑧小児救急電話相談事業（#8000）（41.2%）」の割合が高くなっています。

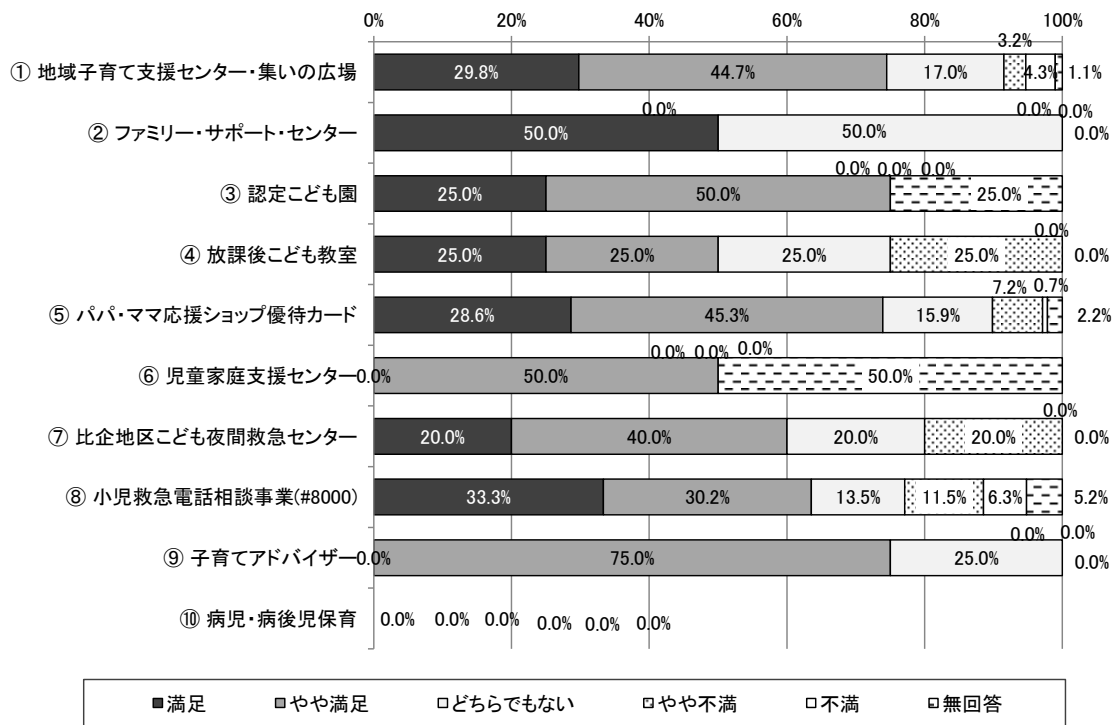
■利用度



項目	ある	ない	無回答	回答者数
① 地域子育て支援センター・集いの広場	94	103	7	204
	46.1%	50.5%	3.4%	100.0%
② ファミリー・サポート・センター	2	73	4	79
	2.5%	92.4%	5.1%	100.0%
③ 認定こども園	4	100	6	110
	3.6%	90.9%	5.5%	100.0%
④ 放課後こども教室	4	75	3	82
	4.9%	91.5%	3.7%	100.0%
⑤ パパ・ママ応援ショップ優待カード	276	10	7	293
	94.2%	3.4%	2.4%	100.0%
⑥ 児童家庭支援センター	2	41	2	45
	4.4%	91.1%	4.4%	100.0%
⑦ 比企地区こども夜間救急センター	69	177	7	253
	27.3%	70.0%	2.8%	100.0%
⑧ 小児救急電話相談事業(#8000)	96	132	5	233
	41.2%	56.7%	2.1%	100.0%
⑨ 子育てアドバイザー	4	73	1	78
	5.1%	93.6%	1.3%	100.0%
⑩ 病児・病後児保育	0	87	2	89
	0.0%	97.8%	2.2%	100.0%

問 31-1 上記の事業を利用したことがあるかたに伺います。利用に満足していますか。当てはまる答えの番号を一つだけ選んで○をつけてください。

子育て支援サービスを利用した満足度は、「②ファミリー・サポート・センター（50.0%）」で「満足」の割合が高く、「⑨子育てアドバイザー（75.0%）」「認定こども園（50.0%）」「⑥児童家庭支援センター（50.0%）」では「やや満足」の割合が高くなっています。また、「④放課後子ども教室（25.0%）」「⑦比企地区こども夜間救急センター（#8000）（20.0%）」では「やや不満」の割合が高くなっています。

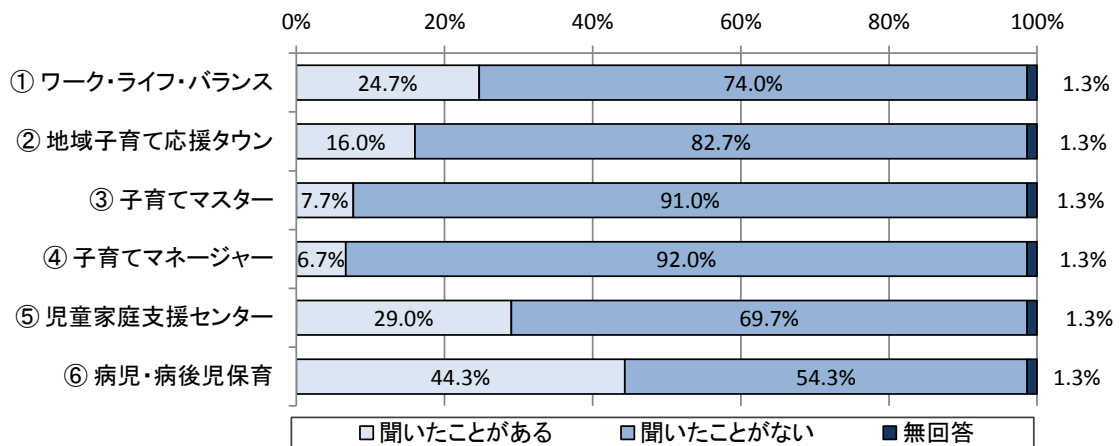


項目	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答	回答者数
① 地域子育て支援センター・集いの広場	28	42	16	3	4	1	94
	29.8%	44.7%	17.0%	3.2%	4.3%	1.1%	100.0%
② ファミリー・サポート・センター	1	0	1	0	0	0	2
	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
③ 認定こども園	1	2	0	0	0	1	4
	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%
④ 放課後こども教室	1	1	1	1	0	0	4
	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
⑤ パパ・ママ応援ショップ優待カード	79	125	44	20	2	6	276
	28.6%	45.3%	15.9%	7.2%	0.7%	2.2%	100.0%
⑥ 児童家庭支援センター	0	1	0	0	0	1	2
	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%
⑦ 比企地区こども夜間救急センター	2	4	2	2	0	0	10
	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%
⑧ 小児救急電話相談事業(#8000)	32	29	13	11	6	5	96
	33.3%	30.2%	13.5%	11.5%	6.3%	5.2%	100.0%
⑨ 子育てアドバイザー	0	3	1	0	0	0	4
	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
⑩ 病児・病後児保育	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-

問 32 子育て支援に関する、下記の言葉を聞いたことがありますか。「1. 聞いたことがある」、「2. 聞いたことがない」のどちらかに○をつけてください。また、聞いたことがあるかたは、意味もご存じですか。  
 [ ] 内の「ア. 知っている」、「イ. 知らない」のどちらかに○をつけてください。

子育て支援に関する言葉について、「聞いたことがある」では、「⑥病児・病後児保育 (44.3%)」「⑤児童家庭支援センター (29.0%)」となっており、「聞いたことがない」では、「④子育てマネージャー (92.0%)」「③子育てマスター (91.0%)」が9割以上と高くなっています。

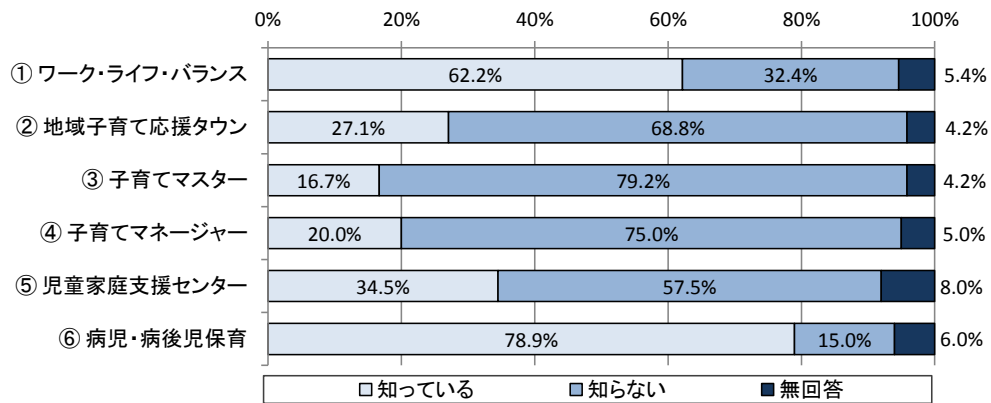
■ 認知度



項目	聞いたことがある	聞いたことがない	無回答	回答者数
① ワーク・ライフ・バランス	74	222	4	300
	24.7%	74.0%	1.3%	100.0%
② 地域子育て応援タウン	48	248	4	300
	16.0%	82.7%	1.3%	100.0%
③ 子育てマスター	23	273	4	300
	7.7%	91.0%	1.3%	100.0%
④ 子育てマネージャー	20	276	4	300
	6.7%	92.0%	1.3%	100.0%
⑤ 児童家庭支援センター	87	209	4	300
	29.0%	69.7%	1.3%	100.0%
⑥ 病児・病後児保育	133	163	4	300
	44.3%	54.3%	1.3%	100.0%

子育て支援に関する内容について、「知っている」では、「⑥病児・病後児保育（78.9%）」「⑤児童家庭支援センター（62.2%）」の割合が高く、「知らない」では、「③子育てマスター（79.2%）」「④子育てマネージャー（75.0%）」の割合が高くなっています。

### ■子育て支援の内容について

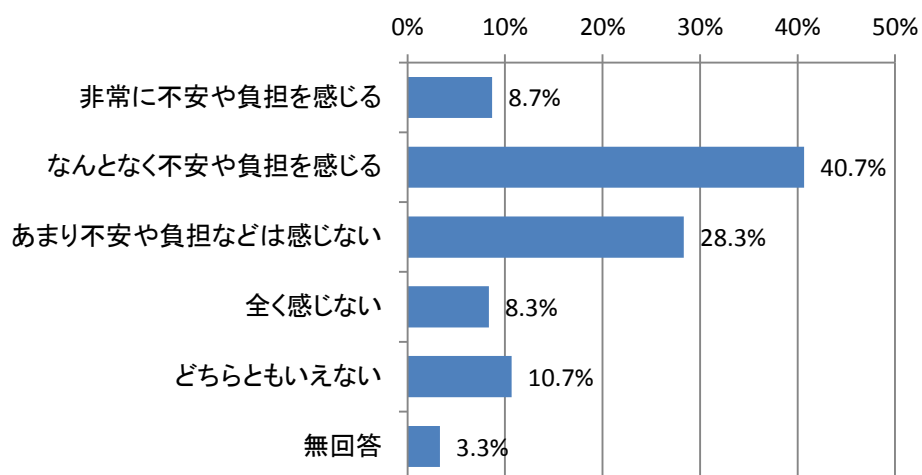


項目	知っている	知らない	無回答	回答者数
① ワーク・ライフ・バランス	46	24	4	74
	62.2%	32.4%	5.4%	100.0%
② 地域子育て応援タウン	13	33	2	48
	27.1%	68.8%	4.2%	100.0%
③ 子育てマスター	4	19	1	24
	16.7%	79.2%	4.2%	100.0%
④ 子育てマネージャー	4	15	1	20
	20.0%	75.0%	5.0%	100.0%
⑤ 児童家庭支援センター	30	50	7	87
	34.5%	57.5%	8.0%	100.0%
⑥ 病児・病後児保育	105	20	8	133
	78.9%	15.0%	6.0%	100.0%

## 13. 子育てに関して

問 33 子育てに関して不安感や負担感などを感じますか。当てはまる答えの番号を1つ選んで○をつけてください。

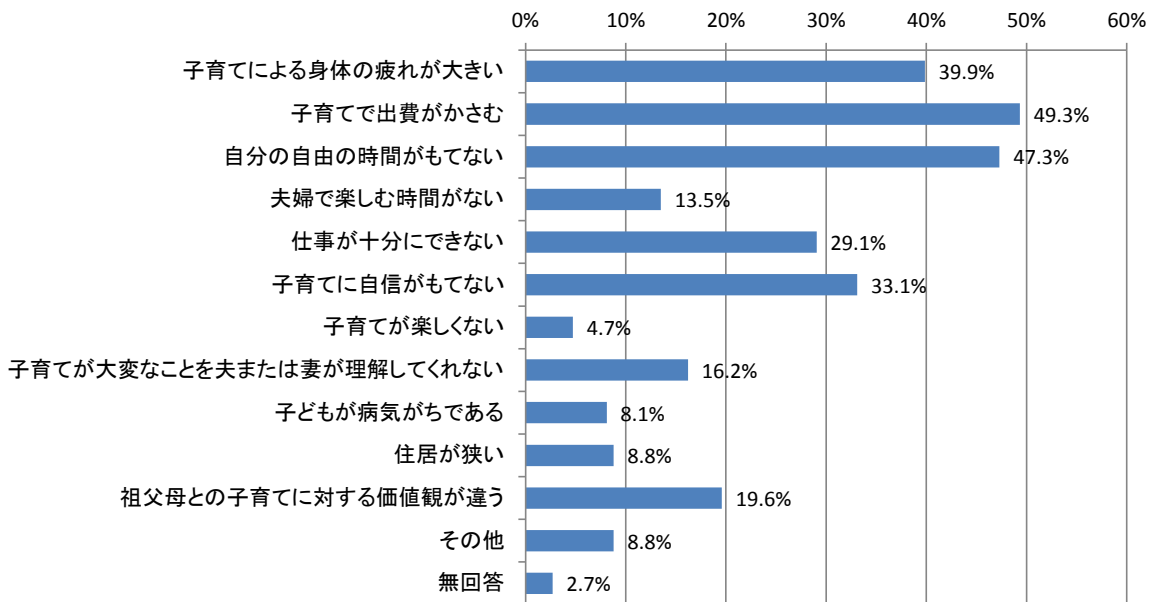
子育てに関しての不安感や負担感などを感じることは、「非常に不安や負担を感じる (8.7%)」「なんとなく不安や負担を感じる (40.7%)」の合計割合は49.4%に対して、「あまり不安や負担などは感じない (28.3%)」「全く感じない (8.3%)」の合計割合は36.6%と「不安や負担を感じる」の回答が高くなっています。また、「どちらともいえない」の割合は10.7%となっています。



項目	度数	構成比
非常に不安や負担を感じる	26	8.7%
なんとなく不安や負担を感じる	122	40.7%
あまり不安や負担などは感じない	85	28.3%
全く感じない	25	8.3%
どちらともいえない	32	10.7%
無回答	10	3.3%
回答者数	300	-

問 33-1 子育てについて、不安に思うことや悩んでいることはどのようなことですか。当てはまる答えの番号  
すべてに○をつけてください。

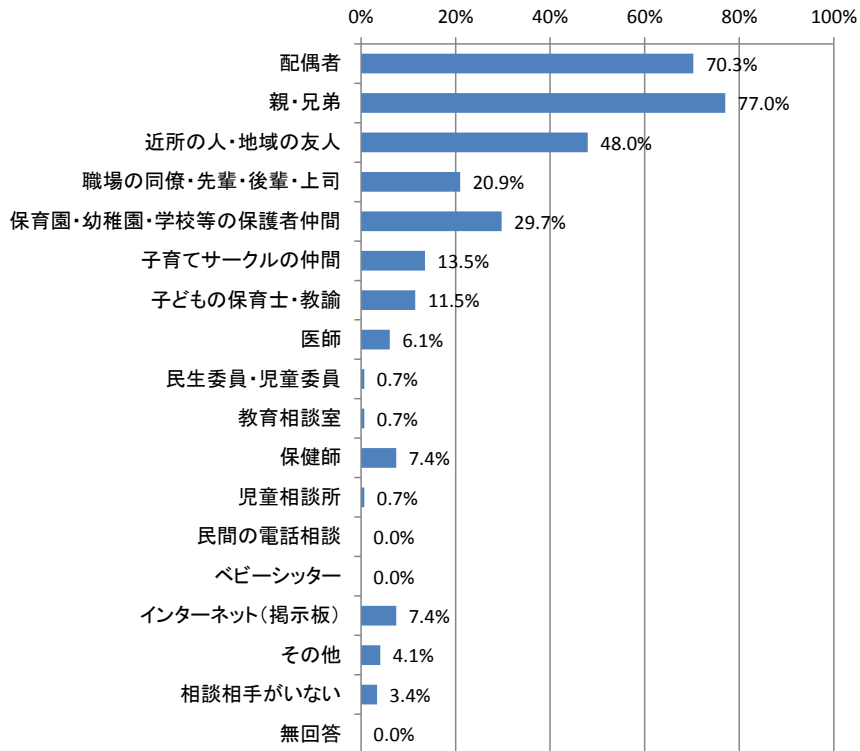
子育てについて、不安に思うことや悩んでいることでは、「子育てで出費がかさむ」の割合が 49.3%と高く、次いで「自分の自由の時間がもてない (47.3%)」「子育てによる身体の疲れが大きい (39.9%)」「子育てに自信がもてない (33.1%)」「仕事が十分にできない (29.1%)」となっています。



項目	度数	構成比
子育てによる身体の疲れが大きい	59	39.9%
子育てで出費がかさむ	73	49.3%
自分の自由の時間がもてない	70	47.3%
夫婦で楽しむ時間がない	20	13.5%
仕事が十分にできない	43	29.1%
子育てに自信がもてない	49	33.1%
子育てが楽しくない	7	4.7%
子育てが大変なことを夫または妻が理解してくれない	24	16.2%
子どもが病気がちである	12	8.1%
住居が狭い	13	8.8%
祖父母との子育てに対する価値観が違う	29	19.6%
その他	13	8.8%
無回答	4	2.7%
回答者数	148	-
非該当	152	-

問 33-2 子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していますか。当てはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

子育てに関する悩みや不安を相談する方は、「親・兄弟」の割合が 77.0%と高く、次いで「配偶者 (70.3%)」「近所の人・地域の友人 (48.0%)」「保育園・幼稚園・学校等の保護者仲間 (29.7%)」となっています。



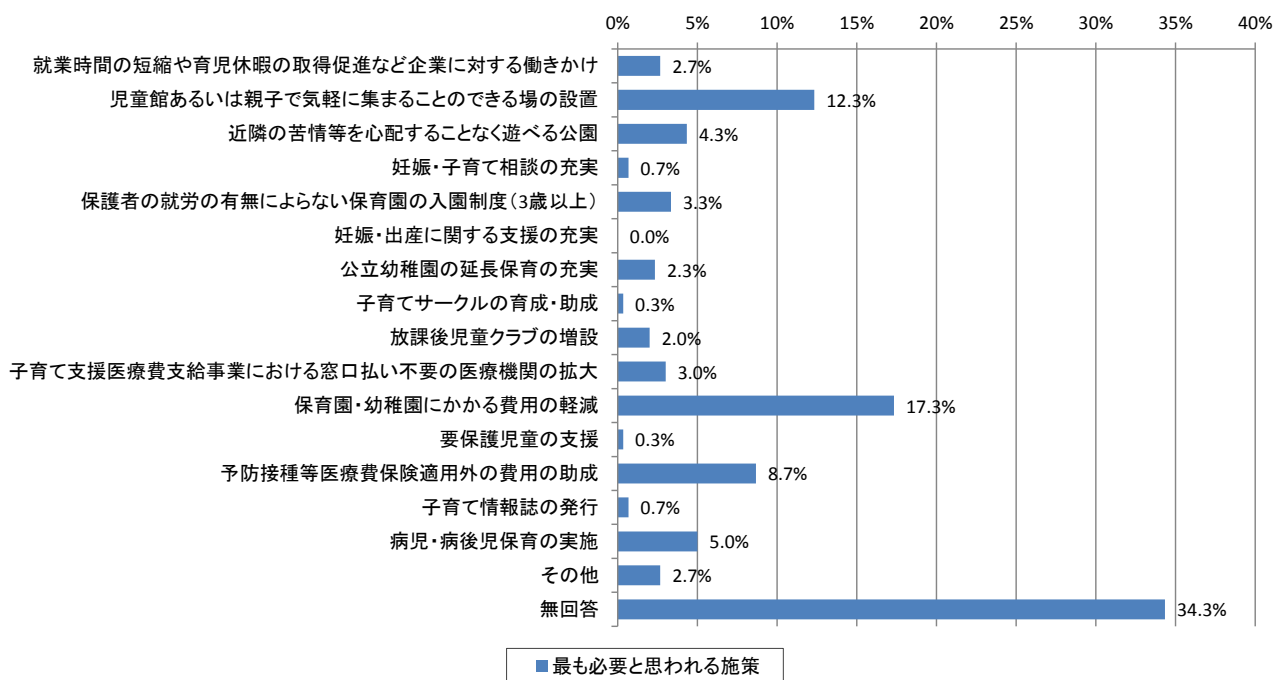
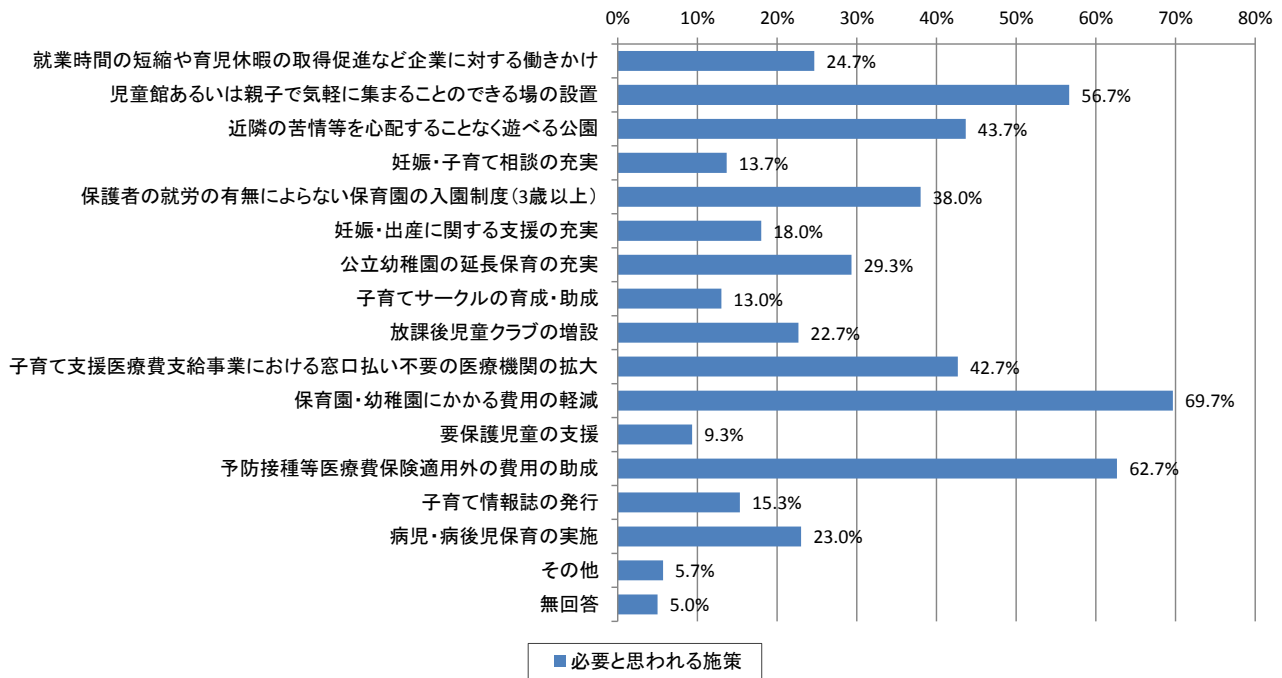
項目	度数	構成比
配偶者	104	70.3%
親・兄弟	114	77.0%
近所の人・地域の友人	71	48.0%
職場の同僚・先輩・後輩・上司	31	20.9%
保育園・幼稚園・学校等の保護者仲間	44	29.7%
子育てサークルの仲間	20	13.5%
子どもの保育士・教諭	17	11.5%
医師	9	6.1%
民生委員・児童委員	1	0.7%
教育相談室	1	0.7%
保健師	11	7.4%
児童相談所	1	0.7%
民間の電話相談	0	0.0%
ベビーシッター	0	0.0%
インターネット(掲示板)	11	7.4%
その他	6	4.1%
相談相手がない	5	3.4%
無回答	0	0.0%
回答者数	148	-
非該当	152	-



**問 34 川島町の子育て支援において、どのような施策が必要と思われますか。必要と思うものすべてに○をつけてください。その中で、もっとも必要だと思われる施策を一つ選んで〔 〕内にお書きください。**

川島町の子育て支援で必要と思われる施策では、「保育園・幼稚園にかかる費用の軽減」の割合が69.7%と高く、次いで「予防接種等医療費保険適用外の費用の助成（62.7%）」「児童館あるいは親子で気軽に集まることのできる場の設置（56.7%）」などの割合が高くなっています。

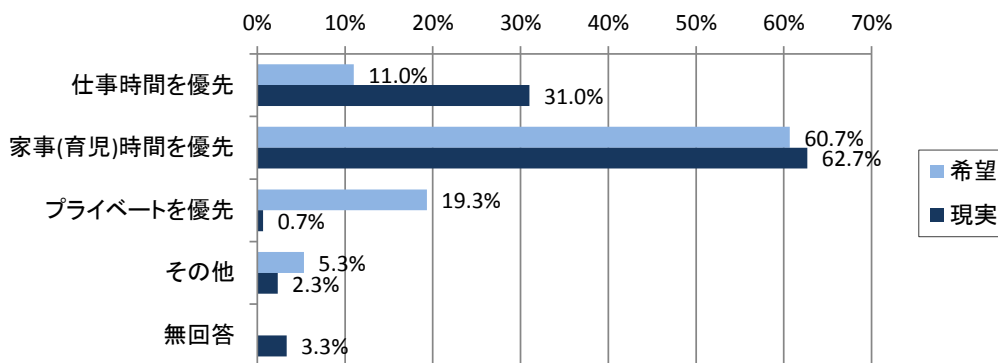
また、最も必要と思われる施策では、「保育園・幼稚園にかかる費用の軽減（17.3%）」「児童館あるいは親子で気軽に集まることのできる場の設置（12.3%）」の割合が高くなっています。



項目	必要と思われる施策		最も必要と思われる施策	
	度数	構成比	度数	構成比
就業時間の短縮や育児休暇の取得促進など企業に対する働きかけ	74	24.7%	8	2.7%
児童館あるいは親子で気軽に集まることのできる場の設置	170	56.7%	37	12.3%
近隣の苦情等を心配することなく遊べる公園	131	43.7%	13	4.3%
妊娠・子育て相談の充実	41	13.7%	2	0.7%
保護者の就労の有無によらない保育園の入園制度(3歳以上)	114	38.0%	10	3.3%
妊娠・出産に関する支援の充実	54	18.0%	0	0.0%
公立幼稚園の延長保育の充実	88	29.3%	7	2.3%
子育てサークルの育成・助成	39	13.0%	1	0.3%
放課後児童クラブの増設	68	22.7%	6	2.0%
子育て支援医療費支給事業における窓口払い不要の医療機関の拡大	128	42.7%	9	3.0%
保育園・幼稚園にかかる費用の軽減	209	69.7%	52	17.3%
要保護児童の支援	28	9.3%	1	0.3%
予防接種等医療費保険適用外の費用の助成	188	62.7%	26	8.7%
子育て情報誌の発行	46	15.3%	2	0.7%
病児・病後児保育の実施	69	23.0%	15	5.0%
その他	17	5.7%	8	2.7%
無回答	15	5.0%	103	34.3%
回答者数	300	-	300	-

問 35 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についてうかがいます。「希望」と「現実」それぞれについて当てはまる答えの番号を1つ選んで○をつけてください。

生活の中で「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度について、「家事（育児）時間を優先」の割合が「希望（62.7%）」と「現実（60.7%）」でそれぞれ高くなっています。また「仕事を優先」では「現実」の割合が高く、「プライベートを優先」では「希望」の割合が高くなっています。



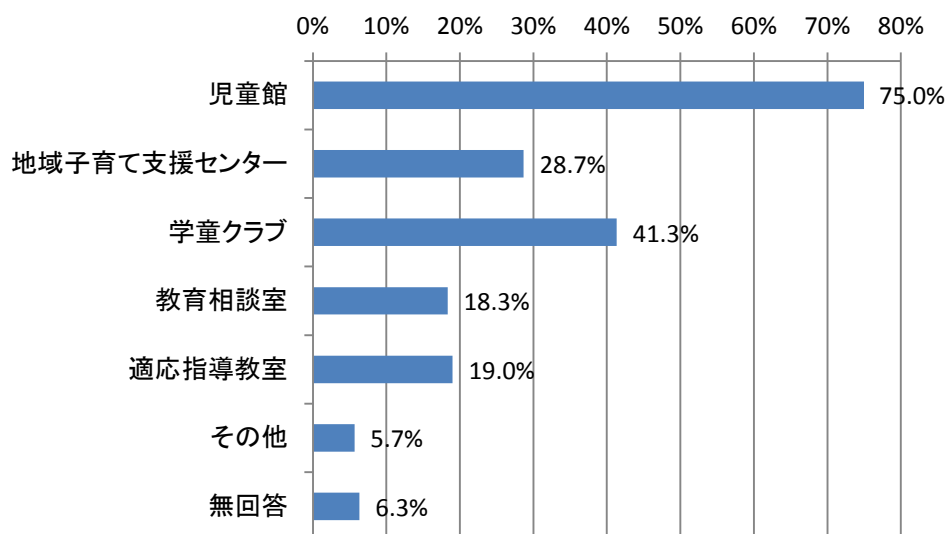
項目	希望		現実	
	度数	構成比	度数	構成比
仕事時間を優先	33	11.0%	93	31.0%
家事(育児)時間を優先	182	60.7%	188	62.7%
プライベートを優先	58	19.3%	2	0.7%
その他	16	5.3%	7	2.3%
無回答	11	3.7%	10	3.3%
回答者数	300	-	300	-
非該当	0	-	0	-

## 14. 川島町について

問 36 町立川島幼稚園（川島町大字畑中 348）は平成 28 年 3 月 31 日をもって閉園することが決定しており、現在、閉園後の施設を町の子育て支援の拠点や教育支援拠点として活用することを検討しています。

そこで、閉園後の施設について、川島町に必要と思われる番号すべてに○をつけてください。

町立川島幼稚園の閉園後、どのように施設を活用することが必要かでは、「児童館」の割合が 75.0%と最も高く、次いで「児童クラブ（41.3%）」「地域子育て支援センター（28.7%）」の順となっています。



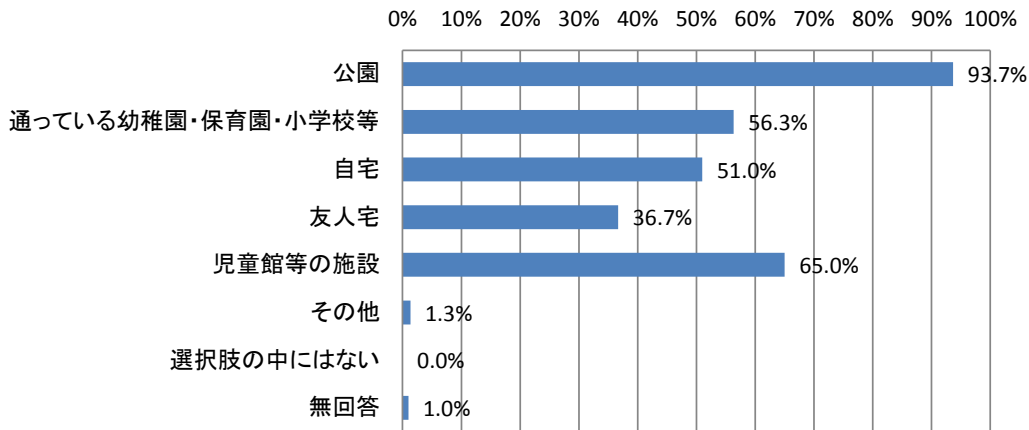
項目	度数	構成比
児童館(0歳から18歳までのすべての子どもに遊び場と遊びを提供し、遊びを通して児童が心身ともに健やかに成長する施設)	225	75.0%
地域子育てセンター(主に小学校入学前の子どもとその保護者を対象に、無料相談や、関連機関の紹介、子育てサークル活動を行う場)	86	28.7%
学童クラブ(小学生が対象で、放課後の時間帯に家庭に保護者がいない場合に指導員の下、子どもの生活の場を提供する事業)	124	41.3%
教育相談室(学校生活における学習相談、生活相談、進路・就職相談に対し専門のスタッフが応える事業)	55	18.3%
適応指導教室(不登校などの子どもが本籍校に復帰できるように学習の援助を行う施設)	57	19.0%
その他	17	5.7%
無回答	19	6.3%
回答者数	300	-

問 36-1 幼稚園施設の利用について、その他ご意見をご自由にお書きください。

※本報告書では割愛します。

問 37 お子さんを、どのような場所で遊ばせたいと思いますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

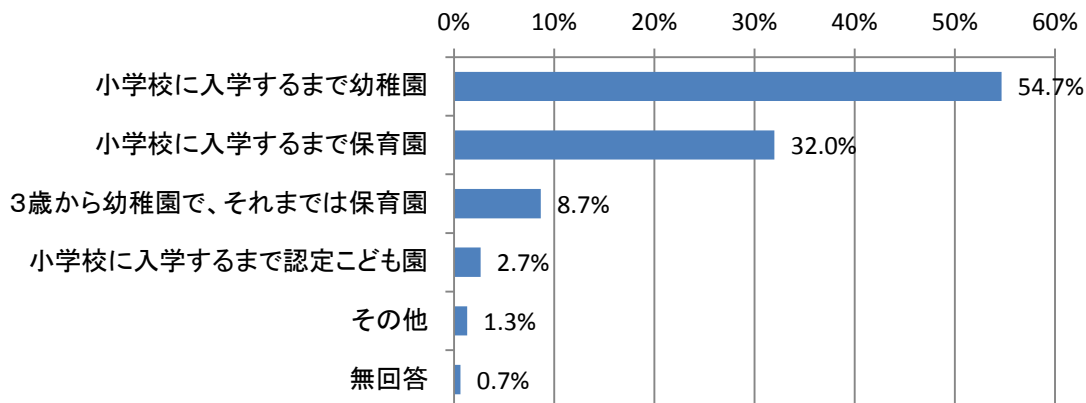
お子さんをどのような場所で遊ばせたいですかでは、「公園」の割合が 93.7%と最も高く、次いで「児童館等の施設 (65.0%)」「通っている幼稚園・保育園・小学校等 (56.3%)」「自宅 (51.0%)」の順となっています。



項目	度数	構成比
公園	281	93.7%
通っている幼稚園・保育園・小学校等	169	56.3%
自宅	153	51.0%
友人宅	110	36.7%
児童館等の施設	195	65.0%
その他	4	1.3%
選択肢の中にはない	0	0.0%
無回答	3	1.0%
回答者数	300	-

問 38 就学（小学校入学）時まで、お子さんをどのように保育・教育したいと思いますか。当てはまる答えの番号一つに○をつけてください。また、その理由もお書きください。

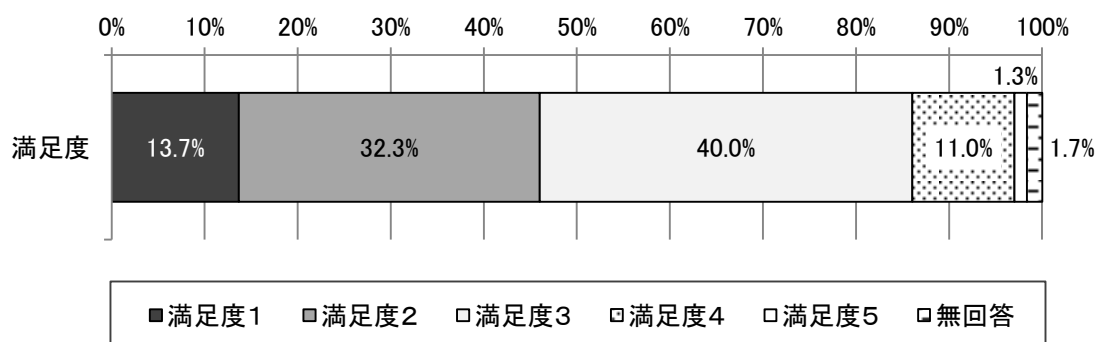
就学（小学校入学）時まで、お子さんをどのように保育・教育したいと思いますかでは、「小学校に入学するまで幼稚園」の割合が 54.7%と最も高く、次いで「小学校に入学するまで保育園」の割合が 32.0%となっています。



項目	度数	構成比
小学校に入学するまで幼稚園	164	54.7%
小学校に入学するまで保育園	96	32.0%
3歳から幼稚園で、それまでは保育園	26	8.7%
小学校に入学するまで認定こども園	8	2.7%
その他	4	1.3%
無回答	2	0.7%
回答者数	300	-

問 39 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1つに○をつけてください。

住まいの地域における子育て環境や支援への満足度は、「満足（「満足度4」11.0%と「満足度5」1.3%の合計）」の割合が12.3%に対し、「不満（「満足度1」13.7%と「満足度2」32.3%の合計）」が46.0%となっており、「不満」の割合が高くなっています。



項目	度数	構成比
満足度1	41	13.7%
満足度2	97	32.3%
満足度3	120	40.0%
満足度4	33	11.0%
満足度5	4	1.3%
無回答	5	1.7%
回答者数	300	100.0%

問 40 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

※本報告書では割愛します。